

### Ⅲ 自由意見

問 18 墓地等について思うことを自由に記入してください。

#### (1) 合葬式墓地について

##### 《意見の内訳》

賛成・よい	331 件
↳ 継承問題解決のため	160 件
↳ 費用軽減のため	53 件
↳ 樹木型か慰霊碑型か	19 件
↳ その他	99 件
理解できる	91 件
反対・よくない	46 件
墓地に望むこと	41 件
疑問・気がかりなこと	20 件
故人や遺族の意思にまかせる	14 件
合葬式墓地を知らなかった・今後考える	8 件

#### 賛成・よい…継承問題解決のため(160 件)

- 
- 核家族や一人暮らしの方が多くなるので必要だと思う。(男性 30 代)
  - 核家族化、県外からの移住または子息の県外移住、宗教に対する考え方の変化、墓の所有を合葬式墓地の利用とを比較した場合の経済の合理性などから、必要性は高いと思う。市民が選択肢の 1 つとして検討できるよう、市営のものがあるのはありがたいと思う。(男性 30 代)
  - 個人の管理が困難な場合は、とても便利だと思う。(男性 30 代)
  - 承継人がいない人にとってはよいと思う。(男性 30 代)
  - 子どもはいるが、娘なので、いずれ嫁へ行く事を考えると合葬式墓地が子どもの負担にならずよいのかな、と考えてしまう。(男性 40 代)
  - お墓を承継しない家族、できない家族が多いのでよいと思う。(男性 40 代)
  - 今の時代には合っていると思う。承継人がいなければ、共同の墓地でもよいと思う。(男性 40 代)
  - 今後の人口問題などを(少子高齢化含む)考えると、導入をしていただければと思う。(男性 40 代)
  - 身内や親族の居ない方にはとてもよいと思う。(男性 40 代)
  - 今後の家族の形態や超高齢化を考えれば必要な施設だと思う。宗教的な価値観の薄い現代では、お墓の重要性は薄れていると思う。(男性 40 代)
  - 承継人や費用などの問題を考えるとよいことだと思う。(男性 40 代)
  - 持墓がなかったら利用したい。先を考えるとお墓は子にとって負の遺産にしかないと思う。(男性 40 代)
  - お墓を守ることは負担がかかるため合葬式墓地は必要。(男性 40 代)

- 基本的に墓守は大変だと思う。墓に入るか否かは個人の自由だし、すべての家系が円満とも限らない。残された遺族の負担にならないよう合葬墓地に夫婦で入りたいと考えている。(男性 40代)
- お墓の管理は大変なので、子どもたちへの負担を考えると、合葬式で管理してもらったほうがよい。(男性 40代)
- 子孫への負担を考えるとよい形式だと思う。(男性 50代)
- 核家族化、結婚しない人がふえており、需要は多くなっていくと考える。墓地を管理する負担も増していくと思うので、ふえていってほしいと思う。(男性 50代)
- 作るべき！身元不明の老人がふえるから(身寄りがない老人)。(男性 50代)
- 時代とともに、寺院の継承者も難しくなっているし、葬儀のあり方や、墓の継承管理も大変になってきているので、市で合葬式を色々なニーズにあわせて何種類か(5～10年までは個人ロッカー式で管理し、以降合葬など)作ってみるとよいと思う。(男性 50代)
- そういう埋葬の仕方があってもよいのではないか。少子化の時代で墓が個人では続いていかない状況にあるのは事実。(男性 50代)
- 承継人がいない人や、いずれどこかでいなくなってしまうので、このような形態も必要だと思う。(男性 50代)
- 少子化も進んでいるので墓地の形態としては推進したほうがよい。(男性 50代)
- これから一人者がたくさんふえて遺骨が残せる場ができるなら大変よい事だと思う。(男性 50代)
- こういうものがあるとは知らなかった。管理する者、費用の軽減になるのであれば大変よい事だと思う。(男性 50代)
- 子どもたちに金銭面や、お寺さんとの付き合い等、負担をかけたくないので、よいと思う。(男性 50代)
- 承継人の問題、海外も含め子どもたちの生活基盤の多様化、少子化など個別墓地が難しくなり、放置されている墓の増加を考えると限りある土地利用をふまえ、どんどんそちらになってもよいと思う(希望する方には)。(男性 50代)
- 現在は共同墓地に先祖からのものがあるので考えた事はなかったが、先々管理者や土地の問題が出た際にはそういう形での墓地もよいのかと思う。(男性 50代)
- 子どもが大学を卒業し他県に就職してしまったら富士市に墓地を求めても子どもの負担になってしまうのではないかと心配している。合葬式墓地でもよいと思うが個人の位牌等いつでもお参りできる形ができればよいなあと思っている。(男性 50代)
- 残された人々が簡単になればよい。(男性 60代)
- とてもよい事だと思う。近年、子どもも昔と違って少なくなり、又、遠く離れてお墓にこれないなどのような事がおこり困っている事も多いと聞く。そのようなとき、合葬墓地があれば、そこに入れることで心が晴れる。(男性 60代)
- 誰もが利用でき子どもや親類等に後々迷惑をかけたくないので。(男性 60代)
- 時代と共に承継人が負担にならないよう、宗教心も少なくなってくるためよいと思う。(男性 60代)
- 継承者がいない場合などは費用も安くすみ、合理的だと思う。(男性 60代)

- 今後、継承人がいなくなるかもしれないので、合葬式墓地があればと思う。 (男性 60代)
- これから少子化のため家族に迷惑を掛けたくない。 (男性 60代)
- 聞いた事はあるが、あらためて説明を見て、子どもたちが皆県外で生活しているため今後の事が少々気になっていたの、先々利用できたらよいと思う。とりあえず共同墓地購入済。 (男性 60代)
- 地方出身なので親類、縁者が少なく承継人に負担をかけたくないの、合葬式墓地があればと思う。 (男性 60代)
- 墓地としての用地不足、永久に墓を守り続ける事は不可能と思う。 (男性 60代)
- 個人のお墓を代々守っていくのも、色々な面で大変なところもあるので、合葬式墓地というのもこれから必要になってくると思う。 (男性 60代)
- 承継人の問題も考えると必要なものと思う。 (男性 60代)
- 先祖代々の墓がうけつがれるのが難しい時代だ。よいのでは。 (男性 60代)
- 残された家族に負担をかけたくないの、合葬式墓地はよいと思う。 (男性 60代)
- 子ども(男)2人は県外に居を構え、将来こちらに戻ってこられないと思う。私たちの墓については切実な問題になっている。多数の方と共同ならいつも誰かがお参りしてくれ、親類、友人、親交のあった人たちも分かりやすく、お参りに訪れると思う。 (男性 70歳以上)
- 承継人がいないためよいと思う。 (男性 70歳以上)
- 夫妻だけの者には永代式は合理的だと思う。 (男性 70歳以上)
- 亡くなった身内に会いに行ける場所があるという事、そして承継人がいなくなっても安心していられるからよいと思う。 (男性 70歳以上)
- 承継人がいない方にとっては、解決策のひとつであると思う。コンパクトなスペースに多くの人々を祀ることができるメリットは大きいし、合理的であることは間違いない。 (男性 70歳以上)
- 子どもたちの負担にならなくてよいと思う。 (女性 30代)
- 若者が少なくなるので、時代に合っていると思う。 (女性 30代)
- 自分の死後、お墓の面倒を見る人がいない場合も、いても迷惑をかけたくないと思っている人にも、とてもよい方法だと思う。あれば、将来利用することを検討すると思う。 (女性 30代)
- 主人の祖父の妹が1人身で亡くなった時、だれがお墓を守っていくのか、大変もめていた。お金のかかることなので、遺産をもらった人が責任をもつのか、長男が責任をもつのか もめにもめたので、身寄りのない人のお墓は、こういうタイプだと残された人も嫌な思いをせずすむのかな、と思った。 (女性 30代)
- 残された人、身寄りの無い人には、負担も少なくよいと思う。管理の費用を今のうちに知りたい。先に自分で支払いたい。一括で支払うことはできないので、生活に支障のない金額で、分割して支払いをできるようにしてほしい。10~20年支払で利息なし等¥3,000~5,000/月くらい。 (女性 30代)
- 承継人の事を考えると、こういう方法もとてもよいとは思う。 (女性 30代)
- 承継人がいない場合、とてもよいと思う。墓石は高額なイメージがあるため、年金生活者にとっては大変だと思う。未来の高齢者は、年金が無いかもしれないので、とても不安になる。

(女性 30代)

- お墓を継ぐ人が居ない家も多くなる中、自分が居なくなった後の心配が減るので、よい選択肢になると思う。  
(女性 30代)
- 継承人がいない場合、合葬式墓地は必要だと思う。私自身、両親と離れた場所に住んでおり、主人も親戚が遠いため、選択肢の1つとして考えてもよいと思う。  
(女性 30代)
- 結婚しない人もふえてきているし、合葬式のほうがよいと思う。子どもたちにも負担をかけたくないの。  
(女性 30代)
- まだ自分が主で墓地を管理しているわけではないが、上の親世代の人たちから墓地の管理をするのが大変だという話や今後は心配だという話を聞くのでよいと思う。  
(女性 30代)
- 少子高齢化や未婚の人がふえることが予想されているので、このような形があってもよいと思う。しかし、管理については問題もあるのではないかと。  
(女性 30代)
- 少子高齢化もすすみ、承継人がいない世帯もふえると思うので、お墓に関する問題やニーズも、それに伴い変わってくると思う。なので、このような墓地もこれからは田舎でも必要になってくるのではないかと思う。  
(女性 30代)
- あると助かると思う。親族に承継人がいない人もいるから、いつか私や子どもに負担がかかると思うと、合葬式墓地に入ってほしい。  
(女性 30代)
- 積極的に利用したいと思っではないが、後継となる子どもや孫がお墓を守らなくてはいけないので、お墓の管理が彼らの足かせになるのであれば、合葬式は選択の1つにしてもよいのかと思う。  
(女性 30代)
- 管理する人がいなければ、あってもよいと思う。  
(女性 30代)
- 現代、TVを見ていると後継者がいないとか子どもに迷惑をかけたくないなどの理由でこういう場所があるのは、すごくよい事だと思う。富士市内近辺にそういう場所があるのを知らないので、いろいろな形で知る機会があればよいと思う。  
(女性 30代)
- 今は昔と違いお墓に対する気持ちが薄れているため、合葬式墓地はよいと思う。自分の子どもにお墓参りなどで苦になってもらいたくない。お墓参りをしたからと故人がどうのとはないと思うから。その家族で亡くなった方の話などをし、思い出してあげたりしてあげるほうが大事だと思う。  
(女性 30代)
- 承継人が近くにいない方の場合、合葬式墓地に入れることで安心感につながると思う。  
(女性 30代)
- 自分自身墓参りをしないため、後に残された者の負担にならないほうがよい。  
(女性 40代)
- 子どもの数も減り、いても各地へ転住していたりするので、墓を守っていく事は負担だし、難しいので合葬式はよいと思う。  
(女性 40代)
- 承継人がいない、土地を購入できない、墓地の土地の確保等考えたら今後必ず必要だと思う。お墓のあり方も変わってきている時代かと思う。  
(女性 40代)
- 後々管理をしていくことを考えると負担をかけたくない気持ちがある。ただ皆一緒というのではなく個別にしてそれぞれ家族なり親しい人なりが来たら分かるようになってほしいと思う。  
(女性 40代)
- 子どもの負担が少なくてすむならよいと思う。そういう墓地がふえればよいと思う。  
(女性 40代)

- 実家に承継人がいないので森林墓園を予定しているが、墓石を立てた後そちらに移動できるかな？個人の墓だと誰も行かなくなるとお墓がきたなくなるので、誰かしら見に来る合葬式墓地はよいと思う。 (女性 40代)
- 死んだ後まで家にとらわれずにいたいので、よいと思う。 (女性 40代)
- 自分自身も先祖の墓地を管理していけるかどうかわからないし、子どもにも負担をかけたくないので合葬式墓地はよいと思う。 (女性 40代)
- まだ先の事で具体的には考えられないが家族に迷惑をかけずにたまにお墓まいりに来てもらうにはとてもよいと思う。 (女性 40代)
- 少子高齢化でお墓の手入れや今後ずっと管理し続ける事を考えると、こういった施設があるとよいと思う。 (女性 40代)
- 子どもが必ず結婚し孫ができるとは限らない。承継人がいなくなることも多くなっていくと思うので、合葬式墓地がふえていくのはよいと思う。個々だと面積が必要になり、土地確保が大変だと思うので。 (女性 40代)
- 承継人や費用の問題でお墓を持てる人ばかりではないと思うので、合葬式墓地（公営）があると、心強く（安心）思う。 (女性 40代)
- 晩婚のため、墓を継ぐ者がいないため、合葬だと助かる。寺の永代供養も高額過ぎて…。 (女性 40代)
- 今後、承継人がいなくなるという時代があるので、このような墓地があってもよいと思った。毎年ではないが慰霊祭的なものがあればよいと思った。 (女性 40代)
- 私には子どもがおらず、未婚だ。これからどうなるのかわからない。他人に迷惑を掛けたくない。一括で支払いがすむ事もよい事だ。お寺の永代供養は高額なので、市で運営を考えてくれる事、うれしく思う。 (女性 40代)
- 管理する側を思うとあってもよいかと思う。宗教をもたない人や将来寺と疎遠になってしまうようなことを考えると・・・将来の子どもたちの責務を思うと経済的にもよいかも。 (女性 40代)
- 少子化や結婚しない人もいる中で、合葬式墓地は必要であると思う。残された人のことを考えると、負担をかけたくない気持ちはある。 (女性 40代)
- 手続きなど大変であれば、散骨は諦めこの形の墓地もありなのではと思った。先祖の代からの墓は、先々を考えても負担でしかないと思う。 (女性 40代)
- 承継人がいない一人者なので将来はおそらく合葬墓地のお世話になると思う。市営のものができてくれると嬉しい。 (女性 40代)
- 高齢化社会、土地が少ない、孤独死等々、今の時代、社会に合った新しい形の墓地だと思う。遺族が望めばそれでよいと思う。私自身は全くこだわりはない（家族次第）。 (女性 40代)
- 今後少子化や高齢化を考えると墓地の管理はますます難しくなる一方と思われる。子どもがいても墓を守るというための役割りを任せる重荷を考えると合葬式はこれからの時代に合っているのではと思う。一箇所にまとめてお参りしやすく管理され、景観も良くなるのではないかと。 (女性 50代)
- 家族の事情でお墓を守り続ける事が大変になってきている時代だと思うので個人での考えで合葬式があってもよいのだと思う。 (女性 50代)
- 子どもの数も少なくなり両親の墓地を守る事や寺院へのおつき合いも大変になるため、子どもたち

には負担になると思う。寺院にも迷惑になるため個人では墓地をもたない方がよいかもしれない。  
(女性 50代)

- 子どもはふたりいるが、ふたりとも女の子のため、お嫁に行ってしまうと家の墓地を管理できるかわからない。合葬式墓地で管理の必要がなければそのほうがよいと思う。  
(女性 50代)
- 少子化に伴い、墓を代々守っていくということは難しくなっていくと思う。子どもたちが地元から離れてしまうと、お墓の維持管理を期待するのは申しわけない気持ちになる。  
(女性 50代)
- 後継者がいない場合、選択肢の1つとしてありだと思ふ。又、永代的に次世代への負担もないのもよいと思う。  
(女性 50代)
- 自分自身（嫁ぎ先）は承継人がいるので心配ないが、実家（富士宮市）は承継人がいないので以前より自分が死んだ後はどうしたらと心配だった。今回「合葬式墓地」という形態を知り、その方法もあるのだと安心した次第。将来的には利用させていただく可能性が高いと思われるので、設置を望む。  
(女性 50代)
- 継承人がいない方々が多くなっているの、とても大事な事だと思う。  
(女性 50代)
- 墓地の管理が困難となった場合、必要となると思う。  
(女性 50代)
- 現世、後継が少ないので、なくてはならないものになると思う。  
(女性 50代)
- 他県に住んでいる子どもたちに管理させるのでは大変なので、利用する人はふえるのではないかと  
思う。  
(女性 50代)
- 子どもに負担がかからないし、場所もとらないのでよいと思う。  
(女性 50代)
- 公営であればとてもよいと思う。承継人はいるが、負担をかけさせたくないの、将来的には是非設置  
してほしい。早くに予約しておきたい気持ちだ。  
(女性 50代)
- これからの時代は、必要だと思う。お墓を守る事はとても大変。費用と手間、働く年齢が上がれば  
上がる程そちらに手をかける時間はなくなり放置してしまう事も仕方なくなると思う。現実  
は厳しい。  
(女性 50代)
- 少子化の時代、そして昔のようにその地でずっと暮らしていくというような形態ではなくなった今、  
お墓をその地で守るといふのは困難になってきている。子どもたちに負担をかけるということ  
を考えるとこのような形態もあると思うし、現実としてふえていくと思う。  
(女性 50代)
- 結婚をしない人や子どもができない人も多いので必要だと思う。  
(女性 50代)
- 承継人がいなくてもその後が安心していられる。個別の墓に入って放置され朽ちるのは嫌だ。  
(女性 50代)
- とても合理的な考え方だと思う。子どもや家族が近隣で生活するか否かも本人次第、愛する家族に  
後々まで負担をかけることは本意ではない。時折思い出してもらえただけでよいので、とても  
よいと思う。  
(女性 50代)
- 墓をすでに持っているの、考えにくいのだが、持っていなければ積極的に考えると思う。個人で持  
っていると色々大変だ。  
(女性 50代)
- 先祖代々というわけでもないの、子どもたちに迷惑をかけないという方向で、よいとは思ふが、  
まだ具体的には考えられない。  
(女性 50代)
- まだ子どもたちも若い世代なので話し合う事もないが、個人で墓地を持つ事が負担にならないか  
心配になる。なので、合葬式というの、ふえてよいのではないかと。親も元気にしている現在な

ので具体的に話し合う事はないかという状況だが。 (女性 50代)

- 少子高齢化と、先祖をおろそかにするわけではないが、法事などで寺院に支払うお金は何年先までもかかるものだ。合葬はあらゆる意味でこれからを生きる方々の負担と責任を軽減し同じように先祖を大切にしながらも別の形があってもよいと思う。合葬＝死んだ方を粗末にするのではないと思う。 (女性 50代)
- 承継人がいない場合はよいと思う。 (女性 50代)
- 承継人がいない場合には便利で遺骨を安心して埋蔵できるからよいのかもしれない。 (女性 50代)
- 少子化が進みお墓の管理が今後続けられるか心配。子どもに迷惑をかけたくないので管理が簡単な合葬式墓地はとてもよいと思う。 (女性 50代)
- 永代供養が時代とともに必要だ。少子化なので早めに設立してほしい。 (女性 50代)
- これからますます少子化が進んでいくと思う。承継人がいなくなっていけば合葬式墓地は必要になっていくと思う。 (女性 50代)
- これからは合葬式の墓地のほうがよいと思う。独身・子どもがいない家族もふえてきているので墓地を所有してもお墓参りに行けない人がふえると思うので。 (女性 50代)
- 継承人がいない、又負担をかけたくないと考えるとそういう考えも必要だと思う。 (女性 50代)
- このような形式の墓地があることを、くわしく知ることができてアンケートに答えてよかった。私は、承継人が今後いなくなるかもしれないので、市営で永代式に管理可能なら利用したい。 (女性 50代)
- 墓地という形で残ると、遠方の親族が大変だと思う。 (女性 50代)
- 富士市にも必要だと思う。核家族や独身者が多い時代なので、昔のように墓地を管理できない人が多いと思う。ただ、お盆の時など年に1回ボランティアのお寺さんがお経をあげてくださる日があったらよいと思う。 (女性 50代)
- 市内に公共の墓地があれば選択肢が広がってよいと思う。家族形態が変化しているので。 (女性 60代)
- これからの家族形態等考えると、お墓を求めても管理する承継人がずっと続いて代々やっっていられるかわからない。やはり合葬式墓地は必ず必要になってくると思う。いき場のない遺骨がないよう、生前より自分のいきつく場所の確保という点においてあったほうがよいと思う。 (女性 60代)
- 離婚のため、子どもたちは離れて生活しているし、実家の甥夫婦にも、年忌などの維持費用の負担を考えると、合葬式墓地のほうが、必要な費用を用意して納骨してもらえるので、承継人に負担や、わずらわしさをかける事がなく、大変よいと思う。 (女性 60代)
- 承継人がいない人にとってはよいと思う。 (女性 60代)
- 承継人がいずれいなくなるかもしれないので、自分が死んだ後は合葬永代がよいと思っている(墓まいりできるうちは、今のお寺ともつき合っていける)。 (女性 60代)
- 子どもが遠方に住んでいて墓を建てたとしても、墓参りもできないと思う。夫婦が同じ場所に埋葬されるなら、価値があると思う。 (女性 60代)
- 承継人がいない場合、市営の合葬墓地があると将来安心である。ぜひ実現してほしい。市営の森林墓園は承継人がいない場合個々の墓地なので、先の管理ができないため購入を断念しなければなら

ない。 (女性 60代)

- 管理面でこれからのニーズにマッチしており、よいと思う。管理する人のいないお墓ほどひどいものはないので・・・遺骨の取り出しもできなくてよいと思うので。 (女性 60代)
- お墓を守るために結婚、人生が左右された時代を過ごしてきた。子どもに強制はしたくないので、合葬式墓地がこれからは個人の生き方を左右することがなくてよいかと思う。 (女性 60代)
- 承継人は予定していても将来どうなるかわからないので、そのような不安を持たずにすむのなら合葬式は大変よいと思う。諸々の格差無く、奉ることが平等で理想だ。 (女性 60代)
- 夫婦が両方の実家の墓地の面倒をみなくてはならない等、よく耳にする。自分は、寺院等のおつきあいでも子どもに負担をかけたくないと思うが、残された者が手を合わせる場所がほしい時もあるかもしれないので合葬式墓地がよいと思っている。 (女性 60代)
- 私はひとり身なので、子どもたちに迷惑をかけたくなく、私の存在していた事は子どもたちが心の中で覚えていてくれるだけで十分だ。わざわざ個人の墓へ参ってくれなくても、思い出してくれるだけでよい。 (女性 60代)
- お墓を承継する方がいない時は、あってもよいと思う。 (女性 60代)
- 守る墓地もなく子どものいない人はよいと思う。 (女性 60代)
- 娘が1人東京で働いている。今後、結婚などで本人に負担がかからないように考えている。お墓を守る事は大変な事だ。お寺さんとのおつき合いも大変。故人を想う気持ちがあれば、お墓を持つ必要は無いかなと思う。 (女性 60代)
- 承継人がいなければ、自分もこれを望むと思う。特に公営のものなら、安心感がある。 (女性 60代)
- 子どもが地元をはなれている事で、お寺との付き合いが、できなくなる事を危惧している。そのためには合葬式墓地がよいと考えている。 (女性 60代)
- 個人のお墓の管理は大変なので、とてもよいと思う。 (女性 60代)
- 家族に承継人がいなかったりいなくなるかもしれないので必要になるかと思う。 (女性 60代)
- 子どもがいなかったりした場合、合葬式墓地を利用せざるを得ないのかなと思う。市営で設置するのはよいと思う。 (女性 60代)
- 私たち夫妻は子どもがいなかったため、慰霊碑型合葬式墓地を希望したい。市の共同墓地がある事を、初めて知った。 (女性 60代)
- 少子化に伴いお墓を持つことはできなくなると思う。身近にも一人子で御主人を亡くされた方がいる。今、お墓について悩んでいる。合葬式墓地は必要になると思う。 (女性 60代)
- 永代供養もしてもらえる墓地がよい。但し、小牧メモリアルパークはここで遺骨を納めることができる。管理はしていただけるので、掃除もしなくてよいので、年を取ってからは助かると思う。 (女性 60代)
- 少子化の現在子どもに負担をかけたくないというのが親の思いであると思うので、公営であるにしても民間であるにしても合葬式墓地を設置していただけるのであれば墓地の管理が無理である時には利用したいと思うし、子どもにも言っておきたい。 (女性 60代)
- 少子高齢化が進み、早急に必要である。 (女性 60代)
- 少子化に伴い承継人がいなくなるのでよいと思う。 (女性 60代)



- 少子化を考えるとありがたいと思う。 (女性 60代)
- いずれ承継人がいなくなるかもしれない今の時代、必要なことだと思う。 (女性 60代)
- 自分は一人なのでできれば早く決めておきたい。 (女性 60代)
- 子どもに迷惑はかけたくないので、この方式はこれから先よいと思う。 (女性 60代)
- 住む地域もばらばらになり親族だけでお墓を維持してゆくことが難しい昨今、合葬式なら気が楽な気がする。 (女性 60代)
- 次世代からは核家族化に伴いふえると思う。 (女性 70歳以上)
- 私の場合は長男が遠くに住んでいるので承継が難しいかなと思う。それならば合葬式墓地に入って来た時にお守りしてくれればよいかなと思う。 (女性 70歳以上)
- 墓地を取得する事も管理・維持する事もこれからの世代大変なので合葬式墓地がよいと思う。 (女性 70歳以上)
- これからの世の中、子どもが少なくお墓を守る事はとても大変だと思う。合葬式墓地が近くにできればうれしく思う。 (女性 70歳以上)
- 墓を守る子孫がいない人もいるので必要だと思う。 (女性 70歳以上)
- 森林墓地に義父母の遺骨をおさめてあるが、子どもの代までは墓参りしてくれると思うが、孫の代では無理だと思われるので合葬式墓地に興味がある。 (女性 70歳以上)
- 夫婦しかいないので後の事を考えると、1番よい方法かなと思う。 (女性 70歳以上)
- 現在墓地はあるがはっきりした承継人がいるわけでないので管理ができなくなった場合は合葬式墓地に入るようにしたい。 (女性 70歳以上)
- 後をつぐ子どもたちが少ないので、たとえ墓地があっても継続できないと思っている。墓地が50年位で法要が終了してしまい、子どもがいなくて無縁になっていくので墓は持たないほうがよいのではないかと。昔からの考え方では通用しなくなって来ている。 (女性 70歳以上)
- 現在核家族が進み先祖や親の墓を守る人が少なくなって来ているという報道がテレビ・新聞等で伝えられる昨今。合葬墓は大変必要と思う。 (性別不明 60代)
- 一括での払い込み費用が気になるが、他界後も子どもたちへ負担をかけたくないので合葬式墓地は理想だ。 (性別不明 60代)

### 賛成・よい…費用軽減のため(53件)

- 
- 
- 安く管理できるなら、よい。 (男性 30代)
  - 安価で済むのでよいと思う。 (男性 30代)
  - お墓を購入するより費用が安く、子どもたちへの負担を減らせるのでメリットが感じられる。 (男性 30代)
  - 費用面で墓地を作れない人がたくさんいるので、高額にならないのであれば、よいと思う。 (男性 30代)
  - 墓地の管理にはお金がかかる(お盆や命日等)。若い人が大変になり合葬もこれからよいのか。 (男性 40代)

- 代々継がれている墓を守る事も大切だと思うが、維持管理していくのは、費用的にも時間（手間）的にも大変。その時代に合わせた合葬墓地があってもよいと思う。（男性 40代）
- 自分は墓地を持っているから心配はないが、これから購入するとなったら、合葬式墓地を選択したい。理由は費用を抑えたいから。（男性 40代）
- それはよいと思うが今の基地を墓じまいするのに費用がかかるので、それさえクリアすれば次の世代のためにはやりたいと思う。（男性 50代）
- お寺でも墓地を買って1坪位で70~80万してしまう。それでも数が少ないので、共同墓地になるが、先祖がいて自分がいる証として、遺骨は残したい。子どもたちの負担を考えると合葬式墓地はありだと思う。（男性 50代）
- 積極的に設置してほしい。寺に関する金銭的負担が大きい。（男性 50代）
- 費用があまりかからないのであればよいと思う。（男性 50代）
- 父親の遺骨がまだ寺に預かってもらったままなので、できれば合葬式墓地に埋蔵してもらいたい（価格が安ければ）。（男性 50代）
- 家族が望めばよい。管理費が安ければ更によい。（男性 60代）
- 寺院の墓地は費用が高すぎるし、その割に管理も悪く、お墓参りに行くと、回りは、いつもきたない。承継人もいない私たちのような人が、今後ふえるように思う。なので、合葬式墓地は、明るく、きれいなイメージがあり、大変よいと思う。ただ、地面の下に骨があると踏みつけるようでその事が嫌だ。（男性 60代）
- 宗教法人・信者・檀家墓地には法事があり金銭が発生するが、法事にとらわれない考えの方が使用するにはよいと思う。（男性 60代）
- 宗教法人、信者、檀家墓地は維持費が（管理費、お布施等）高く承継者に負担になっていくから、これからはよいのではないか。少子高齢化の時代になって、承継者が代々続くとは考えられない。（男性 60代）
- 寺の墓地は高額だし、家族も少ない今、合葬式墓地は必要かと思う。（男性 60代）
- 安上がり、これからは、これになるかも。（男性 60代）
- 死んでしまえば何も感じないのだから、お金は生きている人が使えばよい。（男性 60代）
- 時代の流れで合葬式になっていく事は、理解できる。所得によるが、寺院に経費を払うことが大変になっていく。次の代には無理をさせたくない。（男性 70歳以上）
- 全てに於いて経費が安く、形等にあまりこだわらず。（男性 70歳以上）
- 費用や維持費などあまりかからないのであれば魅力的。（女性 30代）
- 個別管理しないから、費用が安くなるのはよい事だと思う。金銭面で困る人が利用できれば助かる。（女性 30代）
- 墓地に高額な費用をかける今までの墓地にするつもりはない。（女性 30代）
- 死んだ後子どもに経済的負担をかけるのは忍びない。心の中で思い出してくれればそれでよい。公的な合葬式墓地に埋葬してもらえば安心。（女性 40代）
- 墓地の管理は大変で、お金もかかるため、次の世代の負担を考えると、合葬式墓地もよいと思う。（女性 40代）

- 維持・管理・・・費用面全てにおいてこういう方式があることはよいと思う。他県で義父を同じような感じで埋葬したのだが、常に誰かが手をあわせてくれるから・・・と義母は喜んでいる。  
(女性 40代)
- 昔に比べて、お葬式等も家族葬がふえてきたり、生前葬で済ませたりなど、自分の死、死後にお金や手間をかけないように簡素化を希望している人がふえてきていると思う。墓地も子孫が管理するのは大変なので合葬式をふやしてほしい。見た目も従来の墓地は気味が悪いが公園のようでよいと思う。  
(女性 40代)
- 公営墓地内にもこれからは必要になるかもしれない。個人で墓地を購入したくても購入できない方々も多いと思う。お参りに来れない方は管理の面でも安心できるし・・・時代に対応していく事も大事なかもしれないと思う。  
(女性 40代)
- これからの人には、お金がかからず強制的な当番とかでしぼられることもない、こういう墓地がよいと思う。仏壇すらおかない同世代の友人は多くいる。  
(女性 40代)
- 土地・管理費が高いので希望によっては、よいと思う。  
(女性 40代)
- 市が低価格で行ってくれるのであればぜひ作ってほしい。  
(女性 40代)
- 墓地の区画や土地を手に入れるだけでも相当の金銭的負担があるため合葬式墓地も1つの手だと思う。次世代の子どもたちの負担もある。  
(女性 50代)
- お寺等には永代供養とよい墓地を求めなくても入る事ができる所があるが、入るためにはお金もかかるので市で合葬式墓地を作り低料金で入る事ができたらよいと思うし、子どもがない夫婦や独身の方なども多いので利用できればよいと思う。  
(女性 50代)
- 寺で管理されている合葬墓地は費用が高いと聞いている。夫婦だけで、残った嫁さんが入る時、寺で何百万もかかると言われたお婆がいる。市で管理してくれるなら、ありがたいと思う人がいると思う。  
(女性 50代)
- 樹木葬にはすごく興味があり、近くに見学に行った事もあるが費用が高く断念した。市内で費用も少なく済めばとても安心。  
(女性 50代)
- 詳しい事はまだわからないが、費用や子どもたちの維持の負担が軽ければ、もっとこの制度を広めて、広報とか富士ホームページなどで住民に詳しく説明してほしい。  
(女性 50代)
- どこのお寺がよいのかもわからず高額な墓地を造るのもはばかり・・・実父が亡くなった時もあわてて寺を探したが・・・公営の費用の安くすむ合葬できる場所があればその必要もない。昔からの(実家で)先祖代々の“墓”のあり方についてのこだわりは全くない。  
(女性 50代)
- お墓を買うのもお金がかかるし、場所をさがすのも大変なのでこれからの時代は、合葬式でもよいと思う。  
(女性 50代)
- 管理費等を考えると、合葬式墓地は最適だと思う。  
(女性 50代)
- よいと思うが費用による。  
(女性 50代)
- 将来的にお金がかからない形で造るのがよいと思う。  
(女性 50代)
- お墓にお金をかけなくてもよい。定期的に管理しないで済んだほうがよい。心の寄り処として「何か」あればよい。  
(女性 50代)
- 富士市にこういう所ができれば本当によいと思う。年金生活で葬儀やお墓にお金がかけれないし。子どもたちにも負担をかけたくない。  
(女性 60代)

- お墓の維持にもお金がかかるし、子どもが女の子の場合、実家の事で負担がないよう合葬式墓地でもよいと思う。 (女性 60代)
- 永代供養、費用一括払い込みができることは、利用者は安心だ。お墓参りもできるし・・・。(女性 60代)
- 考え方がいろいろあるし、費用の面でよいと思う。 (女性 60代)
- 以前は葬式も自宅でやったが、今では各地区にセレモニー形式の式場ができ、楽になった。お墓も自分の家の墓を守るには、高額な金がかかり、子どもも少なくなり合葬式墓地が造られたら富士地区もすごしやすくなると信じている。 (女性 60代)
- 1日ではないので、寂しくないと思うので、考え方によってはよいかと思う。費用も少しは安くなると思う。 (女性 60代)
- 昔と違い、葬式形態も変化して、あまり、派手すぎず、お金もかけられなくなってきているので、死後もあまり、後継者に負担をかけたくないので合葬式墓地もニーズがふえるのではないかと思う。 (女性 60代)
- 宗教法人経営の寺は金を取りすぎる。合葬式墓地は経済的でよい。 (女性 60代)
- 墓地を求めたくても、金銭面とか、承継者なしとか、そのような人たちのためにも、合葬式墓地は必要だと思う。 (女性 70歳以上)
- 管理費等が大変なので負担をおさえるため。 (性別不明 70歳以上)

### 賛成・よい…樹木型か慰霊碑型か(19件)

- 慰霊碑も他教宗教があることから、お参りしやすいように何かしらのモニュメントは必要だが、花畑や時計台、噴水などでもよいのではないかと思う。個人的にはお地藏様が好きだが、仏教になるのかな。 (男性 40代)
- 都会でよくあると思うが、建物の中に各自お骨がおさめられて、TVでみたときはエレベーター的な何か、駐車場の車を出すイメージだった。樹木型・慰霊碑型の2つの例だけでな、く色々な形の墓地を検討してもよいと思う。 (男性 40代)
- 慰霊碑型のように、納骨施設に埋葬したい。骨は粉々で骨つぼがすごく小さくてもよい。樹木型は、きれいな花の咲く木の下だったらよい。 (女性 40代)
- 経済の低迷、人口の減少など、これからの日本には必要になるものと思う。でも、他の遺骨と混ぜてしまうには、感情のある今、抵抗を感じる。樹林・樹木・慰霊碑型等は1つとしても、遺骨は家族が納得できるまでは、個別の保管場所を設けていただけると悩みが減ると思う。 (女性 50代)
- これまでの伝統的な寺院、墓地より承継を前提としない合葬式墓地(樹木型・慰霊碑型)のほうが必要な時代になっていくと思う(次世代)。 (女性 60代)
- ◆ 都会にあるようなお墓のマンションみたいな形で、別々のコインロッカーみたいなお墓で、何年か家族がお参りできて、その後、木の下へ埋葬する形があるとよいなと思った。 (男性 40代)
- ◆ 樹林、樹木型合葬式墓地に魅力を感じている。景色のきれいな場所にあれば、お参りに行きたくなると思う。 (女性 30代)
- ◆ 樹木型で美しい公園のような墓地であれば、賛同できる。合葬ではないかもしれないが、一人1本自分の木があるとよい。 (女性 30代)

- ◆ 木の肥料になるようで、木が成長すると、まだ生きる力がある気がして嬉しい。 (女性 40代)
- ◆ 樹木葬の場合はなかなかないので、市でそのような墓地を考えてくれたらお願いしたい。  
(女性 40代)
- ◆ 樹木型なら、町の中の人が行きやすい公園のような墓地がよい。たくさんの人が行き来しているに  
ぎやかな所…身近な墓地。  
(女性 50代)
- ◆ 樹木型と慰霊碑型のどちらがよいか・・・という問いは多少迷った。個人の好みの問題だから、昔子  
どもの頃に公園に忠霊塔らしき古くて大きな石があり、年月や名前が刻まれている、まわりもうっ  
そうとして少々怖かった。最近のモニュメントはきれいで怖くはないが、それこそ個人の好き嫌い  
があり、何十年も経つと汚れる。樹木を管理してもらおうほうがよいと思った。 (女性 50代)
- ◆ 時代とともに個人墓地は少なくなっていくのではないだろうか？それに対して、私は樹木、又は花  
に囲まれた墓地、遺骨も自然に帰り土になる事はすばらしいと思う。 (女性 60代)
- ◆ 樹林・樹木型合葬式墓地を希望する。遺骨は土に埋葬し取り出せないものがよい。長く暮らして愛  
着のある富士市の自然の一部になっていくのは安心感がある。 (女性 70歳以上)
- 樹木や樹林は自然のものなので管理が大変だと思う。風水害の影響も考えられるし、永久的に使用  
を考えると慰霊碑型のほうがよいと思う。 (男性 50代)
- 樹木型は長期的に維持できるのか疑問 (枯れたり、伸びすぎたりして荒れてしまうのでは?)。  
(男性 50代)
- 慰霊碑は、いつ行っても原則変わらないモニュメントであってほしい。 (男性 60代)
- 慰霊碑のモニュメントにしないと人々にわかりづらいと思う。樹木だとそこで寝ころんだりする人  
がもしいると亡くなった方に失礼だと思う。 (女性 40代)
- 樹林・樹木型は木が枯れたり、台風などで倒れたら感じが良くない。これから安価で済む合葬はふ  
えると思うので、定員が決まっているとまた問題になると思う。 (女性 60代)

## 賛成・よい…その他(99件)

---

- よい。(男性 30代)
- 今後ふえて行くような気がする。 (男性 30代)
- これからの時代を考えるとアリなのかもしれない。特に信仰があるわけでもないのに。  
(男性 30代)
- 時代の流れに合った形式だと思う。このようなあり方もよいのではないかと。  
(男性 30代)
- 賛成だけど、各家族の意見にそったやり方の納骨でよいと思う。 (男性 30代)
- あったほうがよい。個人的に将来十分に利用する可能性はある。 (男性 30代)
- よいのではないかと。  
(男性 30代)
- 管理してもらうのはとてもよいと思う。 (男性 40代)
- 合葬式墓地で個別管理するものだと、死んでからもなお、一緒にいたくないような人と同じ空間に  
なる可能性もあると思うと少し嫌だが、実際遺骨に何の意味もないと思うし、個別管理しないもの  
ならよいか。  
(男性 40代)

- どんどん進めてほしい。 (男性 40代)
- さらに、NETでもアクセスできるようにしたらよいと思う。 (男性 40代)
- 時代の流れで必要だとは思う。できれば生前に合葬式墓地か散骨がよいか証明できるものが発行されているほうが、相続人は世間、親族に対してもやりやすい。 (男性 40代)
- 無宗教な現代人には、大きく受け入れられると思う。ぜひ進めてほしい。 (男性 50代)
- 土地利用として、好ましい形と思うが、家族の意向もポイントになる。家族が同意するなら、個人としては、よいと思う。 (男性 50代)
- 個人により状況は異なるためあってもよいと思う。 (男性 50代)
- よいと思う。おまいの対象がある点がよい。 (男性 50代)
- 未来の事を考えると必要か。 (男性 50代)
- あってもよいと思う。 (男性 50代)
- お寺が存続し続けることができるか不明なため、自治体で運営してほしい。 (男性 50代)
- 時代に合った形でよいと思う。 (男性 50代)
- これからはもっと必要になると思う。 (男性 50代)
- よいと思う。 (男性 50代)
- 多くの人ができるように設置したほうがよいと思う。 (男性 50代)
- 需要があるならば、積極的に作るべき。 (男性 60代)
- これからよいと思う。 (男性 60代)
- これからはよいのでは。 (男性 60代)
- よいと思う。 (男性 60代)
- 大変よいので富士市で作ってもらいたい。老後（死亡後）に墓がないと心配だが安心できる。あると富士市に住みたくなり人口増につながる。 (男性 60代)
- お寺さんとの付き合いがなくて、とてもよいと思う。 (男性 60代)
- よいと思う。 (男性 60代)
- だれでも入れるのでよい、料金を明確にしてほしい。無縁ではないのでどこかに名前位わかるとよい。生活保護の人は入れないようにしてほしい。お墓のために、お金をためる人もいる。 (男性 60代)
- 自分の母親は、京都の寺に永代供養にしてもらった。年数回観光がてら行っているが費用は掛からない。他県の人でも利用できるようにすれば、静岡東部は墓参りがてらに観光に来るのではないだろうか。 (男性 60代)
- 積極的に設置していくべき。 (男性 60代)
- 都市部にあるロッカー式の屋内墓地の建設・推進を積極的に進めてほしい。 (男性 60代)
- 是非進めてほしい。 (男性 60代)

- よいと思う。 (男性 60代)
- どこの寺でも墓地が不足しているという話を耳にする。年々墓地の値上げが続くと思うので、市の方で設けていただけるなら、こんなによいことはないと思う。大賛成で早くできる事を待っている。 (男性 60代)
- 初期加入時、契約時、維持管理等の概算費用が分かるとより一層内容が分かり検討し易くなると思う。今後の人口減少を考えると大変よいと思う。 (男性 70歳以上)
- 時代の変遷で利用は増加すると思う。公営か宗教法人が管理する方式がよいと思う。 (男性 70歳以上)
- 合理的で納得。 (男性 70歳以上)
- あったほうがよい。 (男性 70歳以上)
- 自分はよいと思うが、よくわからない。 (男性 70歳以上)
- 形式に囚われないので自由でよいと思う。 (女性 30代)
- よいと思う。 (女性 30代)
- 合葬式墓地というものを知らなかったのが、ここで知れてよかった。このような形の墓地があるのだと知ることができた。 (女性 30代)
- ルールさえ守られるならよいと思う。 (女性 30代)
- 時代的に合っていると思う。私の姉の義父が市内の合葬式墓地に納骨されているので、かなり身近なもの。祖父母もそうしてほしいと言っていて、多分そうなると思う。 (女性 30代)
- 管理する施設側も、埋葬する側もお互いに歩み寄ればよいので、個人のお墓をもつより現実的だと思う。 (女性 30代)
- ずっとお寺などで無念仏でおかれた状態はとても胸が痛む。合葬式墓地を市で作って、またペットも一緒に納骨できる場所があればよいと思う。ペットも大事な家族。魂は、消えることがない。私たちの税金を大切に使用していただきたい。無駄遣いが多いので…。 (女性 30代)
- よいと思う。 (女性 40代)
- みんな一緒に平等で上下関係がなく仲良く眠っている感じでよいと思う。でも人間は生まれ変わり光になりいつもそばにいると思うので墓地は骨をおいておく所だけの様な気がする。 (女性 40代)
- よいと思う。土に埋めて自然となくなればよいと思う。 (女性 40代)
- 個人でお墓を建てられない理由などがある場合よいと思う。 (女性 40代)
- 身近にそういった場所があると選択肢がふえてとてもよいと思う。 (女性 40代)
- 自分は合葬でもかまわないが、配偶者がどう思っているのかは分からない。もし配偶者が先立った場合、配偶者の親族が合葬を反対されるのではと不安。でも、これからの多死時代に向けて、必要だと思っはいる。 (女性 40代)
- 需要があるならばよいと思う。 (女性 40代)
- 様々な生活スタイルがある時代なので、すべてにおいて見なおす事も必要なかと選択肢がある事はよい事だと思う。 (女性 40代)

- 時代の流れで考え方が変化していくと思うので、公営で管理してくれる場所があるならば、それが主流になればよいと思う。 (女性 40代)
- 積極的に検討していただきたいと思うし、その内容をアピールする場所や機会がふえればよいと思う。 (女性 50代)
- 知らない人々と一緒に入ろうが、知ってる人々と一緒に入ろうが全くこだわりはない。人間ならどなたとでもよい。 (女性 50代)
- 個々人の生き方が、多様となり宗教を持たずに旅立つケースがふえている。このような中で従来のお墓、菩提寺に頼らず生まれ出ずる前に戻るといふ死生観のもとに立った埋葬、散骨があっても何ら不自然ではないと思う。 (女性 50代)
- 合葬式墓地は賛成。個別管理ともう一つ家族ごとに管理というのを設けてほしい。 (女性 50代)
- 悪くはないと思う。 (女性 50代)
- お寺にしばられることなくよいと思う。お寺の付き合いは正直大変。戒名など無意味だと思うので付けなくてよい合葬式に興味がある。 (女性 50代)
- おまつりしてもらえるのはありがたいと思う。人一人として生きた人柄を尊重してほしい。 (女性 50代)
- 手軽に利用できるよう、進めてほしい。 (女性 50代)
- 公営墓地がふえればよいと思う。永代供養塔が必要な時代になったと感じる。地震等で、倒壊等危ない事も多いため。 (女性 50代)
- これから必要になると思う。 (女性 50代)
- よいと思う。 (女性 50代)
- 自分は合葬式墓地でもよいと考えているが、子どもたちは何と思うか…。 (女性 50代)
- 時代のニーズに合っていて、利用者がふえていくと思う。 (女性 50代)
- 今後必要な施設になってくると思う。行政の積極的な設置を検討してほしい。 (女性 50代)
- 今後必ず必要になると思う。 (女性 50代)
- 葬式も行かなくてよいし直接合葬式墓地に入れるとよい。 (女性 50代)
- 一つの選択肢として、行政が準備するというのはよいことだと思う。 (女性 50代)
- 特別な意見はないが、必要だと思う。 (女性 50代)
- 富士市には合葬式墓地がないので、できたらよいと思う。 (女性 50代)
- 先祖代々の墓地があるので、合葬式についてはしっかり考えた事がない。今回のアンケートで合葬式という形もよいなあと考えた。 (女性 60代)
- あったらよいと思う。 (女性 60代)
- 死んでしまった後なので、皆と一緒にでもかまわないと思うので、個々にこだわらず狭い所で納められてよいと思う。 (女性 60代)
- 必要とする人々にとってはよいことだと思う。 (女性 60代)
- 自然に溶け込んでいく方式には賛同する。 (女性 60代)



- 本人が希望すればよいと思う。 (女性 60代)
- 個々の考え方でよいと思う。 (女性 60代)
- 富士市でも公営合葬式墓地を早くやってほしい。 (女性 60代)
- よいと思う。墓地は現在あるが、ゆくゆくは墓じまいをしなければ・・・と考えている。 (女性 60代)
- 賛成。 (女性 60代)
- 永代供養墓。 (女性 60代)
- 将来的には必要な事だと思う。 (女性 60代)
- よくわからないが、よいもしくは賛同できる。 (女性 60代)
- よいと思う。 (女性 60代)
- 時代の流れでこれから必要となってくると思う。ぜひ早い対応をお願いします。 (女性 60代)
- あの世に行っても淋しくない。 (女性 70歳以上)
- 大変よいと思う。 (女性 70歳以上)
- 墓石は今の時代地震がありとても危険だと思っている。人は亡くなれば土に帰るわけだが、人は生きている間は死後どんな環境のところがよいか考えるものだ。私の場合たくさんの人々と一緒にのほろが楽しいかなと考えている。 (女性 70歳以上)
- 皆一緒の合葬式だと、たとえ家族がどのような型になろうと他の方も来ておまいりしていただけるのでよい。 (女性 70歳以上)
- 墓じまいがふえるので、公営のがふえるとよいと思う。 (女性 70歳以上)
- 必要としてる人たちのためよいと思う。 (女性 70歳以上)
- あってもよいのかな。 (性別不明 60代)

## 理解できる…(91件)

---

- 家族が同じ墓に入ることを望んでいるが、金銭、管理等のことを考えると仕方がないと思うこともある。しかし、今はあまり考えられない。 (男性 30代)
- あまり考えたことはなかったが、社会環境に合わせて墓地の形態も多様化するのは仕方がないこと。 (男性 30代)
- 少子化で墓地の管理する人がこれから少なくなってくるので、管理の方法を考えていかないといけないと思う。 (男性 30代)
- 昔ながらの区画された墓地が一番よいと思うが、現代のライフスタイルを考慮すると合葬式も選択肢に入れなくてはならない。 (男性 30代)
- 今後、必要であれば仕方がないが、十分議論を重ねた上で利用を考えたほうがよいと思う。 (男性 30代)
- 望む方が多ければ運用はありだと思う。 (男性 40代)

- 自分の場合もそうだが、子どもがいない（承継人がいない）人々がふえてくると思うので利用したい人が多いと思う。 (男性 40代)
- 少子高齢化、価値観の多様化などにより将来的にも仕方がないと思う。亡くなった人の意思にもよるが……。亡くなってからも知らない人たちと同じ所にずっととなると考えてしまう。 (男性 40代)
- 考え方の問題、伝統とかに縛られる人には無理かも。この先は必要な考え方だと思う。 (男性 40代)
- 核家族化の中、必要かもしれない。 (男性 40代)
- 時代なのでしかたがない。 (男性 40代)
- 子どもが少ない、いない、遠地に住んでいる etc から個人が墓地を所有することに限界があると考ええる。 (男性 50代)
- 現在、葬儀は家族葬が非常に多くなっている。今の若い世代がお墓ばなれしているためだ。お墓を守っていくという観念がないからだと思う。多くの人が合葬を望んでいる。 (男性 50代)
- そんな時代になっていると思う。考え方は人それぞれだから否定する気持ちはない。 (男性 50代)
- 墓についてまだ考えたことがないためわからないが、永久墓地とか都会のビル型の墓地等、昔はどうかと想像していたが核家族化が進む中、墓の承継を考えると理解できる。 (男性 50代)
- 次の世代に負担をかけずに済みそうなので今後ふえていくと思う。 (男性 50代)
- 運営に理解できれば考える事もできる。とてもよい事だと思う。 (男性 50代)
- 特にないが、今の時代に合っていると思う。 (男性 50代)
- 心理的抵抗はややあるが、少子化の影響は避けられないと考える。失礼ながら低所得世帯では助かるのではないだろうか（お金の問題も絡むし）。 (男性 50代)
- 時代の流れから今後ふえると思う。 (男性 50代)
- 時代のなりゆきで増加していきそう。 (男性 50代)
- 必要と思う。 (男性 60代)
- 独居が多くなり、改めて高い墓を作ることもないと考えの人が多くなっていくと思う。家族の形も時代と共に変わっていく。今、現実に行われている習慣も元々そういうものではなかったはず。変化していく。 (男性 60代)
- 可。 (男性 60代)
- 人が減る昨今やむをえないと思う。 (男性 60代)
- 承継者がいなければいたしかたない。 (男性 60代)
- 合葬式墓地については反対ではない。子どもたちが地元を離れている現状を考えると場所については特定できてない。 (男性 60代)
- 現在、お寺にお墓があるが、承継人がいない。今後の事はまだわからないが、合葬式の墓地があれば利用を希望する方も多いと思う。 (男性 60代)
- 少子化でこれから考えなくてはならない事だとは思っている。私たちの代までは先祖をまもってい

- るがこれからはわからない。墓じまいもあるので。 (男性 60代)
- 特に意見はないが、今後必要になると思う。 (男性 60代)
  - 先祖からの墓があれば、そこに入るのが望ましいとは思いますが、後々、管理する人がいないので、お墓を永代供養にしたいと考えている。 (男性 60代)
  - 家を継ぐ者がいなくなればいたし方がない。 (男性 70歳以上)
  - 費用を考えればやむを得ない。 (男性 70歳以上)
  - これから家族子どもも少なく、自分ではよいと思うが、妻、子どもより先に死んだ場合、妻、子どもたちは今までと同じように普通の墓石のお寺様で納骨すると思う。 (男性 70歳以上)
  - 積極的には現状進めたくないが（故人の霊が薄れがちとなりそう）、経済的、今後の事情を止むを得なければ選択してもよいかと思う。 (男性 70歳以上)
  - 少子高齢化が進む中、将来的には必要性が高まるかもしれない。時代の経過とともに変化していくだろう。 (男性 70歳以上)
  - 子どもが近くにいなかったり、管理が難しかった場合、必要かと思う。 (男性 70歳以上)
  - 今は結婚しない方も多いので、ふやして行ってほしいと思う。私も息子がいるが、将来同居しないと思うので、合葬式墓地張利用するかもしれない（遠方に住んでいると管理が大変なので）。 (女性 30代)
  - 以前と比べ、家族の形も変わってきていると思うので今までは将来的に承継人のない墓がふえていくことは予想されるのではないかと思う。そのための手段として、合葬式墓地も考えていかなくてはと思う。 (女性 30代)
  - お墓がない人や承継ができない人には合葬式墓地を利用したいという声は今後もっと挙がってくると思う。 (女性 30代)
  - 自分は家族のお墓に入りたいので、合葬式墓地は利用したくないのだが、お子さんや身内がいない立場だったら仕方ないのかな？とは思う。 (女性 30代)
  - 自分の場合は既に墓があるが、まだない人にとっては魅力的な話かと思う。 (女性 30代)
  - そういう時代なんだな——と思った。お墓は色々な面倒なことが多いし楽にはなると思うが、さみしい感じがした。 (女性 30代)
  - メリットも多いと感じるので、その時の状況により、希望するような気がする。早くから考えなければいけないと思うが、今はまだ、特に何も考えていない。 (女性 30代)
  - なんとなく、自分が入ると思うとよい気はしないが、費用や土地のことを考えると、そういう墓地があるとよいと思う。 (女性 30代)
  - 自分は入りたくないが、お墓を管理する人がいない人にはよいシステムなのかもしれない。 (女性 40代)
  - 承継人がいないなら、仕方ないと思うので、合葬式墓地は、建てたほうがみんな助かると思う。 (女性 40代)
  - 子どもが少なくなる、結婚しない人も多し中、このような選択を望む人もふえると思う。 (女性 40代)
  - 私たちには息子がいるが、夫の妹夫婦には子どもがいないため、将来は永代供養を考えている。こ

れから時代子どもの数も少なくなり結婚する人も少なくなってくると合葬式墓地を必要とする人たちがふえると思う。承継人がいたとしても結婚して相手の家の事情で承継できなくなる事もあると思うので人事ではない。 (女性 40代)

- 人、それぞれで事情があるので合葬式墓地も必要だと思う。 (女性 40代)
- 管理する事を考えればしかたがない。 (女性 40代)
- 今はまだ自分自身の墓についての、明確な思いはないが、子どもたちの負担が大きくなるようなら、合葬式~という形は、「あり」なのかなというくらいの思いはある。 (女性 40代)
- まだ 40 代なので具体的な事は考えていないが、子どもたちが今後どのような生活になるかわからないので、迷惑をかけないためにも合葬式墓地も選択肢の 1 つとしてありかと思った。 (女性 40代)
- 跡つぎがないようならありだと思う。 (女性 40代)
- 残された子どもたちの（家族の）気持ちだと思う。私が亡くなった時、墓の管理で迷惑をかけたくないで、合葬式墓地に入るのも死んでからさみしくなくてよいかと思うけど、自分の家族が合葬墓地に入るのは、まだ、さみしい、かわいそうな気がする。もし自分が遠くに引越す時に骨を持っていけないのは、困る。でも理解はとてできる。よいと思う。 (女性 40代)
- 墓地を買うとなると費用がかかるので大変な人は利用してよいと思うが、自分が合葬式墓地に入るのはイヤだが、家族の事を思うと仕方が無いと思う。 (女性 50代)
- 自分自身は主人の両親の希望もあるので、主人の父が作ってくれたお墓と一緒に入りたいと思っているが、現在のような社会情勢では合葬式墓地のほうがありがたいという人も多いのではないだろうか。 (女性 50代)
- 承継人がいない場合ありがたいことだと思う。 (女性 50代)
- 少子化に伴い、墓の継承が困難な状況の人が多くなると思うので、合葬式墓地は必要だと思う。 (女性 50代)
- 自分には、先祖からの墓地があるため、希望はないが、少子化、高齢化などや個人のお墓についての考えも様々であるので、これからは、合葬式もふえていくと思う。墓しまいという言葉も見聞きするので、荒れ放題となるよりは、参り、参られるお墓は必要かと思う。 (女性 50代)
- 承継人がいなければ、しかたがないと思う。 (女性 50代)
- 少子化時代を迎え、お墓に関する負担をふやさないためには仕方がないことだと思う。 (女性 50代)
- 承継人がいない場合は合葬式墓地に移行したいが、墓じまいの方法がわからない（現在は森林墓園にお墓あり）。 (女性 50代)
- 今後継承人が減少し、また、同じ土地に住むとは限らないので、家族の負担を減らすため、合葬式墓地を利用することが望まれると思う。 (女性 50代)
- 核家族世帯になっている現在、又、継承者がいない世帯などが墓地を持ってない、手放せないのは仕方ないことだと思う。 (女性 50代)
- 現代社会のニーズに合っていると思う。 (女性 50代)
- 承継人がいない場合はそういうこともやむを得ないと思う。 (女性 50代)
- 時代の波で仕方ないが、先祖に手を合わせる気持はなくなるならない事を祈る。 (女性 50代)

- 今後は必要だと思う。 (女性 60代)
- 一人世帯が多くなっている現在、必要になってくると思う。 (女性 60代)
- これからは必要と思う。 (女性 60代)
- 私たち夫婦は、子どもたちは独立し兵庫、愛知に家を建て、帰ることはないという前提で、今は親が檀家になっている寺の共同墓地に永代供養して入るつもりでいる。親も母はまだ健在だが最終的に墓じまいをして、永代供養にするつもりだ。子どもに迷惑はかけないつもりでいる。 (女性 60代)
- 遺族の状況により、ありだと思う。必要とする人は今後多くなると思う。 (女性 60代)
- 将来的には合葬式墓地がふえてくると考える。若い人たちの考え方は合理的であるため、一度で済ませる事が(年忌等)永代供養等を含めふえてくると考える。 (女性 60代)
- 自分は墓に入りたいが息子たちの代になり墓を維持できないのならそれも仕方ない事なのかも。 (女性 60代)
- 子どもがいないので。 (女性 60代)
- 希望はしてないが時代の流れでやむを得ない考えも理解できる。 (女性 60代)
- 承継者がいないなら仕方がないと思う。 (女性 60代)
- 承継人がいない時は考える余地があると思う。 (女性 60代)
- 自分たちの場合、子どもが他県で家庭を持っているため、迷惑をかけたくないという思いもあるし、今後このような墓地を希望する人たちもふえるのではないかと思う。内容等を詳しく学びたい。 (女性 60代)
- 富士市厚原にある「碧雲寺」の『永代供養塔』が以前から気になっていた。(犬のお墓参りに行くと、すぐ横にあるので)HPを見ていただくと詳細が分かると思うが、生前の写真付の碑があったりと・・・このような形だと、一部は散骨にして残りは一定期間後は合同にする。等々・・・民間がやっているようなことを市が運営するのは難しいと思うが、このような方法もアリなのかと思っている。 (女性 60代)
- いずれ次代になれば考えていかなければと思う。 (女性 60代)
- 子どもが少ないし、又、生まない若い人たちが多いので、仕方ないかなと思うが、ちょっと寂しく思う。 (女性 70歳以上)
- 承継者がいなかったり遠地で生活をしていて地元に戻る事が予測できない場合等、合葬式墓地を考えなければならぬ事もあると思う。 (女性 70歳以上)
- 墓を管理する人がいないのなら合葬式墓地もやむをえないと思う。 (女性 70歳以上)
- 後継者がいなければ、それ以外方法がないのでは・・・ (女性 70歳以上)
- 故人を敬う気持ちや法要の折りなど、墓地が中心であり、もう少し故人の家として大切に考えて扱ってほしい気がする。しかし時代の流れで、承継人がいないなどの理由で、やむを得ないとも思う。 (女性 70歳以上)
- 代々家族が承継していくことが当たり前だと思っていたが2世帯家族が少なく、先々が不安になってきている。私たちも老夫婦二人暮らしのため合葬式墓地を考える時期だ。 (女性 70歳以上)
- 承継人がいない場合はしかたがないと思う。 (女性 70歳以上)

- 葬式（告別式）の様が変わりつつある現在、墓地の承継人の考え方も又変わってきていると思う。これからは承継人のいないという人もふえるだろうと思う。好むと好まざるとに係わらず合葬式墓地（公的）は必要ではないか。 (女性 70 歳以上)
- お寺にしばられるより、楽なのかなと少し思う。 (女性 70 歳以上)

## 反対・よくない(46 件)

---

- 家の証であるお墓を継ぐ、継がせる努力はするべき、先祖からのリレーを、自分のワガママや都合で止めてはならない。 (男性 30 代)
- 他者と顔合わせがあるとイマイチ。 (男性 30 代)
- 家族のつながりがなくなっているように感じる。日本が衰退しているサインなのかなと感じる。 (男性 30 代)
- いらない。 (男性 30 代)
- 生前嫌いだった人といっしょに入りたくないという気持ちはある。 (男性 30 代)
- 必要ないと思う。 (男性 40 代)
- あの世でもめないか。 (男性 40 代)
- そこで手を合わせても故人に会ってる気になれない。 (男性 40 代)
- 否定的。 (男性 50 代)
- ますます無宗教が進む、家族の絆が薄くなる。 (男性 50 代)
- 考えた事がない。 (男性 50 代)
- 利用しない。 (男性 60 代)
- 普及するとは思えない。 (男性 60 代)
- 自分のルーツがなくなってしまう。 (男性 60 代)
- 合葬までして墓地に入る必要はない。 (男性 60 代)
- 特定の時期（盆など）に混み合うと思う。 (男性 60 代)
- 先祖の墓地があるので、今は合葬式墓地は考えられない。自分は先祖の墓地に入れると思っている。 (男性 60 代)
- 合葬式でない方がよい。 (男性 60 代)
- 入りたくない。 (男性 70 歳以上)
- 墓石に向かい語らいを望む時もあると思う。その場合は相對したい。合葬式墓地ではそれができないのでは？ (男性 70 歳以上)
- 普通墓所でよい。 (男性 70 歳以上)
- これからの人は、先祖や面倒な葬儀はやりたがらなくて、遺骨を納めれば終りという希薄な時代になるだろう。 (男性 70 歳以上)
- 税金を使ってやることではない。 (男性 70 歳以上)

- 個人や家族のお墓でないと、お参りする時に変。 (男性 70 歳以上)
- 個人や家族のお墓が良い。 (男性 70 歳以上)
- 古い考えだろうが、お寺が近くにある以上故人が墓に入っていることからしっかり守りたいとの気持ち大きい。今後共生きている間しっかり守って行(生)く。 (男性 70 歳以上)
- NG。自分の実家、親族で合葬式墓地に入っている人はいない。このため自分が第一号になるのは気が引ける。身内も抵抗すると思う。 (男性 70 歳以上)
- 安く済むのだろうし、管理料等で子どもに迷惑かけなくて済むとは思いますが、死んでまで他人と一緒にされるのは私は嫌だなと思った。参拝しに行っても全く関係ない人にも手を合わせているようで嫌だし、例えば生前嫌いだった人と一緒になったりしたらそれこそ地獄だと思う。 (女性 30 代)
- 時代の流れで今後ふえていくのだろうか。誰にも拝まれない、偲ばれないのは少しさみしい気がする。 (女性 30 代)
- よい制度だとは思いますが、私は家族と一緒にがよい。 (女性 30 代)
- どこの誰か分からない人々のお骨と一緒にということに少し抵抗がある。 (女性 40 代)
- 他の方の遺骨と混ざっての埋葬には抵抗がある。 (女性 40 代)
- 合葬式だとプライバシーが維持できないと思う。 (女性 50 代)
- 生きている家族が、亡くなった人を思い出してお参りすることで心が安定するならば、亡くなった人の遺骨がどこにあるか分かる状態がよいけれど、亡くなった人を知っている人もいなくなったらその必要はなく、共同で祀られても散骨されてもかまわない。自分が死んだとして、骨が他人の骨とまざるのは、なんだか気持ち悪くていやだ。入る時は個別に入りたいが、ずっとでなくてよい。 (女性 50 代)
- 家族を他人と共同の墓地に入れるのは、肉親として抵抗がある。やはり墓地は肉親だけで静かに葬りたい。 (女性 50 代)
- 合葬式墓地では、故人と疎遠になり、お参りせずに先祖供養せず自分自身を大切にしなくなるのではと・・・思う。 (女性 60 代)
- 知らない人と一緒には入れたくないし入りたくない。小さな墓地でも自分の家の墓地のほうがよいと思う。 (女性 60 代)
- 個人の意識だけで済む問題ではないので(宗派その他)、合葬するには各人の意志だけでなく次の世代まで意志統一をしなくてはならないように思う。あまりにも大ごとすぎるのでは。 (女性 60 代)
- 管理費が高ければ家族、子どもの迷惑になるので低収入の家、年金生活の家では負担が大きくなってしまう。そうすると先祖代々のほうがよいかな? (女性 60 代)
- 知らない人との共同の墓地は好きではない。 (女性 60 代)
- 考えられない。 (女性 60 代)
- 自分の入れる墓地があるのでそこに入りたい希望はあるが、承継者には負担をかけたくないので仕方がないかなとも思うが、家族と一緒に入りたい気持ちは大きい。 (女性 60 代)
- 自分の墓地があるから合葬式墓地は考えられない。 (女性 70 歳以上)
- 余りにも、世の中が変わりすぎて、さみしいの一言。 (女性 70 歳以上)

- やはり嫌だ。 (女性 70 歳以上)
- お墓は自分が次の世に行った時の住む家。他人と一緒に住みたくはない。 (女性 70 歳以上)

## 墓地に望むこと(41 件)

---

- 合葬式墓地は個別の費用を踏まえると共に承継者のことを加味すればあつてしかるべきとは思いますが、市としてモニュメントを設けるといふ費用を要するのであれば簡易的なものであるべきと思う。死んだ人を祀ることを軽視するわけではないが、限られた財源は子どもに費用をかけるべきと思う。 (男性 30 代)
- 四季おりおりの景色のよい所ならこの形式でも構わない。 (男性 30 代)
- 墓地の場所が確保できない場合、便のよい立地に計画していけば需要があるかもしれないと思う。 (男性 40 代)
- 散骨が一番よいと思う。 (男性 40 代)
- 必要な量については整備するべき。 (男性 40 代)
- 次世代に負担を掛けたくはないが、年に 1～2 回は故人を偲んでもらう事は時代には左右されるべきではなく、従って遠い場所になると足が遠のくと思う。 (男性 50 代)
- 個人の力でお墓を準備することが難しく、費用の面も詳細が知れるようなお話が聞く機会があればよいと思う。 (男性 50 代)
- 合葬は、先祖の存在をいずれか忘れられてしまうので、存在の証しとして、共同墓誌のようなものに、死者名、没年、年令等（希望者）を明記できればよいと考える。 (男性 50 代)
- 各家庭に宗派があると思うが、宗派を越えての合葬式墓地になるのか、亡くなってからのことやお寺等とも調整できていることが大事かと思う。 (男性 50 代)
- 近くて、交通の便がよい所。 (男性 60 代)
- 宗教法人は日本的なもので、人の心を育むものであると考えるが寺子屋風に戻ればよいと思う。広大な墓地を緑の広場として使えれば自然環境も良く子どもたちの遊ぶ姿が自然にみられる。 (男性 60 代)
- 合葬式も色々なパターンがあったらよいのではと思う。 (男性 60 代)
- 必要性を感じている。早く検討し、多くの意見を取り入れてほしいと思う。一点お願いしたいのは、森林墓園のような不便な場所ではなく、県外からも行きやすい場所への設置を希望する。 (男性 60 代)
- 死後は、自然に土になりたい。 (男性 70 歳以上)
- 場所はあまり遠くない方がよいと思う。費用もなるべく安くしてほしい。 (男性 70 歳以上)
- とにかく近くがよい。自分の子どもが東京など遠い所に住んでいる人は新幹線、駅近くがよいと言っている。 (男性 70 歳以上)
- 現在石碑があるお墓を持っていても将来それを管理していくのが無理となる時が来ると思う。森林墓園に合葬式のモニュメントを設けて、希望すればそこに納骨できるようにすれば安心。形式としては骨つぼで入れる（管理費を上をせする）、つぼに入れずに納骨（安い費用で可能か？）等と方策を考えていただきたい。できれば名前と没年月日のプレートもあれば故人をしのぶよすがともなる



だろう。一人ひとりの大事な一生を終えた遺骨だ。心をこめての合葬ならば世の中に受け入れられると思う。  
(男性 70 歳以上)

- 申し込み等、情報が集めやすいとよい。  
(女性 30 代)
- 本当に身寄りのない人たちはよいと思う (少人数であれば)。多数の方が共同で祀られるお墓の近くには住みたくない。考えるだけでストレス。居住地区近辺には作らないでほしい。  
(女性 30 代)
- よいと思うが、やはり墓地なので建てる場所は限られるのだろうか。交通の便がよい場所だとよいと思う。  
(女性 30 代)
- 普通の墓地のような暗い雰囲気ではなく公園のような空気であれば、お墓参りというかしこまった形で来なくてもよいので気軽に会いに行けるのかなと思う。同時に地域の憩いの場としての役割も果たしてくれたらよいと思う。  
(女性 30 代)
- 人によって考え方や環境が異なるし、墓地に対してかけられるお金の状況も違ってくると思う。様々な立場の人々が、自分の選択で住む場所や学校・職業を選べる事ができるように墓地 (市で運営する合同式墓地・散骨・その他墓地) に関しても、いくつかの選択肢があればよいのではないかなと思う。また墓地や散骨に関しては、富士市に住んでいる人たちに問題のない場所や環境であることを希望したい。  
(女性 30 代)
- 墓地というと暗いイメージだが公園のような誰もが入りやすいメモリアルパークのような感じに明るく楽しい場所にしてほしい。  
(女性 40 代)
- しっかりと管理してくれるのならば大変よい案だと思うが、周りにビル等が建ち、寂しい所になってしまうなら嫌だ。  
(女性 40 代)
- 墓だからといって山際に作られるのは嫌、公園みたいに散歩しながら行けるとうれしい。  
(女性 40 代)
- 富士は景色のよい所がたくさんあるので、その一部になれるような形の墓地ならよい。  
(女性 40 代)
- 親の代で利用する可能性が高いが、その遺骨を取り出せなくてもかまわないけれど埋蔵場所 (埋蔵位置) が分かるようになってほしいと思う。  
(女性 40 代)
- 散骨ではなく埋蔵ならば取り出すことは費用が高くなくても可能な気がする。  
(女性 50 代)
- 納骨施設は落ち着いた荘厳な施設がよい。  
(女性 50 代)
- 合葬式墓地を作ってくれるなら、森林公園のような山の中ではなく、いつも行けるような、火葬場の近くとか、岩本山公園の近くとかがよい。  
(女性 50 代)
- このタイプだと、火葬時に完全に焼く必要があると思う。現在は 100%火葬できないと聞くが利用者の納骨が累積的に行われるなら、やがて納めきれない時が来る。現在すでに 100%火葬してほしいと希望している人がいるので、選択できるようにしてほしいと思う。  
(女性 60 代)
- 高齢になるため交通の便が良くあまり遠い場所でない高低差の無い所を希望！市営墓地は遠すぎる！  
(女性 60 代)
- どのような場所であっても、故人を思い手を合わせる気持ちが大事だと思っている。  
(女性 60 代)
- 墓地は、市内で余り山地でないほうがよい。  
(女性 60 代)

- 自然(土)にかえるのが一番よいと思うので、合理的にそのように墓地としての場所から散骨なりとしたいと思うけど、実際はそうならないのかも。(女性 60代)
- 交通の便のよい場所がよい。(女性 60代)
- できれば遺骨が出せるものがよいが高額は出せない。(女性 60代)
- 環境を損わない形で自然に還ることが必要だと思うが、いまのところ考えつかない。(女性 60代)
- 値段が安く、家族がピクニック感覚で来れる。行って楽しい、景色がとてもよい所。(女性 60代)
- 20年位は個別管理して、その後は散骨してほしい。火葬の時、骨を灰にすることができればよいなと思う。(女性 70歳以上)
- 静岡市の合葬式墓地にお盆参りした時に墓地の方にいろいろ説明してもらった。すごく狭いけどしかたないかなと思った。もし市で行う場合、いろいろな所の物を見て、研究してほしい。(性別不明 60代)

## 疑問・気がかりなこと(20件)

---

- 樹木型は長期的に維持できるのか疑問 (枯れたり、伸びすぎたりして荒れてしまうのでは?)。(男性 50代)
- 費用等くわしい内容が知りたい。(男性 30代)
- 親族もないのに供養されてもどうなのだろう?核家族化の現代で墓のありかたを検討するべきではないのだろうか? (男性 40代)
- どれくらいの大きさかよくわからないが、いっぱいになったらどうなるのかと思う。(男性 40代)
- 合葬については良く分からない。(男性 40代)
- よいと思う。ただ配偶者の隣に遺骨を埋蔵できるかが疑問。費用面を考慮すると今後このような墓地がふえると思う。富士市も早くやってほしい。(男性 60代)
- 素人意見だが、市営森林墓園に合葬式墓地建設前提のアンケートか。(男性 60代)
- 合葬式墓地の必要性は理解できるが、これによって寺社の存続ができない状況になる事は問題があると思う。日本さらには人類の歴史の軽視にならないようにしたい。(男性 70歳以上)
- 知らなかった。(女性 30代)
- 自分のまわりにはないので考えたこともなく、聞いたことはあるが、そのまま流してしまいよくわかっていない。(女性 40代)
- 管理費をどれだけしっかりと徴収できるか。墓地がないので管理費を年間徴収とかにするなら徴収が難しくなると思う。(女性 40代)
- 墓じまいをする方がふえている時代なのでありだと思うが合葬式墓地を管理するのが市という事なので、税金でまかなう事になると思うと利用しない人には不利益だと思ってしまう。(女性 40代)

- 区画を購入しなくてよいのだろうか。 (女性 50代)
- まだ最近知ったばかりなので自分自身が亡くなった時そこにしてほしいとはまだ言えない。 (女性 50代)
- 合葬式墓地についての寺(僧)の意見もきいてみたい。 (女性 50代)
- 個別管理するもの、しないもの、費用はどれくらいかかるのか知っておきたい。 (女性 50代)
- 金額がどのくらいか知りたい。 (女性 60代)
- この墓地というのは、今でいうお寺の永代供養のようなものか、1年忌、3回忌という供養は、やらなくてすむのだろうか? (女性 70歳以上)
- むかしは墓地を管理する人がいたが、これから先はわからないので心配。 (女性 70歳以上)
- 後継ぎがないため、お墓を守ってくれる人がいない。 (女性 70歳以上)

### 故人や遺族の意思にまかせる(14件)

---

- 今後のこと(私以後の者が考えるだろう)。 (男性 60代)
- これからの時代は色々変わっていくので、子どもたちにまかせたい。 (男性 60代)
- 自分が亡くなった後は子どもたちの考えでわからない。 (男性 60代)
- 私は外国が好きでお骨は世界一周。 (男性 70歳以上)
- 個々の考え方なので、希望するならばよいと思う。 (女性 30代)
- 自由に選べるようになればよいと思う。 (女性 40代)
- 人それぞれ。 (女性 50代)
- できる大きな土地があればそれも望ましいが、その時になって家族の考えがわからないので難しい。 (女性 50代)
- いずれ維持費や手入れなど難しくなってくると思うので承継人にまかせる事になる。私の代までは何とか承継するつもりではいるが、墓じまいをして合葬式墓地になってもかまわないと思う。 (女性 50代)
- 個人の自由でよい、本人が望むなら費用も安いので。 (女性 50代)
- 墓地だけでもあれば、後は子どもたちにまかせたい。 (女性 70歳以上)
- 高齢な私には子どもの時から先祖代々の墓参りをしていた。が世の中が変わりつつある現在、家族にまかせたく思う。 (女性 70歳以上)
- 残っている家族の希望でやってほしい。 (女性 70歳以上)
- 特にこだわりはない。 (女性 70歳以上)

### 合葬式墓地を知らなかった・今後考える(8件)

---

- 深く考えた事なくこの言葉も余り身近にまだ思えない。 (男性 30代)

- 初めて聞いた。 (男性 30代)
- まだ 40代で健康なため、正直墓地については、よく考えることがなかったが、自身も妻も共に兄弟・姉妹がいないため、墓の継承については考えていかなければならない。子どもたちには、そのような負担をさけるためにも承継を前提としない墓地に、自分自身は入りたい、入るべきなのか考えている。 (男性 40代)
- 先日、実際に見たばかりで、考えがまとまっていない (一般的なお寺で)。 (男性 50代)
- このアンケートをきっかけによく考えてみる。 (男性 70歳以上)
- 私の実家でお墓の今後の事について兄弟間で話しが出ている (両親・親族既に他界。) 私の代までは (両親が眠っているお墓) なので構わないが、余り接点がなかった私の子どもたちに管理をお願いするとなると、流石に考えてしまう。テレビ等で何回か観て現実問題と思っている。 (女性 40代)
- このような形態を知らなかったので、今まで考えた事がなかった。 (女性 50代)
- このアンケートで、合葬式墓地を知った。考えさせられた。 (女性 50代)

問 18 墓地等について思うことを自由に記入してください。

(2) 散骨について

《意見の内訳》

理解できる・本人の希望ならよい・しかたない	132 件
反対・よくない・やめてほしい	129 件
賛成・希望する	105 件
↳ 墓の維持管理や費用のため	37 件
↳ 墓や遺骨にこだわりがないため	15 件
↳ その他	53 件
場所を限定すべき	50 件
場所について	38 件
↳ 海がよい	29 件 (山との重複あり)
↳ 山がよい	5 件 (海との重複あり)
↳ その他	7 件
法整備など条件を整えばよい	37 件
不安や疑問がある	21 件
考えたことがない・その他	24 件

**理解できる・本人の希望ならよい・しかたない(132 件)**

- 
- 
- 理解はできるが、自分で行いたくはない。(男性 30 代)
  - 特にこだわりはない。(男性 30 代)
  - あくまで他人に迷惑のかからない場所であることが前提ではあるが、ご自由にどうぞという考えだ。私の友人母も両親の墓に入りたくないという経緯があり散骨をした。(男性 30 代)
  - 人によって考え方も違うのでそういう選択もありだと思う。(男性 30 代)
  - 本人が望むのであればよいと思う。最終的には自然に帰るのだから。(男性 30 代)
  - 個人の自由だと思う。(男性 30 代)
  - 考え方がよくわからないが、望むならする。(男性 30 代)
  - 本人が望めばよいと思う。(男性 30 代)
  - 散骨をしたければすればよい、したくなければしなくてよい。(男性 30 代)
  - 個人の意思によるところと思う。(男性 30 代)
  - 家族に迷惑をかけたくないという気持ちから、散骨してほしいと思うのだと思う。墓石墓地にお金がかかるので。残された家族としては、手をあわせられるところがあることは、重要であると思う。(男性 30 代)
  - 希望者にはよいと思う。(男性 40 代)
  - 父がなくなった時、海が大好きだったので散骨してあげたいなと考えた事はあった(実際はしていない)。なので、散骨してあげたいと考える方の気持ちは理解できる。(男性 40 代)
  - 散骨をしたい方がすればよいと思う。(男性 40 代)
  - 本人が強く望む場合に限り、実現できるスタイルだと思う。他の人が判断し、まわりの理解を得ることは困難。(男性 40 代)

- 場所の問題があるので、理解はできる。 (男性 40代)
- 母は山登りが大好きで、散骨してほしいと言っているが、いざその時になったら考えてしまうと思う。 (男性 40代)
- 散骨は故人の遺志であれば叶えてあげたいと思う。私自身は散骨の遺志は未だないが。 (男性 40代)
- 人それぞれの考え方状況に応じて、個人的には問題ない考える。 (男性 40代)
- 本人の自由で選択すればよいと思う。 (男性 40代)
- 最終的にはよいと思うがお参りの対象が無い点が少し不満。さびしいと思う。 (男性 50代)
- そんな時代になっていると思う。考え方は人それぞれだから否定する気持ちはない。 (男性 50代)
- 本人の希望があればしてもよい。 (男性 50代)
- 母親より希望していたことが昔あったけれども、最近理解できるようになった。墓に入りたくない人の気持ちを考えると理解できるが、残された者はどこに参ればよいのだろうと思ってしまう。 (男性 50代)
- やってくれる人がいるなら勝手にやってほしい。 (男性 50代)
- 自分の親の遺骨は、寺の墓地にあり、命日にはなるべくお参りに行っている。姿はないにしても、そこに遺骨があるだけで、そばにいるような気がする。散骨は、私は淋しいと思っているが、残された子どもたちにとっては、それもありと考えている。 (男性 50代)
- 故人が選ぶ場所なら叶えてあげたいと思う。 (男性 50代)
- 遺族がはたしてその手間をかけるかどうかはわからないが、本人が希望を示す事で、満足感があるのならたとえ希望どおりでなくてもしかたないと思う。 (男性 50代)
- 人それぞれ考え方があるのでいろいろなやり方がある。 (男性 50代)
- 本人の自由だと思う。 (男性 50代)
- 個人の自由でよいのではないか。 (男性 60代)
- 今後、ますますふえると思う。 (男性 60代)
- 個人の問題なのでかまわない。 (男性 60代)
- 本人が望むことであって、他人が言うことではない。回りに迷惑がかからないのであればそれもよし。 (男性 60代)
- 個人によって考え方が色々あるが、本人の希望がある場合、認めてもよいのではないか。その場合、散骨できる場所をいくつか決めたほうが、回りの方々にトラブルをおこさないのではないだろうか。 (男性 60代)
- 本人が良ければよいのではないか。 (男性 60代)
- 故人の希望でよいと思う。 (男性 60代)
- それも一つの案というか。その人が望めばよいのではないだろうか。 (男性 60代)
- 希望する人がいれば、対応することも必要と考える。 (男性 60代)

- 墓地が高く経費がかかるので散骨でもよいと思う。世の中、少子化や時代の流れで、散骨等の方法で残された家族の負担が軽減されるからよいと思う。(男性 60代)
- 墓地としての用地不足、永々に墓を守り続ける事は不可能と思うので散骨についても納得できる。(男性 60代)
- 本人が望むなら。例えば富士山なら毎日見られるし、手も合わせやすい。(男性 60代)
- 理解できる。(男性 60代)
- 故人が望めばよいと思う。(男性 60代)
- 本人の希望であれば、それでよい。(男性 60代)
- したくないが家族が望むなら叶えたい。(男性 70歳以上)
- 自分の気持次第。(男性 70歳以上)
- 故人が望むなら、ほんの一部の散骨ならばかなえてやりたいと思う。(男性 70歳以上)
- 本人が望むなら散骨もよいと思う。(男性 70歳以上)
- 死後の自分自身の在所を定めることにこだわりがなければ、素直に埃から出て、埃に帰るというような考え方もありかと思う。それは理解できる。(男性 70歳以上)
- その人の考えで行えばよい。(男性 70歳以上)
- 自分自身はしたくない。しかし、墓地内にそのような場が設けられるなら考える。(男性 70歳以上)
- 父が昔から「自分の骨を田子浦の海にまいてほしい」と言っている。何も調べてないのでそれが可能なのかも分からないが、可能ならばやってあげたいと思っている。(女性 30代)
- 海にまかれるとそこでとれたサクラエビは散骨まみれかもしれないと考えると少々宜しくないのではないかと思う。しかし、まかれる場所としてわからなくはない。(女性 30代)
- 散骨している人を見たことがなく、あまりイメージがわからないが、散骨したら墓地は必要なくなる、ということだろうか。まいた骨は地に戻るという考えでよいのだろうか。本来の原理に基づいている感じがする。(女性 30代)
- 家族がいない、引き取られない遺骨は散骨でよいのかなと思う。(女性 30代)
- 自分の好きな場所に散骨できるという事は、故人としてはうれしいことなのかもしれない。(女性 30代)
- 思い出のある場所や、希望があるのならしていけばよいと思う。(女性 30代)
- 本人が望むなら散骨でもよいと思う。(女性 30代)
- 希望があれば叶えてあげればよいと思う。(女性 30代)
- 積極的に行いたいわけではないが、悪いイメージも別にないので個人の希望が叶うとよいのではないかと思う。(女性 30代)
- 家族等で希望があれば叶えたいと思うが、私はしたいとは思わない。(女性 30代)
- 全ての遺骨を散骨すると手を合わせる対象がなくなってしまうので少し残しておきたいと思う。(女性 30代)

- 個人個人の考え方なので、なんとも言えない。 (女性 30代)
- ご本人希望の場合のみでよいと思う。 (女性 30代)
- 死んでしまえば皆自然に帰るもの。よいと思う。 (女性 40代)
- 亡くなった本人の意思なら尊重してあげたほうがよいと思う。 (女性 40代)
- 承継人がいない、墓地がない、購入できない、法事等を考えたら散骨したいと思う人もふえてくるのではないだろうか。 (女性 40代)
- 各家庭で故人の意思を継いで望むのなら必要かと思う。散骨にも、色々と手続きなどが難しいと聞く。市などで、散骨できる場所があったら遺族にとっても安心して散骨できるのでよいのではないかと思う。 (女性 40代)
- 本人が望むのならありだと思う。 (女性 40代)
- 家族（故人）が望むなら叶えてあげたいと思う。 (女性 40代)
- 色々な埋葬の方法があり故人の生前の希望であればよいかと思う。自分は散骨したくないが、承継人となる人の事も考えると（その後の維持等）やむをえないかとも思う。私自身も悩んでいる。 (女性 40代)
- 自分は散骨するような思い出深い所もないので希望しないが、他者に迷惑がかからないのであれば理解はできる。ただ、まく人に大変な思いはさせないでほしい。 (女性 40代)
- あまり自分の身の回りでの具体例がないため、いまいちイメージしにくいですが、家族が強く望むようならば、一部だけでも散骨するのは、できるとよいのかなとは思う。 (女性 40代)
- まだ何も考えていないが、お墓に多額のお金をかけたり、家から遠い墓地への参拝は大変と思うので、散骨に興味があり、残った家族の同意があればよいと思う。 (女性 40代)
- 以前テレビで海に散骨する家族の姿を見た事がある。亡くなった方は、サーフィンや海が好きだったがガンになってしまい家族には海に散骨してほしいと希望していた。叶えてもらえ亡くなった方は幸せだと思う。 (女性 40代)
- 本人が望むなら、散骨はありだと思う。散骨はどこにしてもよいのか、市などに許可がいるのか気になる。 (女性 40代)
- 本人の希望であれば、してあげたい。 (女性 40代)
- 本人の自由でよいと思う。 (女性 40代)
- 夫は散骨を希望しているので理解しているつもり。 (女性 40代)
- 本人が望むならよいと思う。 (女性 40代)
- 本人と家族が両方希望してるのであれば、叶えてあげたいと思う。 (女性 40代)
- 家族が深く理解し、納得していればよいと思う。 (女性 40代)
- 本人がそうだという希望があるなら OK だと思う。 (女性 40代)
- 散骨について知識はないが、本人が望むのであるなら、それは叶えてあげたほうがよいと思う。私の場合は例えば、散骨ではなく、骨の一部をネックレス、又はインテリア等、形に残して”形見”として持ち歩く方法もよいのではないかと思う。 (女性 40代)
- マディソン郡の橋を思い出した。本人が望む場所が可能であればその場所への散骨の意が理解でき



- れば叶えてあげたいと思う。 (女性 50代)
- 気持ちは理解できるが実際にはどうだろうか。 (女性 50代)
  - 人それぞれ。 (女性 50代)
  - 場所等にもよるが、今後希望する人が多くなればしてもよいのでは。 (女性 50代)
  - 「したい」という本人の気持ちは尊重したとしても自分はあまり気が進まない。 (女性 50代)
  - 知人に散骨希望の方がいる。私自身は散骨に少しさみしさを感じてしまうのと、子どもたちに、「そこに行けばお母さんがいるという場所がないと嫌」と言われてしまった。散骨についてはよいと思う。 (女性 50代)
  - 本人が望むなら、叶えてもよいと思う。 (女性 50代)
  - 本人の希望であれば、よいと思う。 (女性 50代)
  - それぞれの考えがあって、それは別によいと思う。 (女性 50代)
  - 理解できる。 (女性 50代)
  - 本人が望めばよいと思う。 (女性 50代)
  - 個人の自由だと思う。最期の望みであれば希望をかなえるべきだと思う。 (女性 50代)
  - 理解はできる。でも自分がどうかとなるとしたくないと思う。あと、残された人たちの考えもある。 (女性 50代)
  - 自分が死んだとして、自分を知っている人がいなくなった時点で、自分の骨はどうなろうが好きにしてもらってかまわない。 (女性 50代)
  - 人それぞれでよいと思うが、あまり考えた事がない。 (女性 50代)
  - 個人の自由なので、故人が望んでいるのであれば、よいのではないだろうか。 (女性 50代)
  - 本人が希望するのであればよいと思う。生前、本人の意志を詳細に聞く。もしくは、自分で段取りしておくともよいと思う。 (女性 50代)
  - 個人の考え方によるものだから、理解はできる。 (女性 50代)
  - 本人が望むのであればよいと思う。 (女性 50代)
  - 希望する方がいるなら、してあげたほうがよいと思う。もっと情報がわかりやすく伝わっていたほうがよい。 (女性 50代)
  - 希望すれば大いによいと思う。自分がというならまだわからない。 (女性 50代)
  - 個人の考えに沿った対応がよいと思う。自然に帰るという考えは理解できる。 (女性 50代)
  - 故人の意思が散骨であれば思い通りがよいと思う。自分は特に思いはない。 (女性 50代)
  - 本人が希望すれば散骨もよいと思う。 (女性 50代)
  - 本人の希望であれば仕方がないが、理解できない。 (女性 60代)
  - 本人が望めば、よいと思う。 (女性 60代)
  - 多様化する社会のなかでいろいろな選択肢があったほうがよいのかもしれない。 (女性 60代)

- 自分はしたいとは思わないが理解はできる。 (女性 60代)
- 本人が望めば散骨でもかまわないと思う。 (女性 60代)
- 自分はしないが、それぞれの考えの元に行えばよいと思う。 (女性 60代)
- 自分は考えていないが本人が望む事であれば検討したいと考える。 (女性 60代)
- 個人の選択だと思う。 (女性 60代)
- 散骨も本人が希望すればよいと思うが、ちょっとさみしい気もする。 (女性 60代)
- 本人の意思にまかせる。 (女性 60代)
- 個々の考え方でよいと思う。 (女性 60代)
- 亡くなられた方の希望ならばよいと思う。 (女性 60代)
- 望む人が行えばよい。 (女性 60代)
- 本人の希望で行うならよいと思う。生前好きな場所に散骨すれば本人も満足すると思う。 (女性 60代)
- 私自身は、息子がお墓を承継すると言ってくれているのでお墓に入ることになると思うが、自分が好きな所に散骨してほしいという気持ちは理解できる。 (女性 60代)
- 今の若い人は散骨について理解があるが高齢な方はまだまだ無理だと思う。 (女性 60代)
- 本人の意思に基づくのであればよいと思う。 (女性 60代)
- 希望する方にはかなえてあげればよいが、私としては、そのまま静かに納めてほしい。 (女性 60代)
- 故人が望むなら仕方がない(=気持ちはわかる)と思うが、私は賛成ではない。 (女性 60代)
- 人それぞれ自由だと思う。 (女性 70歳以上)
- 考え方は自由だと思う。 (女性 70歳以上)
- 若い世代(20代~40代)に自分の好きな場所に散骨してほしいと望んでいる人が多い。 (女性 70歳以上)
- あってもよいと思う。 (性別不明 60代)

### 反対・よくない・やめてほしい(129件)

---

- 本人の希望があればよいかも、でもお墓にも個人的に入れたい。 (男性 30代)
- 自分はとても散骨という考え方は理解できない。 (男性 30代)
- 環境汚染などの問題が発生しそうであるため、あまり賛同できない。 (男性 30代)
- 個人としては賛成ではない。 (男性 40代)
- 浄仏しなさそう。 (男性 40代)
- 撒かれた場所は気持ち悪く思う。 (男性 40代)

- その人、その人の考えはあると思うが、散骨については理解できない。 (男性 40代)
- 散骨することで心配なのは、環境を汚染すること。産廃を投棄することと変わらないと思う。絶対にやめてほしい。 (男性 40代)
- 海や川は反対、人間が魚や貝を食するため。 (男性 40代)
- 散骨する意味がわからない。 (男性 40代)
- どこであっても、気分のよいものではない。本人たちの自己満足でしかないと思う。 (男性 40代)
- 消えてなくなるのでどうかと思う。 (男性 40代)
- 否定的。 (男性 50代)
- 決まった場所へ納めることが理想的だと思う。 (男性 50代)
- 望まない。結局はゴミ扱いのよう。 (男性 50代)
- やるべきでない！ (男性 50代)
- 先祖がいて自分がいる証として、遺骨は残したい。 (男性 50代)
- 不法投棄にはならないのか…。 (男性 50代)
- 土にかえるような形が望ましい。 (男性 50代)
- それをしたい方もいるだろうけど、自分としては理解できないのが正直なところ。 (男性 50代)
- 遺骨には、魂が存在しないかもしれないが、心のより所として、保存したいと考えるため、散骨となると廃棄物のように思われるため、不快に感じる。 (男性 50代)
- 考え方が理解できない。 (男性 60代)
- 散骨しない。 (男性 60代)
- あまり好まない。 (男性 60代)
- 夢の世界にいる人の話。 (男性 60代)
- 環境を考えたら、どうなのだろう。 (男性 60代)
- 特に自然に帰るのは生物すべての行いなので、本来の姿だと思う。墓地がある事が承継人のためにもよいのかも。 (男性 60代)
- よいと思わない。 (男性 60代)
- 現時点では散骨したくない。 (男性 60代)
- 散骨する人はそれなりの考えがあって行う事だろうから、何とも言えないが、自分は、自分の体がバラバラに散ってしまうようで、散骨はぜったい嫌だ。 (男性 60代)
- 場所によって嫌がる近所の人（住人等）がいると思う。 (男性 60代)
- 反対。 (男性 60代)
- 環境に余り良くないと思う。 (男性 60代)
- 自分はしたくない。 (男性 60代)

- 反対。 (男性 60代)
- 散骨は希望していない。 (男性 60代)
- 自分の遺骨は、お墓に入れてもらいたい。 (男性 60代)
- 考え方は理解できるが、“遺骨”に対する信仰はこれでよいのか、複雑なものがある。 (男性 70歳以上)
- 散骨など考えたことがない。 (男性 70歳以上)
- 御骨は一体全てまとまっているべきと思う。 (男性 70歳以上)
- 望んでいない。 (男性 70歳以上)
- 散骨はよくないと思う。 (男性 70歳以上)
- 親のお骨が墓地にある事で、墓参りに行っては心の中で話をする。手を合わせて来ると、気持ちがやさしくなる。散骨は、形が無くなるので反対。 (男性 70歳以上)
- 無責任な行為のように思える。 (男性 70歳以上)
- 自分も一人住まいで親族に迷惑かけたくないので一時は考えたが、古い時代の人は家族（遺族）のつながりのためあまり自分が忘れてしまうのは寂しい思いで賛成しがたい。 (男性 70歳以上)
- 故人が望むならやむを得ないと思うが基本的には好ましいとは思わない。 (男性 70歳以上)
- 散骨の考え方も理解できるが、例えば海に散骨を考えると海洋を汚染するのではないか？と思う。自分の骨を散骨する…と考えると、その場合遺骨を細かくするわけで…自分は希望できない。 (男性 70歳以上)
- 考えていない。 (男性 70歳以上)
- 話には聞いていたが、自分の遺骨は散骨したくない。 (男性 70歳以上)
- 「お骨」とは、本来どのような物か、その意味を判っていない人がこのような散骨という事を近年言っており、実行している。自分の先祖への感謝の念をもっと持つべきと考える。 (男性 70歳以上)
- NG。空中に散らばる。海なら、食物連鎖でやがて人間の体内に入ると思うと、NGだ。人間は最後は土にかえる「芝生墓地」がよいのではないか。 (男性 70歳以上)
- 散骨する人の気持ちがちょっぴりしかわからない。 (男性 70歳以上)
- お墓参りはどうするのか。 (女性 30代)
- テレビ等で散骨を見た時は自分もそれでよいという考えだったが考え直したらやっぱり嫌だなど感じてしまった。 (女性 30代)
- 廃棄物法等、環境や衛生的に大丈夫なのかと思う。 (女性 30代)
- あまり散骨は望まない。自分は夫や子どもと一緒にのお墓に眠りたい。 (女性 30代)
- 自分の骨の粉が、風で飛ぶと近所の人が嫌がりそう。 (女性 30代)
- 撒く場所にすごく考えさせられた。やはり人目につくような所はやめてもらいたいし、他の人とまざってしまうのも上記〈合葬式〉と同じ理由で嫌だと思うし海や川も考えてしまう……。利用する人数にもありのかなと思った。 (女性 30代)

- 山や海が好きだった人ならよいかもかもしれないが、個人としてはあまり望ましくないような気がする。  
(女性 30代)
- 自分が生きていた形跡さえなくなってしまうようで自分は選択できる気がしない。でもいずれは散骨が一つの選択肢としてあたり前になるのだと思う。  
(女性 30代)
- 駿河湾内にまくのはやめてほしい。  
(女性 30代)
- 普段利用するような山や海に散骨されていると思うと、気持ち悪い。人が侵入できない程の山奥ならまだまし。  
(女性 30代)
- 散骨の場所をイメージした時に、「ここに人の骨がまかれているんだ」と思ったら、少し薄気味悪いだろうなと思った。  
(女性 30代)
- 散骨は少し寂しい気がする。よほど、海が好きだったとかでなければ、海にまくのはあまりよいとは思えない。  
(女性 30代)
- 他人からしたら気分のよいものではない。  
(女性 40代)
- 手間の問題や自然にかえすということにはよいようにも思えるが感覚的に受け入れ難い。  
(女性 40代)
- 自分は嫌だ。  
(女性 40代)
- 散骨したいという人の気持ちは分かるが、骨をまかれる側の場所にとって縁起が悪いような気がする。  
(女性 40代)
- 定められた場所と限られているにしても、あまり気持ちのよい物ではないので(特に海)、できるだけやめてほしい。  
(女性 40代)
- 人の骨が、散骨されてると思うと気持ちが悪い。  
(女性 40代)
- 環境的に問題はないのか(海についても、山についても)が気になる。  
(女性 40代)
- 散骨する意味がわからない。地球(環境)にとってどうなのか。  
(女性 40代)
- その場所の一部になると考えるとよいのかもしれないが、何か一つ形に残したいと考えると散骨は考えられない。  
(女性 40代)
- 散骨のイメージとして『捨てる』という考えが少なくない。そのイメージを払拭してほしい。  
(女性 40代)
- 個人的には心残りのある方の骨とかが山や海等に流されるのは怪談がふえそうで嫌。心やすらかに亡くなった方でも恐いかな(他人のは)。  
(女性 40代)
- 散骨はしたくない。  
(女性 50代)
- やたらに散骨されても困る。  
(女性 50代)
- 気持ち悪い、その場所に行きたくない。  
(女性 50代)
- 悲しみが深くなるように感じる。  
(女性 50代)
- 日本の先祖を大切にしてきた文化をだめにする。子孫の使命と思う。それを伝えるのが親の役目。子どもに遠慮するのはおかしい。誰にも先祖がいることを伝えるべき。  
(女性 50代)
- 環境が悪くなりそう。  
(女性 50代)

- 自分の家には代々のお墓があるので散骨のことは特に考えたことがない。 (女性 50代)
- 絶対に考えられない。 (女性 50代)
- 骨は土にかえるというけど、散骨して何になるのかわからない。 (女性 50代)
- 自分自身、海・山などには散骨してもらいたくはない。 (女性 50代)
- 墓地以外の場は許可すべきではない。海や山は個人の物ではない。 (女性 50代)
- 散骨は考えた事がなかったので、考えられない。 (女性 50代)
- 有名人や芸能人はよいかもしれないが、個人としては、あまりよくないと思っている。空気中や海水中に骨の粉がただよっていると考えると、気分がよくない。 (女性 50代)
- 河川や海に散骨するのは、私個人としては好ましく感じられない。 (女性 60代)
- 土に返すべきではと思う。 (女性 60代)
- 基本的には反対。 (女性 60代)
- 散骨は、他人に迷惑どこに飛んで行くかわからない。海なら魚のエサ、その魚を食するのは嫌だ。希望する人の考えがわからない。 (女性 60代)
- 環境の問題もあるので、あまり自由になる事もよい事ではないと思う。 (女性 60代)
- 私自身を散骨されるのもイヤだし、家族の散骨も無理。しかし個人の自由。 (女性 60代)
- 海は水がきれいだから嫌だ。山はさみしそうだから嫌だ。死んでしまったらわからないと思うから、子どもたちがどう思うかだと思ふ。 (女性 60代)
- 散骨するなんて私にはとても考えられない。 (女性 60代)
- 亡くなったら一日も早く土に還ることが望ましく思う。散骨は空にしる、海、川、何らかの汚染につながるように思う。個人の自由だと言って未来を汚したくない。 (女性 60代)
- 粉末にしてまいても、やっぱり人骨なので同じ空気中にいるのは気持ちよくない気がする。 (女性 60代)
- あまり賛成しない。 (女性 60代)
- 手もとに故人の骨がないのは少しさみしい気がする。 (女性 60代)
- 私は散骨はしないしてほしい。地下の納骨施設の中で共同で眠りたい。 (女性 60代)
- 散骨は基本的にはあまり好きではないし賛成もしないと思う。本人が望むのであるなら仕方ないかと思うが環境的にもどうなのだろうと思う。 (女性 60代)
- 古い考え方だが、散骨はあまり賛成、希望はできない。一応自分、家族は墓地へ入れたい。 (女性 60代)
- 場所がどこでもよいとは思えない。気持ち悪いと思う。 (女性 60代)
- 自然に帰るといふ考えは理解するが、散骨された場所については、具体的にになると気持ちが悪い気がする。 (女性 60代)
- 散骨を希望する方の理由の一つに納得できなかった。 (女性 60代)
- 御先祖様がいて、こうして今ここに生きていると考えている。一緒の墓に入りたくないということ

- か。土や海にかえる・・・ときれい事の裏はないのか・・・。(女性 60代)
- ある方の散骨と同じ所に入りたくないため。(女性 60代)
- お墓以外は考えられない。(女性 60代)
- 散骨はさみしい。なにか心のより所はほしい。(女性 70歳以上)
- 理解できないので考えられない。(女性 70歳以上)
- 私的には反対かな・・・と思う。(女性 70歳以上)
- 考えられない。(女性 70歳以上)
- 考え方は人それぞれだが、私は散骨についてはあまりよい方法とは思わない。(女性 70歳以上)
- 自分が散骨されたら淋しいなと思う。(女性 70歳以上)
- 私自身は散骨は基本的に反対。亡くなった後とはいえ遺骨がバラバラは・・・。(女性 70歳以上)
- 考えた事がない。(女性 70歳以上)
- 海や山へ散骨というが、私は絶対嫌だ。又、他人にも迷惑がかかると思うし、人間の骨はきちんと納骨しておいたほうがよいと思う。(女性 70歳以上)
- 散骨は考えられない。死んで骨になったら、納まる場所に納まったほうがよいと思う。(女性 70歳以上)
- 自分の散骨は望まない。(女性 70歳以上)
- 衛生的環境に於いても、倫理的に考えても、賛成できない。(女性 70歳以上)
- 散骨は現時点では考えたくない。(女性 70歳以上)
- 何だか、薄情さを感じるのみ。(女性 70歳以上)
- テレビ等では見かけるが自分は考えていない。(女性 70歳以上)
- 何か、すごく淋しい感じがする。(女性 70歳以上)
- 散骨するより、昔から土へ戻ると言われている。やはり、土に戻したほうがよいと思う。(女性 70歳以上)
- 海が好きだったから、山が好きだったからと故人が希望していたとしても散骨は好ましくない。特に海は生きている人や動物が食している魚の住む場。散骨されたら海で育つ魚を食べると思うとゾッとする。(女性 70歳以上)
- 私は考えられない。(女性 70歳以上)
- 本人の希望かもしれないが、自分のまわりに散骨されていたらあまりよい気分ではない。(性別不明 60代)

### 賛成・希望する…墓の維持管理や費用のため(37件)

---

- メリハリあってよいと思う。限られた土地の中でずっと墓地があっても... と思う。散骨なら場所を取らずよい。(男性 30代)
- 散骨できれば遺族も楽だと思う。(男性 30代)

- 許される事なら親族の負担にならない散骨は賛成。 (男性 40代)
- テレビで散骨を希望する人がいるのを知った。墓の管理で負担をかけたくないのでそれもありだと思う。 (男性 40代)
- 管理費がかからず、承継人が必要ないので、散骨したいと思っている。 (男性 40代)
- 遺骨を残す事で、子や孫に迷惑をかけてしまうのであれば、散骨するのもよいと思う。(男性 40代)
- 国土がせまい日本では、必要であると思う。 (男性 50代)
- 当方は日蓮宗の檀家で先祖代々の墓があるので、散骨については関係ないが、一般的に、核家族が将来お寺の信徒となり、ひいてはお墓を求めるとなると、莫大なお金もかかるので、散骨を含む合葬式墓地は明るい材料だと思う。 (男性 50代)
- 家族は私は散骨でよいと言っている。墓を守っていく気持が薄れてきた。 (男性 50代)
- 墓地で供養するだけではなくそのような形も子ども世代には負担が少なくてよいかもしれないと思う。 (男性 50代)
- 承継人がいない場合は管理費が掛からないのでよいと思う。 (男性 50代)
- 残された人が楽、旅行気分です散骨場所にいける。形にとらわれずに一番よいと思う。 (男性 60代)
- 死んでしまえば、何も感じないのだから、お金は生きている人が使えばよい。 (男性 60代)
- 死去した後費用がかからないからよいと思う。 (男性 70歳以上)
- 散骨すれば、墓をもたなくてもよいので、子どもたちの負担にならなくてよいと思う。 (女性 30代)
- 環境問題が気になるが、管理等の費用がかからないので、私も散骨を望んでいる。シングルマザーの私でも費用が用意できるのか知りたい。又、自分で費用の用意ができるような世の中になってほしい。 (女性 30代)
- 墓は維持費が高いし子どもにも迷惑がかからないからよいと思う。 (女性 30代)
- 子どもに迷惑をかけたくないので楽でよいと思った。 (女性 30代)
- お墓の手入れ等を考えると散骨もよいかなと思う。 (女性 30代)
- 墓地にするつもりがないので、散骨ができればよいかなと思う。 (女性 30代)
- これも次世代の事を思うと、負担を減らしたいという気持ちと、死んでしまった体は自然にもどっていてもよいのでは…と思う。 (女性 40代)
- 手続など、複雑でなければ、是非散骨してほしいと思う。次の世代に負担をかけたくないので、なるべくあたりまえになればと願う。 (女性 40代)
- 次世代の子どもたちの負担のことも考えると墓地そのものがないというのは負担軽減になると思う。 (女性 50代)
- 家がこれから代々と続いていくなればよいが、わからないのであれば墓地等もたなくても自分は散骨して終りにしてほしい。 (女性 50代)
- 自由な感じがしてよいと思う。遺骨があること、墓があること＝その人がそこに居ることにはならないと思うから。 (女性 50代)



- 子どもが周りの人たちに迷惑にならないように費用が安くなるようになったらよいと思う。  
(女性 50代)
- 少子化で、墓守りも大変な時代だ。子どもたちに迷惑を掛けないようにしたい。  
(女性 50代)
- 自分で死後は、墓を作ってくれなくても構わないので、家族に負担を後々かけないように、強く希望する。  
(女性 50代)
- 散骨について具体的な考えは今はないが、子どもたちへの（子孫への）負担をなくすのなら自分はその中でもよいと思う。人は最後には自然へ帰るのも自然なことなので。  
(女性 50代)
- できるのなら、お墓は残したくない。自分の骨も残したくない。自然に帰してほしい。  
(女性 50代)
- 私は散骨を望む。子どもたちに迷惑をかけたくなく、家族が心の中で思い出してくれればそれでよいと思う。  
(女性 60代)
- よいと思う。残された家族にとって金銭的に負担をかけさせないため。  
(女性 60代)
- 長年義父母の介護をしてきたので、私の死亡後、子どもに負担をかけたくない。  
(女性 60代)
- 私は主人を15年程前に亡くし、森林墓園に納骨しているが、今後10年・20年先、又々50年先、富士市の人口減少・少子化を考えた時、負担を次世代にかけない方法としてアリだと思う。ただし、やはり場所は故人を尊重して決めたい。  
(女性 60代)
- お金がかからないので助かる。  
(女性 60代)
- 後々、子どもたちに迷惑かけたくない。  
(女性 70歳以上)
- 子どもたちにはお墓等の面倒は頼めないで、できれば散骨にしてほしい。  
(女性 70歳以上)

### 賛成・希望する…墓や遺骨にこだわりのないため(15件)

---

- 自然に帰る（帰す）、という意味では理解できる。お墓に入れっぱなしより、スッキリするのもかも。  
(男性 30代)
- 賛成。故人を思うことに、宗教的価値観を除けば形は必要ないと考える。  
(男性 40代)
- 亡くなられた人は神の元へ、あるいは釈迦の元へ帰って行くのだから墓地を残さず散骨の方法もよいのではないか。  
(男性 60代)
- こだわらないからよいと思う。  
(男性 60代)
- 以前、私の母が「死んだら一緒のお墓には絶対に入れないで欲しい。お墓まで一緒だったら死ぬに死ねないから、絶対に散骨にして最後だけは自由にさせてほしい。これだけは一生のお願い」と言ってきた。もう少し散骨する場所を広げてほしい。  
(女性 30代)
- 法律上の問題があるように聞いたことがあるが、可能であれば、一部を散骨したい。外洋で自由にしたい（なりたい）。  
(女性 30代)
- 亡くなった後に、何も残らないというのも潔くてよいのかなと思ったりもする。  
(女性 40代)
- よいやり方だと思う。3次元世界は、そこに形のある物（人を含めて）の場所。形がなくなってるのに居場所はいらぬ。子孫の頭や心の中の居場所だけでよい。写真などに手を合わせてもらえれば十分。  
(女性 50代)

- 基本仏教徒なので自分の骨を残してもらう事にはこだわらない。自分が生まれ育ち暮らした地域に帰してくれるのであればそれもよいと思う。(女性 50代)
- 私自身は散骨についてとても興味があり、遺骨を残さなくてもよいと考えている(自分自身に限る)。まだ家族と話した事もないが、そういう形がふえ利用しやすくなるとよいなと考える。どこへ相談したらよいのかなどわからない事もあるので。(女性 50代)
- 海や山に散骨されるのも悪くないと思う。お墓がなくても気持ちがあれば他界後も偲んでくれると思うので。(女性 50代)
- お墓に入りたくない。(女性 60代)
- 自分も、自分の両親もお墓には自分はいない(某歌のように)と思っているので、好きな場所に風のように散るのはよいと思っている(主人側は違うようだが)。ただし、万が一自分の子どもが先に死んでしまったら遺骨は手元におきたいだろうなど、矛盾した考えもある。(女性 60代)
- 狭い骨壺の中より、一部分でもよいから広い場所へ、できれば少しでも散骨してほしい。(女性 70歳以上)
- 個人的に思う事は、死後骨だけ残しても無意味だ。私も毎年両親の墓参りをするがそこに両親がいるとは思えない。墓地はふえるだけで寒々とする。富士市に散骨場があれば利用する。(女性 70歳以上)

## 賛成・希望する…その他(53件)

---

- 自然豊かな広大な土地で散骨してもらえればストレスなく眠る事ができそう(定められた場所以外)。(男性 30代)
- 今は散骨もよいと思っているが年をとってからも同じでいるか？(男性 30代)
- 自由に散骨させてほしい。(男性 30代)
- 本来あるべき姿、自然に帰るという意味ではよいことなのかも。(男性 30代)
- 自分にとって生前思い入れが深かった場所に、少しだけでよいので散骨してもらいたい。(男性 30代)
- 大いにやるべきだと思う。(男性 40代)
- good。(男性 40代)
- 法律で許されるなら夫婦(2人共)散骨でも問題ない。(男性 40代)
- 自然の一部と考えれば、どこに散骨してもよいと思う。(男性 50代)
- 産業廃棄物とならないなら、認めてほしい。(男性 50代)
- 散骨には特に反対するものではない。正しく答えるなら、「自分の遺骨の一部または全部を散骨してもよい」となる。遺族の意思にまかせてもよし。(男性 50代)
- 大部分は散骨してもよいが、一部は残したい。(男性 60代)
- 家族が納得するならば散骨としたい。(男性 60代)
- 自分の好きな所に散骨するのはよいと思う。(男性 60代)

- 散骨もよいと思う。(海ではなく土がよい。) 残された人々はどう思うかわからないがいずれ骨は土に戻るのだから・・・。(男性 60代)
- よいではないだろうか、第1希望だ。(男性 60代)
- 自分の意思で自由に選択し、散骨するというのもよいと思う。(男性 60代)
- 出身地(生まれ故郷)・学生時代・サラリーマン時代と他県で生活し、今の富士市にいることを考えると両親(九州)・友だち・親族・子ども・孫と各地に散らばっており、散骨もありえると思っている。(男性 60代)
- 気には掛けている。賛同している。(男性 60代)
- 家族で話し合い、散骨に同意をすればよいと思う。又、市の方で散骨場所を設けていただけるのなら、そちらの方でもよいかと思う。今の所、我が家では全員、散骨には賛成している。(男性 60代)
- 自然に帰ると感じる。(男性 70歳以上)
- よいと思う。(女性 30代)
- 散骨してほしいという希望はあるが、自分が好きな場所に散骨できるのかわからないので、ちょっと不安はある。(女性 30代)
- よいと思う。(女性 40代)
- 自由にできればよいがなかなか難しいのではないだろうか。自分の中に選択肢としてはある。(女性 40代)
- 私自身は散骨がベストだと思っている。死んでしまったらそれでおしまい。すっきりしたい。(女性 40代)
- 私の実家の母は散骨を熱望している。(女性 40代)
- 積極的に散骨をしたいと思っているわけではない(今現在は)。ただ、散骨してもらうのもよいかもしれないな、とは思っている。(女性 40代)
- 理解はできるし、それもよいとは思いますが、家族もいるので話し合っ決めてほしいと思う。(女性 40代)
- 気楽に散骨ができるようになると自由でよいなあと思う。(女性 40代)
- 一番、私が望むカタチだ。海へ散骨、環境面に問題がなければ最良！(女性 40代)
- 自分の思い入れのある所景色の場所などこだわりがある場合散骨もあってよいと思う。(女性 50代)
- 自然に帰るのもよいかと思う。(女性 50代)
- 人も自然の一部だから亡くなったら又自然に帰るという感覚なので抵抗感はない。(女性 50代)
- 可能であれば散骨でよいと思った。漠然としていたが、アンケートを書いてみて散骨でよいと思った。(女性 50代)
- 散骨には賛成。生あるもの死して自然にかえるのが、自然なことと思う。でも・・・足もとに散骨がいっぱいイメージしにくい。(女性 50代)
- もっと自由にできたらよいと思う。(女性 50代)

- 1ヶ所でもよいし、分散してもよい。 (女性 50代)
- 景色のよい場所に散骨してもよい。スペースがあれば定着するのでは……。 (女性 60代)
- 散骨もよいかな。 (女性 60代)
- 本当に自分のことだけだったら散骨でもかまわない。 (女性 60代)
- 継承者がいない場合、思い出の地に散骨されるのもよいと思う。 (女性 60代)
- よいと思う。自然に帰るのが一番よい。 (女性 60代)
- 環境の事や回りの事や色々な配慮が考えられるが、時代は変わっている。若い方の意見なども取り入れて、考えてみたい。私は賛成だ。 (女性 60代)
- 検討してみたい。 (女性 60代)
- 日ごろから遺骨は散骨と思っている。3年ぐらい考えた。一番よいと。 (女性 60代)
- 以前から見ている、東京湾でやっているのは知っていた。これでもよい…と子には話している。 (女性 60代)
- よいと思う。 (女性 60代)
- あとくされない。永代供養。 (女性 70歳以上)
- 私自身は散骨してかまわないが家族の意見はわからない。 (女性 70歳以上)
- 散骨が法律上可能なら、それも可だと思う。 (女性 70歳以上)
- よいと思う。 (性別不明 60代)
- よいと思う。 (性別不明 60代)

## 場所を限定すべき(50件)

---

- 他人に迷惑のかからない場所であればよいと思う。 (男性 30代)
- 散骨するのはよいが公共の場所では良くない。 (男性 30代)
- 本来、各家族の墓地に納骨するべきだと考えているので、希望する場合だけ限定的に場所を決めて行うのがよいと思う。 (男性 30代)
- 理解できる。山が好きだった人、海が好きだった人等許可されている場所に散骨ができればよいと思う。どこでも…は、理解できないし、よくないと思う。 (男性 40代)
- 場所が重要になってくると思う。散骨する側と、関係のない方では受け取り方に違いが出てくるはずだ。 (男性 40代)
- 散骨を望むのならよいと思うが、場所がしっかりしてればよいと思う。 (男性 40代)
- 人により考え方ががあるが、どこそこかまわず散骨されても困る気がする。 (男性 40代)
- 個人的には公園の墓地内の定められた場所ならよいが、その他の場所は他人に迷惑がかかりそうな気がする。 (男性 40代)
- 公共の場への散骨はあまり賛成できない。 (男性 40代)

- 個人の希望で、他の方に迷惑のかからないように区域を定めてやってみるのもよいかもしれない。  
(男性 50代)
- 散骨に反対の人もいるので、公共性のある場所での散骨は良くないと思う。  
(男性 50代)
- 墓地はある意味迷惑施設のため、散骨するにも管理された場でないといけないと考える。  
(男性 50代)
- 理解できるがどこでもよいには抵抗がある。公営、民間の墓地内にすべきだと思う。  
(男性 60代)
- 却下される場所が多いと聞いたので、自由にできる場所があれば気持ち的に楽でよいのではと思う。  
(男性 60代)
- 場所が決まっていれば回りの人に迷惑を掛けなければよいと思う。  
(男性 60代)
- 本当は、するべきでは無いと思うが、本人が強く希望するのであれば、それも致し方ないのかなと思う。ただ、どこでもよいというのは考えもので、散骨する場所はよく考えて誰にも迷惑のかからない場所にするべきだと思う。  
(男性 60代)
- された方がいやな思いを抱かない場所がよい。  
(男性 70歳以上)
- どこにでもというのはどうかと思う。一定の範囲にする事が好ましい。  
(男性 70歳以上)
- やたらその辺に散骨してよいのか、わからない。  
(男性 70歳以上)
- 勝手に適当な場所に散骨されると迷惑だと思う。  
(女性 30代)
- 場所を決め散骨していけば、遠い未来で資源になるかも。  
(女性 30代)
- 海や山は、一般の人が利用するので決められた自然の中で散骨するなら他の人の迷惑にならずできるのでよいと思う。  
(女性 30代)
- 風が吹いたら人に届くような環境では、やってはいけないと思う。  
(女性 30代)
- 散骨したいと思う方はよいとは思いますが、どこへでもというのではなくルールを決めてほしい。  
(女性 30代)
- 皆さん様々な考えがあるから、これも一つの方法と理解はできる。ただ、どこでもよいとなるとその場所によい思い出、そうでない思い出と様々な思いもあると思う。なので、決まった私用地、公営の場所のみと決まっているとよい。  
(女性 40代)
- そこかしこにまかれなければよいと思う。散骨地は決めてもらったほうがよい。  
(女性 40代)
- 故人の思い出の場所や希望があれば、それを叶える事はよいと思う（その場所が許されるのであれば）。  
(女性 40代)
- いちいち許可がなくても好きな所にまきたい。本人がお気に入りの場所など。  
(女性 40代)
- 定められた場所ならよいと思うけど、勝手に好きな所にまくのはちょっと嫌だ。  
(女性 40代)
- 個人の考え方で、希望される方もいるかと思う。定められた場所内で行える事ができるとよいのではと個人的に思う（どこでもは抵抗がある）。  
(女性 40代)
- 場所を定めたところ、散骨するならば、個人の自由だが、海、山、川、形はないけれど人が触れるような所にはやめてほしい。  
(女性 40代)
- 故人の私有地ならともかく、他人の所にはやめてほしい。  
(女性 40代)

- 散骨は悪くないと思う。人間も動物だから土へ帰るのが一番自然かと思う。ただ一定のルールをつくらないとむやみにどこでもというわけにはいかないだろう。自宅の庭といっても住宅地というのはどうかと考えてしまう。(女性 50代)
- これからますます散骨というスタイルを望む人がふえてくる可能性があるので、散骨場所を公営の定められた場所にするなど制度化をしてほしいと思う。(女性 50代)
- 時々、海に散骨など、故人に縁りのある所、愛した所へ散骨するという気持ちもわかるが、その場所や、散骨そのものには、どういものか・・・と疑問も持つ。(女性 50代)
- 海や山だと、反対者が多くでるのではないかと思う。決まった場所がよいかと思う。(女性 50代)
- 散骨したい人の気持ちは理解できるが、散骨された場所によってはあまり気分のよいものではないな、と感じる。(女性 50代)
- 自然が汚れないような所が望ましいと思う。(女性 50代)
- どこでもよいが他人の迷惑にならないところを指定してほしい。(女性 50代)
- 海や山の自然の中にいたいからとの希望から散骨される方が多いようだが、他人がその地へ遊びに行った時、散骨跡地だったら気持ちが悪いので定められた場所だけにしてほしいと思う。(女性 50代)
- 故人の好み、遺志と親族の気持ちが合えばよいことだと思う。ただ、狭い日本のどこでも・・・というのも違う気がする。火葬して墓に埋めるという多くの人の長い歴史とは異なるので、多くの人が不快に思ったり違和感を覚えるまき方は良くないと思う。(女性 50代)
- 自然に還すのがよいが、他人に迷惑になる場所は良くないと思う。(女性 60代)
- される側、墓地の近くの土地の所有者や漁業権の持ち主などが是とするか否か疑問。(女性 60代)
- 一般の人が立ち入るような場所は不向きと思う。もちろん海も不賛成。(女性 60代)
- 人それぞれでよいと思う(許された場所があるのなら)。(女性 60代)
- 公営に墓地があるなら公営の決められた場所、民間なら民間の決められた場所に。だったら個人の意思なら仕方ない。(女性 60代)
- 散骨は自由なので、どこでもよいというのではよくないと思う。場所はある程度決められたところにしたほうがよいと思う。(女性 60代)
- 定められた場所以外は届けが必要ありと思う。(女性 70歳以上)
- 海や山への散骨もありだとは思いますが、決められたところに限っての散骨にしてほしい。(女性 70歳以上)
- 散骨は、自分や家族だけの問題ではなく、海でも山でも散骨されるその周辺に住む人々の考えや気持ちも大切にしなければならないので、公営の墓地内の定められた場所がよいと思う。(女性 70歳以上)

## 場所について・・・海がよい(29件)※山との重複2件

- 自然が好き、海や山へよく遊びに行っているから。(男性 70歳以上)

- 山でも海でも好きな場所を選べたらよいと思う。 (女性 30代)
- これもよいと思う。海に山に、とにかく自然になればよい。 (女性 40代)
- 海ならよい気がするが山は骨が残りそうなのでやめてほしい。 (男性 30代)
- 自然の法則であれば土に変わる身体。極論を言えば火葬しないで海に流して自然に返れたら最高だと思う。 (男性 40代)
- 海がよいと思う。面倒な事が無くてよいのでは。その辺にまいても誰も何も言わなければ問題は起きない。いわゆる気持の問題。 (男性 40代)
- 海に帰する事を望んでいるので海葬ののち散骨を望む。 (男性 40代)
- 海なし県で生まれ育ったため、海には人一倍思いがある。特に富士山を臨める駿河湾で眠るとするのはすてきだと思う。 (男性 50代)
- 海とかに散骨はよいが、公用地、私有地の散骨は好まない。 (男性 60代)
- 海洋散骨を家族に自分はずたてである。 (男性 70歳以上)
- 永年海釣りや駿河湾内を自家用船でクルージングしていたので、駿河湾内に散骨してほしいとチョットは考えるが残された妻には頼めないと思う。 (男性 70歳以上)
- 以前は持家があったので庭に散骨しようと考えていたが、今は海に散骨しようと考えている。 (男性 70歳以上)
- 自然界に戻り 365日富士山を眺望できる駿河湾に、散骨一部を希望する。 (男性 70歳以上)
- 海に流してくれればよい。死は土にもどると言う。型にはまったことは苦手。 (男性 70歳以上)
- 生前好きだった旅行地の海に散骨してくれれば、ずっとその場にいられて嬉しいと思う。 (女性 40代)
- 私は子どもたちに散骨（海への）を伝えてある。市の条例を調べて手続きをしたら散骨するという事。墓まいりが面倒に思うのか、家より遠い県へ住むかもしれないので。 (女性 40代)
- まだ現実的ではないが、海への散骨には前々から興味がある。 (女性 40代)
- 山など陸地にまかれた骨の上を歩くのも歩かれるのもよい気持ちがしないと思う。せめて海なら許せるかもしれない。 (女性 50代)
- 私は嫁なので、骨つぼが沢山入っているお墓に入るのであれば全部海にまいてほしい。 (女性 50代)
- 散骨は賛成。個人としては海はできればよい。お墓は高額で維持も大変なので、立てたくても立てられない現状の場合（親族もなく母子家庭）、子どもたちにも迷惑負担がかからないのがよいと思う。→認められれば。 (女性 50代)
- どうせ散骨するなら全骨で、ふるさとである駿河湾内、できたら富士市内の湾がよいと思う。 (女性 50代)
- 自分の骨は散骨（海）するよう、子どもたちに伝えてある。 (女性 60代)
- 人間は海から生まれた(?)ので海に散骨するのがよいと思う。全部の遺骨を散骨するのではなく、1部分は残したい。 (女性 60代)
- 海への散骨が自然に帰り、再び海の生物の中に生きるようで夢があり。 (女性 60代)

- 海ならよいが山や人が足でふむ所は賛成しない。 (女性 60代)
- 迷惑にならないのなら、広い海に散骨してほしいと考えている。ただ、残った者が墓参りできるよう、一部を納骨できたらと望んでいる。 (女性 60代)
- 家族が理解してくれるのならば、駿河湾に散骨してほしい。 (女性 60代)
- 私も夫も両親からのお墓がなかったら、海に散骨がよいネと話し合った事がある。日本中、世界中どこに居ても海の見える所に行けばお墓参りできるから。 (女性 60代)
- 海への散骨を希望している。暗い墓の中に入りたくない。 (女性 70歳以上)

### 場所について・・・山がよい(2件)

---

- 富士山は世界遺産だが、麓の方はだめか。問 17 の散骨場所の選択肢に山を含む公共用地とあるが、それがそうであれば、山への散骨も考える。 (男性 60代)
- 海での散骨は反対だが (海が汚れるため)、山なら定められた場所ならよいのではないかと思う。 (女性 70歳以上)

### 場所について・・・その他(7件)

---

- 先祖代々の墓の中に古い順に散骨すればよいと思う。 (男性 70歳以上)
- 私の知り合いの話したが、旦那さんが海が好きで海に散骨したと聞いた。本人の遺言だったそうだが、本当ならお墓に埋葬したかったらしい。何がよいのかはわからないが、難しい。 (女性 40代)
- 先日、両親、兄弟等の散骨をしたばかり。海に散骨をしたのだが、やはり予算が一番安かったのが決め手になった。 (女性 40代)
- 本人や家族が思い入れのある土地ならばいつでも会える気がしてその地に散骨できれば本望だと思う。 (女性 50代)
- 海に散骨する場合、船をチャーターする必要があるかと思うが、高齢の漁師さんに散骨用に船をチャーターしたいとしたら、断われそう。葬儀者で船までチャーターしてくれるプランが必要になりそう。 (女性 60代)
- 骨となって大地や、海のエネルギーになると考えれば、ありかなと思う。 (女性 60代)
- どこでもよいと思うが散骨した所を忘れてほしくない。 (女性 70歳以上)

### 法整備など条件を整えばよい(37件)

---

- 環境、人の迷惑にならないように。 (男性 30代)
- 周りに迷惑を掛けない程度なら、よい。 (男性 30代)
- 本人の希望があればよいと思う。あとは市民の考えなども聞きながら。 (男性 40代)



- 一定のルールがないといけない。どこにでも散骨してよいわけではないと思う。 (男性 40代)
- 他人、環境等、他に一切影響のない形であればよいと思う。 (男性 40代)
- 環境に悪影響がないなら行われてもよい。 (男性 40代)
- 法制の見直しも含めて、ある程度自由度が欲しい。有害物ではないので、環境面の問題もない。 (男性 50代)
- 自分は散骨について考えたことはないが、考え方は理解できるし、場所を限定して行う等、理解できない人たちへの配慮をすればよいと思う。 (男性 50代)
- 散骨も法に基づいた徹底した約束事を知った上で、実践できればよいが…。 (男性 50代)
- ほんの一部のみの散骨ならばよいが、大量は許せない。 (男性 50代)
- 他人に迷惑がかからない（環境も含め）範囲で自由にできればよいと思う。 (男性 50代)
- 汚染にならなければよい。 (男性 60代)
- 理解が得られれば。 (男性 60代)
- 自然分解するガラス容器で外洋へ定期的に市が実施？ (男性 60代)
- 故人が希望するならよいかと思うが、地球汚染（環境破壊）に繋がらないよう、必ず決め事は必要だと思う。 (男性 60代)
- 散骨に関する法整備と共に情報提供とPR等が必要である。 (男性 60代)
- 散骨できる場所、ルールを予め決めておけばよいと思う。 (男性 60代)
- 思い入れのある場所や思い出の場所などに散骨したい希望のある人がいるのは当然だと思う。その土地の許可が下りれば散骨してよいと思う。私は県外の実家の畑（景色が良く一番落ちつく所）へ散骨してほしいと考えている。 (女性 30代)
- 許可されていない場所への散骨があると、なんとなく気分が良くないから、はっきりと公表していないと混乱するかもしれない。 (女性 30代)
- 粉々にしてまいてくれるのであれば、問題ないのではないか。 (女性 30代)
- ルールさえ守られるならよいと思う。 (女性 30代)
- 初めて聞いた時、自分はしないけど家族が望むなら叶えたいと思っていた。でも、人によって散骨をする事で海や山が汚れたり気持ちが悪いなどマイナスな思いを抱くとテレビで見た。ただまけばよいというものではないのだと当たり前ながら感じた。 (女性 30代)
- その場所に思い入れのある故人を偲んでいる行為なので、私はよいと思う。ただし、散骨に否定的な意見もあるので、散骨する量に限度をつければよいのではないだろうか。 (女性 30代)
- 環境に迷惑がかからなければ自然にかえるようで私はよいと思う。人間も自然の一部であるから。 (女性 40代)
- お墓という長男・長女が継いでいくシステムは古いと思うので、できるだけ後に残された家族が、費用面でも負担のないものにしてほしいと思う。散骨は環境に負担にならないように考えた方法でやってほしい。 (女性 40代)
- 散骨については、様々な問題（海や山にまき環境問題など）があると思うが、ひとつの方法として散骨も必要かと思う。 (女性 40代)

- 散骨はよいと思うが、みんなが海などに散骨するようになったらと考えるとおそろしい。  
(女性 40代)
- 法律改正が必要。散骨が増加すれば、合葬式も個別式も墓地が必要なくなる。宗教法人が必要なくなる？  
(女性 40代)
- 守られたルールの中で自分の最後を決めて実行は自分も終活を考える時に選択の一つにある。  
(女性 40代)
- 周りに迷惑にならなければ散骨したい人はしてもよいと思う。  
(女性 50代)
- 義母の友人が海に散骨をしたと言うので、義母が寺も必要ないし長い目でみても格安に行えるのでそれでもよいと言っている。地下水、海、大気等が汚染される事がないようにきちんと管理できさえすればかまわないと思う。  
(女性 50代)
- 考え方としては理解できる。安価であり、自然に還り、承継人の負担も少ない。ただ現在は、法整備がどこまで進んでいるのかわからないが、海や山のどこにまいてもよいとしたら、反対である。  
(女性 50代)
- 他の人に迷惑がかからなければよい。  
(女性 50代)
- 考え方も人それぞれで、行政面においても多様性をもって受け入れる窓口をひろげておいていただけたらと思う。散骨希望の方がいればその希望が通るようにしてもらいたい。  
(女性 60代)
- その人が望む事であればよいと思うが、他の人に迷惑のかからない嫌がられない方法（場所）ですべきだと思う。  
(女性 60代)
- 故人の希望であれば散骨もよいが環境を考慮し、常識の範囲で実施してほしい。  
(女性 70歳以上)
- 法的に認められた業者が必要。  
(性別不明 50代)

## 不安や疑問がある(21件)

---

- 散骨についての知識がないので勉強会などあってよい。  
(男性 40代)
- 散骨を行うについての規則や手続きなどを分かりやすく明示していただけたら、とてもありがたい。  
(男性 40代)
- 法律がどうなっているか理解したい。  
(男性 40代)
- 実際どれくらいの人が散骨という方法をとっているのか気になる。  
(男性 40代)
- 拝む対象が無くなるのかな？  
(男性 50代)
- ロマンチストにはよいかもしれないが、環境管理上問題点が多々ありそう。散骨の定義は何だろうか。骨ツボに入れず骨を特定の場所にまく、おく？  
(男性 50代)
- 山にしても海にしても自然環境に対し害がないか心配になる。  
(男性 50代)
- 費用等がわからない。  
(男性 60代)
- どこへ、どういう形でなどの情報がほしい。  
(男性 60代)
- 兄は海に関係する仕事についていたので沖縄の海に散骨した。これは兄の遺言だった。ただし戦跡

があるのでその海域を避けて散骨した。墓を作らなくてよい、と単純に考えて散骨するのはどうかと思う。まして場所は難しい問題。(男性 70 歳以上)

- よいと思うが、散骨してよい場所など不明。調べたら分かるのだろうか。(女性 30 代)
- 今のところ自分は散骨したいかどうか分からない。あまり考えたことはない。家族が望むならば叶えたいが、散骨してはいけないところはあるのかなど、どんな規則があるのかわからない。(女性 30 代)
- 家族が先の希望として、散骨がよいと言っているが、どこでどのようにすれば可能なのかなど、何も分からないので、知りたいと思う。(女性 30 代)
- 亡くなった人が生前に散骨を望んでいたのなら、そういう風にしてあげたいと思うが、なにか手続きとか必要なのか詳しい事がわからないので、現状としては納骨してあげるべきなのかなとも思う。(女性 30 代)
- 残された親族にどう思われるかが不安。また、散骨する地域の住民の同意は得られにくいのではと推察される。(女性 40 代)
- 海が望ましいが全員行ったらそれも大変だし環境の事も気になる。(女性 50 代)
- 手続きはどうなっているのか。(女性 60 代)
- 個人としては散骨に興味はあるが、手続きが大変だと聞いた。(女性 60 代)
- 自分は散骨でも一向に構わないが家族の意向が気になる。自分の死後、叶うとは限らない。(女性 60 代)
- 自分で散骨するには難しいので、業者に代行を希望する。(女性 60 代)
- 散骨もけっこうお金がかかるという事。(性別不明 70 歳以上)

## 考えたことがない・その他(24 件)

---

- よく考えたことがない。(男性 30 代)
- 遺骨なだけに難しい。(男性 50 代)
- 散骨までの一定期間を費用によって選択又は延長できるようにしてほしい。(男性 50 代)
- 考えた事がない。(男性 50 代)
- ドナーカードのような物があるとよい。(男性 50 代)
- いろいろな考え方があってわからない。(男性 60 代)
- 現在は、あまり考えていない。(男性 60 代)
- 家族でも散骨に賛成と反対とで分かれた。(男性 60 代)
- 別にあまり考えていない。(男性 60 代)
- 個人の考え方、信条、宗教、家族、地域等により異なるので一概に判断できない。(男性 70 歳以上)
- 夫婦個々の意見が違う。(男性 70 歳以上)

- 地上にいる時が一番大事で、次の世界へ行った時は自分から考えなくても子どもたちが考えてくれると確信している。 (男性 70 歳以上)
- よいような悪いような感じ。 (女性 30 代)
- 骨を散くか、納骨するかは、あまり関係がなく、要は、何でもよいから故人を思い出せるようモニメント的なものは必要であると思う。 (女性 30 代)
- 40 過ぎているが、まだ考えたことがない。 (女性 40 代)
- 亡くなってからの年数が経っていないうちは遺族が拜む対象がないのも、寂しいのではないかと思う。一人暮らしの人にとってはありかもしれない。 (女性 50 代)
- 完全に焼失してしまう方法でもよいと思う。 (女性 50 代)
- 特に思い入れのある場所とかないので、残された人が場所とか決められないのかもしれない。 (女性 50 代)
- あまり関心がない。 (女性 50 代)
- 家族に反対する人がいるとできなく、昔ながらの墓地となってしまう。本人と家族の判断なので、自分の意見は通りそうもない。 (女性 50 代)
- 生前に伝えておかなければならず、特に思い入れのある場所もないので“なし”。 (女性 60 代)
- 考えた事がない。 (女性 60 代)
- あまり、考えた事がない。 (女性 60 代)
- あまり考えていない。 (女性 70 歳以上)

問 18 墓地等について思うことを自由に記入してください。

(3) その他墓地について

《意見の内訳》

継承の不安・問題	69 件
旧来の墓地は不要・選択肢が多くほしい	60 件
市営墓地・市としての関わりについて	56 件
費用の不安	49 件
伝統やしきたり、寺とのつきあい等について	49 件
合葬式墓地に賛同	26 件
立地・交通の便について	11 件
永代供養について	10 件
これから考える	17 件
その他	38 件

**継承の不安・問題(69 件)**

---

- 自分の回りでも、散骨にしたいと話す人は多くなってきていると思うが、自分は先祖代々の墓があるので、そこを守るしかないが将来合葬（樹木葬）にする時は、墓じまいを高額の処分費をかけてすることになる。  
(男性 30 代)
- 親は墓を持っているが、墓を継ぐであろう義兄は結婚しておらず、いずれ管理する者がいなくなるのでは？と不安に思う事はある。難しい問題だ。  
(男性 40 代)
- 子どもたちがお墓にしばられる事なく、自由に生活できるようにしたい。  
(男性 40 代)
- 共同墓地でよく見かけるが無縁仏を整理してはどうか？  
(男性 40 代)
- 承継人はいても、将来市内に住んでいるか不明。遠距離や管理などで負担をかけたくない。共同墓地も施設場所が山だと、老人のお参りが困難。年齢が若い時はよいが老後、足腰が弱くなると困難。  
(男性 40 代)
- これから母を見送ったあと、自分が死ぬと何もできない障がい者の弟が残るため、先祖からの大勢の祀ってあるお墓を守ってもらえないので悩んでいる。  
(男性 50 代)
- これからは無縁仏ばかりになると思う。  
(男性 50 代)
- 自分はこのままだといわゆる無縁仏になると思われるのでそういう人が入れるシステム（墓）を考えてほしい。  
(男性 50 代)
- 墓参のはしごは大変。一度にお参りするには距離もあり、一日でまわりきれしていない。  
(男性 50 代)
- 親の墓地に法事の時以外は帰れないのが現状（親の居所とも離れているので）。継承とわかってはいても、実際には何もできないし、実際そこに入るのかというのも、本当にどうなるか困っている。子どももすでに同居していないし、子どもには迷惑をかけたくないのが切実な気持ちだ。  
(男性 50 代)
- とりあえず墓地あり、管理はこれからも行っていく。  
(男性 60 代)
- 墓守するのは大変で誰もいなくなった時どうなるのか？  
(男性 60 代)
- 参る家族がいなくなる不安が、自分の代だけでなく、孫の代でもあると思う。自分や子は合葬でよいとして、では先祖代々の遺骨はどうするのか方策がない。合葬を検討するのであれば墓じまいし

た先祖代々の遺骨も同時にお願いしたい。 (男性 60代)

- 人口減少で墓地を守る人がいなくなり、無縁墓地だらけになりそう。 (男性 60代)
- 家族の形が変わってきているので、又、家族がふえていかない昨今なので承継人が代々続いていかない現実がある。我が家を含めとても心配だ。以前テレビで合葬式墓地（東京 e t c）を取り上げた番組を観て、とてもよい方法だと思った。この問題を考え、アンケート調査していただける事、とてもうれしい。 (男性 70歳以上)
- 現在の墓地もどんどん跡取りがいなくなって来てお寺が成立しなくなるのではないかと考えている。 (男性 70歳以上)
- 5年ほど前に娘夫婦の水子を納骨してあるが、将来、娘夫婦が墓地を守る気があるのか心配。 (男性 70歳以上)
- 時代の流れで墓も家族で管理できなくなってきていると思う。これからは外国と同様ので見てもらったほうがよいかな？ (男性 70歳以上)
- 娘二人は嫁ぎ別姓のため、私たち夫婦で現在の墓がなくなってしまう心配が、現実問題としてある。墓石を〇〇家でなく南妙法蓮華経と彫り直すか考えている。すでに入っている両親に申しわけなく思っている。永代供養に移動しようか等…。 (男性 70歳以上)
- 後の世代の方にとって必要なのかな。 (男性 70歳以上)
- 自分が死んだ後の事なので子どもたちの好きにしてもらってかまわない。墓を守ってほしいとも思わないので散骨でもよい。親は本人も望んでいるのでお寺の合葬式墓地に入る予定である。 (女性 30代)
- 自分で管理できる間は墓があってもよいが、子どもにまで無理に管理させたくはない。 (女性 30代)
- お墓は大切だと思うが、子どもが少ない中、維持や継続していくのが難しくなってきたと思う。そういう意味では合葬式というものはアリだと思う。 (女性 30代)
- 今は、子どもたちだっらずっと地元にいるとは限らない。お墓のために帰って来るなど負担をかけたくない。家も残すのもとまどう時代の中で、お墓をというのはおかしい。 (女性 30代)
- 主人の親の墓が遠方にある。管理していく事を、自分の子どもにも負担させたくないと考えている。墓地の移転にもかなりの費用がかかるし、不安しかない。こういう思いを子どもにはしてほしくない。 (女性 40代)
- 今の墓制度は困る。嫁ぎ先の代々の墓になんて入りたくない。 (女性 40代)
- 私も主人も親が県外から富士市へ移住してきたため、各々富士市の森林墓園にお墓を建てた。同じ敷地内に、2つのお墓があるので、今は私も含めお墓参りも車で15分程で行け、月に一度ペースで行ける。が、息子の代になってからまた自分が年をとると今のようには行けなくなるかなということも考える。2つのお墓を1つにまとめたいとも考える。 (女性 40代)
- 荒れ果てていくお墓がふえていくのはさびしい事なので、私の家でも話し合いが行われている（私の次の世代がないので）。 (女性 40代)
- 今ある墓地を維持していかなければならないと思うと、精神的にとっても負担。できることなら解約して樹木型に切り替えできたら楽になると思うが、そういう発想はバチ当たりだろうか？ (女性 40代)
- この先墓地を維持して行く事が難しい気がする。 (女性 40代)

- 今いろいろな問題になっているのは感じている。車で行かなければいけない場所にお墓があると年老いてからの管理が難しいのではないかと考えてしまう。(女性 40代)
- 承継人がいても、昔から行われる行事(墓まいり、そうじ、法事)などがやられていくか不安に思う。そのような心配をするなら、合葬式墓地でもありだと思った。(女性 40代)
- 管理していれば普通の墓地でもよいと思う。(女性 40代)
- 昔からある墓地の管理は難しいことだと思う。(女性 40代)
- 嫁の立場なので、墓はあるが、実家は継ぐ人がおらず永代供養にして、結局私が管理(という程の事はないが)していくので、両家をみていかななくてはならない。(女性 50代)
- 家代々の墓地があるが、生活をしている場所が違う地域であるため寺院へのつき合い等大変である。親せき等がいるため墓地を移動する事もままならない。墓を維持するのは大変である。(女性 50代)
- 自分は分家なので家族のだれかが亡くなったらお墓を建てなければならないのだけれど、自分たち(夫と私)が亡くなった後どこまでお墓を管理してくれる人がいるか。夫は夫の実家のお墓に入れてもらおうと言うのだが、自分は迷っている。(女性 50代)
- 自分の後の墓を守る人がいないと気づかされた。墓をどうしたらよいかと考えてしまう。私は散骨希望だが・・・。(女性 50代)
- “墓地”や“遺骨”を守ることが、難しくなっていくと思う。現実として、守る人がいないということを考え、共同型で永代供養料を払い、希望したという家族が、私の周囲には年々ふえている。“守る”ということや子孫の負担をなくしたい…と考えると、ベストではないがベターな方法だと思う。(女性 50代)
- 子どもが県外に住んでいるので、墓地を作りたいが無理だという方がいる。(女性 50代)
- 夫の家の墓地には入りたくないと思う。実家の墓地も嫁に入った身だから入れない。子どもたちは全く関心がないし、負担はかけたくないと思う。墓じまいするにもいろいろ面倒があるようで今は考えられない。流れにまかせると思う。(女性 50代)
- 宗教や墓地にこだわる親だと、今後の承継人もいなくなるのに受け入れてもらえなく、もめ事になっている。私たちに迷惑にならないよう考えてほしい。永代供養を希望している。(女性 50代)
- 継承人の問題は、今後、個人としても行政としても大きな課題であると思う。個人がしっかりお墓の事を考えて、墓じまいなり対応をすべきだと考えている。(女性 50代)
- 夫婦2人の生活で、後に面倒を見てくれる者もないし、今後年金で生活していく事になると思うが、きっと日々生活していく事で精一杯だと思われ、墓地購入やその後のお寺さんとのお付き合いを思うと、なるべく、お金のかからない、残った人に負担にならないような方法が1番だと思っている。(女性 50代)
- 墓守りはとても大変。かといって放棄する事もできず・・・。子どもたちは県外に住居を構えてしまったので承継してもらえるのか心配だ。(女性 60代)
- 孫、ひ孫の代になったら大変だと思うので、皆が手のかからないほうがよいと思うので、自分たちの代で終わるようにしたい。(女性 60代)
- 市のお墓があるが、この先夫婦二人になり、お墓を守る人がいないと思う。先は、市の合葬式墓地に入るしかないと思っている。(女性 60代)
- 子どもたちの時代になった時親の墓地管理、地方に子どもが嫁いだ時、来る事ができるのだろうか

か？親として子どもに迷惑をかけたくない。

(女性 60代)

- 嫁ぎ先に先祖代々のお墓があつていずれ自分も入ることになるだろうが、一緒のお墓に入りたくないという気持ちのほうが強い。同居して苦勞が多い女性は入りたくないと思っている人が多いと思う。  
(女性 60代)
- 実際問題、子どもと同居が難しいことになるので、墓の管理が一番心を痛める。が、先祖代々受け継いだものを自分の代で失うのも辛い。日本の教育が変わってくると生活も習慣も変わり難しい。お寺さんの管理や葬儀に高額をかけるのも考えもの。樹木葬は自然に帰るという事から一番考えるにはよいかと思う。枯れる事なく管理してくだされば。  
(女性 60代)
- 継承されると思ってお墓を建てても、何代か経て継承者がいなくなった場合は墓じまいをされてしまうと思うが、その時の遺骨はどうなるのか？  
(女性 60代)
- お墓を持っている人にとっては負担がすごいならうな～と思う。我が家は主人が墓参りに熱心でお盆には必ずお参りする。自分は冷めているのでついていだけだが、その墓には主人の祖父母～周辺の血縁者まで幾人も入っており、自分はおろか子どもにも絶対入ってほしくないと思っている。少々関係ないことだが、色々悩ましい事情が少なからず色々あると思う。  
(女性 60代)
- 私は一人なので実家に迷惑をかけたら困ると思い、前に墓地を買ったが、跡取りがいればよいと思うが先の事はわからないかな？とも思う。  
(女性 60代)
- 私は現在二つの墓を持っているが、先祖の墓をとじて私の買った墓に骨を移そうと考えている。承継する人がいないのでやむをえず移して私が供養したいと思う。  
(女性 60代)
- 近くの墓地が買えて、お坊様もとてもよい方でよかったと思うが、自分が亡くなったらそのあと息子一人では管理が難しいかと悩んでいる。  
(女性 60代)
- 私の両親の墓を守っている。嫁に行った立場なのに、守る人がいない。私は、とっても負担だ。位牌の管理やお寺さんとのつきあい、自分の子どもには死んでからも迷惑をかけたくない。  
(女性 60代)
- 長男の嫁としての立場で回答したが、実家の墓もあり、そちらも実妹と守らねばならない。こちらは県外なため、2つのお墓が1ヶ所にあればと思う。次の代の負担も心配。  
(女性 60代)
- 昔から長男が見てくれると思っているので墓地について不安は一切ない。  
(女性 60代)
- 代が変わって行って守っていけなくなった時、更地にして返すと聞いたけど、石の処理など、大きなお金がかかると聞いた。それを何代もあとの子に負担させる事の心苦しさ。墓地を買ってよいのかどうか。  
(女性 60代)
- 自分たちの時代は何とか墓守りをしていけるが、子どもたちの代になると、わからない。管理費等も高いので、考えさせられる。  
(女性 60代)
- 子どもがいるが、墓地の世話やお寺とのつきあいが大変なので、負担をかけるくらいなら、墓じまいをして、永代式の墓に入りたい。家族が来られる時だけ、お参りに来てくれればよい。  
(女性 60代)
- 友だちと墓じまいの話を出すと盛り上がる。墓を守りたいが自分のあとがいなくなると、責任をとって終わりにしないといけない。その時期も考えてしまう。  
(女性 60代)
- 今後の墓地の管理ができなくなってしまうのは目前。どうしようかと考えている。結論が出ないうちに命が尽きてしまいそう。  
(女性 60代)
- 嫁ぎ先の家と墓地が県外にあるが、義父母はすでに亡くなり年に2～3回帰省はするが、近い将来、



家の処分について考えている。それに伴い、墓地を子どもたちに管理してもらうには近くに移したいと私は考えているが、まだ夫婦で具体的な話にはなっていない。(女性 60代)

- 息子、孫が現在は墓地を守ってくれると信じているが、お金もかかるので無理に強要はできない。(女性 70歳以上)
- 墓地を取得した数十年前と今では考えもかわってきているので正直今は悩んでいる。子どもも一人だし売る事もできず・・・。(女性 70歳以上)
- 2代、3代前に新家に出て、遠くにいるため1年に1回しかお墓参りに来ないので、正月やお彼岸、お盆に3つの墓地の清掃。今後の事として、合葬式の事も考えていかなければと思う。(女性 70歳以上)
- 婚家の先祖代々の墓があるが、私たちの後を継ぐ者がおらず、いずれは永代供養になると思うが、お寺に納める供養料がとても高く、頭を痛めている。(女性 70歳以上)
- 年間、何回かお参りできるように家の近くがよいと思うが、金額的にも子どもに負担をかけたくない。(女性 70歳以上)

## 旧来の墓地は不要・選択肢が多くほしい(60件)

---

- 墓地の選択肢は自由であるべきだと思う。個別の負担がふえること、市が金をかけることをなるべく軽減する方法を考えていただけるとよい。(男性 30代)
- 寺とのかかわりが少なくなっているので、子孫にまで、墓地の世話、費用の負担をかけてまで、墓地を持ちたいとは思わない。(男性 40代)
- 墓地は、暗くて怖いイメージなので、緑がたくさんあり宗派を問わないオープンで明るいイメージがよいと思う。(男性 40代)
- 私は、葬儀にはそれなりに参加しているが、親族以外の墓参りは、法事以外したことがない。友人の故人を偲ぶ時に、お墓などが遠いと行きにくいので、散骨などで天に手を合わせればと思う。(男性 40代)
- これからは、これまでのような墓地よりも、よりリーズナブルで、維持管理が手軽なものが主流になっていくと思う。よいか悪いかは別として、墓地についての考え方も自分の世代くらいから変わってきている。(男性 40代)
- 承継者が不要の墓地を望む人のための設備はあってよいが、整備費用は利用者が負担すればよい。権利を買ってもらうなど。経済的な事情のある世帯については支援されるべき。(男性 40代)
- ペットも一緒に。(男性 50代)
- 納骨堂式墓でもありか！コンピューター管理して画面に登録情報を出して子孫が“おまいり”するような共同墓地へ・・・。(男性 50代)
- 大都市では民間でビジネスになっているが、富士市でもいろいろなニーズがあるのだろう。現在の墓地法は国民の実態にはfitしない？(男性 50代)
- 墓地が必ずなければならないとは思わない。(男性 60代)
- 次に墓地承継人がいれば、それにこした事はないと思うが、様々な形や考え方があってもよいのではと思う。昔のように子どもがたくさんいて、長男が家を継ぐ時代ではないので。回りを見ても、1人暮らしの老人ばかりで、子どもは遠くにいる人が多く、これでは墓地は継げない。

(男性 60代)

- 私は一家に一本の樹木を植えてその下に遺骨を納める型の墓地を作りたいと思っているが、夢だけで終りそう・・・。(男性 60代)
- 色々な人の想いがあるので、法律の範囲で叶えて行けばよいと思う。柔軟に考えて行く時代だと思う。(男性 60代)
- 先祖の墓地も親の墓地も今では別々で、子ども・孫も遠距離に住まいを構えることを考えれば、私の代以降は必ずしも墓地にこだわる必要はないと思っている。(男性 60代)
- 承継人が無く金額が掛かるため、墓地は必要ないと思う。(男性 70歳以上)
- 子どももいないので墓地を考えていない。(男性 70歳以上)
- 納骨堂タイプがあるとよいと思う。(女性 30代)
- 子どもに負担をかけたくないので散骨したい。(女性 30代)
- 故人の生き方はそれぞれのため、希望することがあれば、尊重したいと思う。(女性 30代)
- 墓地というと、交通の便は悪い所にあるというイメージなので、おしゃれな建物や敷地にして、市街地に作っていただけるとよいと思う。(女性 30代)
- 明るく、きれいな墓地がふえ、お年寄も行きやすい交通整理を望む。(女性 30代)
- もっと墓地に行きやすい、明るい雰囲気にしていけば、子どもから大人まで、ご先祖さまや家族に会いに行きやすいと思う。(女性 30代)
- 自分が存在し、今生きているのでは、脈々と時代を生き抜き、命をつないでくれたご先祖様がいるからであり、その方たちに対する感謝の気持ちを伝える場として、お墓は必要であると思うので、それができればどのような形の墓地であってもよいのではないかと思います。(女性 30代)
- 墓地とは関係ないかもしれないが、墓石が倒れないような構造のお墓にしてほしい。子どもたちがのびのびと動けて、つれてきた大人が安心できるような環境を望む。(女性 30代)
- これからの時代は、お墓からもっと自由に身軽に考えられるようになるべきだと思う。(女性 40代)
- 姓が違っていても実家のお墓に入れる。ペットも一緒に入れる。承継人のいない夫婦が安心し死をむかえられる等柔軟に考える時代ではないかと思う。(女性 40代)
- いろいろな希望をかなえられる形の墓地が一番。正直な所、森林墓園は遠すぎて、年をとったら行かれないかなと思っているので早めに墓じまいするのかな…。(女性 40代)
- 散骨や合葬も積極的に考えていただければと思う。(女性 40代)
- お墓は必要ないと思う。(女性 40代)
- うちはお墓があるが、旦那が許してくれるなら、墓地はなくしたい。子どもがもっと大きくなった考えを聞きたいと思っている。(女性 40代)
- 墓地を購入し、墓石を建立するのは費用がとてかかる。すでにある状態でも維持や管理が大変で、放置すれば最悪の場合、撤去されてしまう。もっとコンパクトで維持や管理が楽な形のところがふえたらよいと思う。寺院の敷地にも限りがあるのだし。(女性 40代)
- 大きな墓石を建てる必要はない気がする。(女性 40代)

- 親もまだ生きていて、死について考えてないが、そんなに遠くはないとも思っていて、お墓の事を何も知らない私にしては、お墓は必要なのか？と考えてしまう。(女性 40代)
- 色々な形があって、その家それぞれの好みや考え方があるので、その一族の納得したお墓にするのがよいと思う。(女性 40代)
- 合同ロッカー式に個々に分かれているお墓を TV でみたことがある。お参りにもいけるし、中がクリアな扉でみえるので、故人とふれあえる気がした。現代的だなと思ったが混合されるよりはよいかと思った。(女性 40代)
- 結婚して姓が変わっても、実の親と同じ墓に入ることが、もっと気軽にできたらよいなと考えることがある。主人と同じ墓に入りたいと思うが、主人の親とは一緒に入りたくない。(女性 40代)
- 墓地というと、どうしても暗いイメージになりがちなので、少しでも家族が足を運び易い雰囲気である(又は癒やしになる)と、墓地が明るく身近なものになると思う。花壇(できるだけ華やかな花がよい)や木を植えて墓地を公園のように“デコレーション”するのもよいかと思う。明るいイメージになるのではないか。(女性 40代)
- 私自身、実はお墓に特にこだわりはない。様々な考え方の人があると思うので、それぞれの事情に合わせて選べる選択肢が多ければよいと思う。また、お墓は建てるのにも、管理にも多くの費用がかかる場合が多いので、負担が小さくなるのはありがたい。墓地の場所はあまり交通が不便でない所がよいと思う。特に高齢の方や車に乗れない人でも気軽に参りできるように。(女性 50代)
- 灰を記念になるものにかえて、家の中に置いておく(素敵な家具のようなもの)というのを TV で見たことがあるが、自分はそうしたいと思った。(女性 50代)
- 核家族化、少子化で葬儀や墓地のスタイルも簡素化が望まれることと思う。葬儀場・火葬場・合葬式墓地が一ヶ所にまとまった総合的な墓地センターが公営であればありがたい。(女性 50代)
- 日本は島国であり国土が限られているので墓地をふやし続ける事は合理的でない。選択肢を設けるなど、早めの対策が必要だと思う。(女性 50代)
- 今後、富士市もさまざまな墓地の形をその家庭環境に応じ、とっていったらよいと思う。(女性 50代)
- 残された者(子どもたち)が一番都合のよいようにしてくれればよい。散骨でも合葬式でも墓を立てても…。(女性 50代)
- 韓国などは、ロッカーのように1マスに骨つぼと写真などが入る位のスペースで設置してあるタイプの納骨堂がある。このタイプはとてもよいと思うが、費用等は少し高めのようなので導入は難しいかと思う。(女性 50代)
- これからの時代、墓にこだわることはないと思う。今は造花がほとんどの時代、最初、墓に造花なんて失礼な！！と理解できなかったが、今は、造花はあたりまえになってしまった。時代とともに、考えを変えていく必要があると思った。(女性 50代)
- バーチャル墓地ならば、継承する人の負担が少ないかな。忙しければ墓に行かなくても済むので…。(女性 50代)
- 韓国のドラマで見たが、ロッカーみたいに1人1人の骨つぼを入れてガラス戸になっている。そのような建物だったら、多くの人利用できると思う。(女性 50代)
- ペットがいるので一緒に入れるお墓が欲しい。(女性 50代)

- 墓地という形にはあまり、こだわらないつもりでいる。 (女性 50代)
- 寺院とのつき合いや、市営墓地も持たずに中年期を迎えた世代が(今の40~50代)親の最期を看取った時、直ぐに合葬式や永代供養をするだろうか…独身者や子どものいない夫婦は合葬式を選ぶかもしれない。合葬式墓地の遺骨の納め方については、個別管理する・しないで2種類あるとよいのでは、と思うが自治体にそこまで求めるのは、酷な気がする。 (女性 50代)
- 墓地(旧来の)ではなく、公園のような場所で墓のある人もない人も散歩や花見に訪れる事ができるような墓地が住宅地の近くにあるとよいと思う。 (女性 60代)
- 考える間もなく墓が必要となり、あたりまえとして墓を守っている。正直、お金や行事が大変。もっといろいろな選択できるということはよいことだと思う。 (女性 60代)
- いろいろな面で多様化する世の中で従来の墓地にこだわる必要はない。残された人が心安らぐ方法が一番ではないだろうか。 (女性 60代)
- 共同墓地があるのでありがたい。昔から使用させていただいているので改めて墓地を求めることもなくよかったと思っている。 (女性 60代)
- 自分が死んだ後にどうしたいか、どうなっているか、安心して思い通りの姿になっているのがよい。自分の子どもたちを将来的に墓にしばっておきたくない。守ってもらわなくてもよい。 (女性 60代)
- 葬儀も多様化しつつある今、墓地も変化があってもよいのかな?と思う。その人たちの価値観もあることだし・・・。 (女性 60代)
- 自分もそうしたいと考えているが、骨壺に納めるのではなく骨を袋に納める方法で早く自然に土に返るようにしたい。 (女性 70歳以上)
- よくわからないが、多くなる一方の墓地を簡素化すべきだなと考えている。 (女性 70歳以上)
- 墓地は無意味。土地は生きている人間が活用すべき。 (女性 70歳以上)
- 広々とした、景色のよい所でお墓参りをしながら、シートを敷いて家族でお弁当を食べる。お墓参りが楽しくできる、そんな墓地がよいな。 (女性 70歳以上)

## 市営墓地・市としての関わりについて(56件)

---

- 今後、人口が減少していく中で墓地の存在が重要になっていくと考えているので、若い世代に関心を持ってもらう事が大切だと思うし、そのような機会を行政側で取り組んでほしい。 (男性 30代)
- 市営のものがもっと近くにあるとよいと思う。 (男性 40代)
- 公営墓地がもっと近くにあるとよい。 (男性 40代)
- 公営の家族葬が格安でできる場所が欲しい。 (男性 40代)
- 子どもの国の手前辺りに森林墓園をふやしてみてもどうか?それか、今後廃校になっていく小中学校の校舎を墓地にしてみてもどうか?その校区の住人を優先してくれたら尚よし。 (男性 40代)
- 宗教と関係のない市営墓地は、とてもよいと思うのでもっとふやしてほしい。 (男性 40代)
- 公的に墓地を運営してくれるのはありがたいと思う。 (男性 50代)

- 管理料を払う人がいなくなった時点で合葬にするとか、最初から永代供養料を収めるなどの形で市営のものを作ったらよいと思う。 (男性 50代)
- 墓地を代々守っていく人がいなくなった場合、その墓地を整理できる人がいないと荒れたお墓ばかりになるので。墓地の最終的な権限を市か寺かに持ってもらう条例的な事が必要かと思う。 (男性 50代)
- 親族と折りあい悪く、個々でお墓を準備しなければと思っているが、何かと費用面が心配。市で合同墓を考えておられるのであれば、情報提供をたくさんしてほしい。又、市民にこういうアンケートをとることは、どれだけの返事がくるか不明だが、有意義だと思われる。 (男性 50代)
- 親の代からの共同墓地に墓があるが、自分はまだよい環境の墓地にできれば移りたいとの望みはある (森林墓園)。 (男性 50代)
- 父の墓を探している時に森林墓園に行ったことがあるが、とても年寄りが1人で行ける場所ではなかった。もっと交通の便が良く、誰でも気軽に行ける場所だったらよいと思う。 (男性 50代)
- 富士市森林公園の設置場所は、不便な所にあると思う。富士市の墓地は、墓参りしやすい交通の便がよい所がよいと思う。(男性 50代)
- 墓地の空きが少なくなっているので市営などで早く運営・管理してもらいたい。 (男性 50代)
- 永代供養をしてくれるお寺があるが、市の管理で永代供養をしていただけるとよいと思う。生前に費用も納める形がよいと思う。 (男性 50代)
- 急いで進めてほしい。 (男性 50代)
- 富士市森林墓園では、お寺を紹介してくれないため、別の場所を探している。 (男性 60代)
- 共同墓地や市営墓地は山の中で、交通の便が悪すぎる。 (男性 60代)
- 寺院で永代供養塔がふえている。寺院によって費用は異なる。市で、大きな建物 (韓国のロッカー一式納骨堂) を造ってくれるとよい。市で造ってくれる事を切に願う。 (男性 60代)
- 市がなぜそこまで考えなければならないのか、ほかに経費をまわせ。 (男性 60代)
- 公共墓地を求めたが交通の便が悪く、運転しない者は度々の墓参がかなわず残念と思っている。 (男性 60代)
- 森林墓園に対する不満 (不便、遠い、高齢になると1人で墓参できない等) を聞くことがある。市の対策はあるのか? (男性 70歳以上)
- 市営墓地が遠くて不便。何故あんな山の中にあるのか? (男性 70歳以上)
- 車の運転ができなくなると困るので (老齢で)、月1回バスが (小型でも) 市営墓地まで運行してくれると (有料でも) ありがたい。法事などの時は和尚さんが手配できると助かる。 (男性 70歳以上)
- 変化していく社会に対応できる墓地が必要だと思う。富士市がこのアンケートを精査して、対応策を検討してくれることを希望する。よい案が実現したら、間に合えば応募する。 (男性 70歳以上)
- 我が家では市の森林墓園に墓がある。管理も行き届き、トイレ等の付属施設もきれいに整っており、又、水場も多数あり助かっている。ただ霧の発生時や、冬場の凍結時の交通が心配。 (男性 70歳以上)

- 母が森林墓園の市営墓地を数年前に購入したのでいつか亡くなってしまおうが、家族みんなで同じ墓地に入ろうと考えている。 (女性 30代)
- 丸火の霊園が休みの日だけ、中間、頂上の門が開いているのが、平日にいくと閉まっている。休みの日以外でも門を開けておいてほしい。職員さんがいるのでしっかり仕事してほしい。市民のためといいながら、税金を納めさせるだけ。矛盾だらけ。しっかり市民の皆様のお金を大切に使うしてほしい。このままでは、メリットがなく若年層は、市外へ移住していくと思う。 (女性 30代)
- 命はつながってゆくもの考える。なので、どの状況の方も皆安らかに安置ができる支えとなる経済的な支援の充実を願う。 (女性 40代)
- 承継人の問題が社会化している中、行政による取組みは必須と思われる。 (女性 40代)
- 宗教法人との関係をどうするのか。入る場所を公営で造っても結局はどこかで宗教法人がからんでくる。 (女性 40代)
- 子どもに負担をかけたくない。市でもやってもらえるのはありがたい。 (女性 40代)
- ペットと入れる合葬式墓地があればよいなど今は考えているが、公共のものでこういった墓地があるととても助かる。ただ税金で作られることを考えるとどこまでニーズを理解されるのか、他の住民の方々はどう思っているのかとても気になる。 (女性 40代)
- 富士市に引越をして一番ビックリしたのは、ペットの火葬が“ゴミ扱い”だった事。これが将来的に市外に引っ越したい理由の一つ。 (女性 40代)
- 個々に区画された安価な（市で管理してもらえる）墓地をふやしてほしい。 (女性 40代)
- 私の親は、富士市森林墓園に移動した。墓参りに行くたび、私もここに入りたいと思う。よい環境の墓園だと思う。 (女性 40代)
- 公営の墓地を（どんなものでも）多くふやしてほしい。 (女性 50代)
- 市の森林墓園にお墓がある。すっきりして、墓地の暗さがなく気に入っている。 (女性 50代)
- 我が家でお墓を検討する中で森林墓地も一度候補に上がったが、アクセスの悪さで落とされた。わざわざ車でないと行けないような所ではなく、もう少し身近に行ける所がよいと思う。 (女性 50代)
- 群馬県前橋市に公共の墓地があり、宗教問わず、管理費を支払えば、定期的に全体の敷地内を清掃してくれる。季節ごとの木や花が植えられ、市民のいこいの場ともなっているようだ。機会があれば足を運び是非、参考までに見学でもしていただけたらと思う。私はこんな墓地に入りたいと思った。 (女性 50代)
- 現在公営墓地だが、管理費含めよくしていただいていると思う。いつ墓参りに行ってもとてもきれいにしていただいている。 (女性 50代)
- 外国にあるようなお墓のロッカー形式？のものがあって、家族が墓参もでき、そこに他の家族も何人か入れるものがあるとよい。東京にはあるようだ。普通にお墓を持つには費用が高く、管理者がいなくなった時にお寺に迷惑をかける。公営で合葬式だけど家族がいる場合は個別（この場合は料金がかかる形式で）に管理ができて供養もでき、承継者がいなくなったら皆と一緒に合葬されるというお墓が理想。 (女性 50代)
- 富士市森林墓園を持っているので、今のところ必要ないと思う。 (女性 60代)

- 私たち以降の世代、お墓を守って行く事は大変であり、お金もかかるという事で、とても難しくなると思うので、火葬の後は全員決められた所に埋葬すればよいと思う。管理は公で行っていくというように。(女性 60代)
- 将来市営の墓地(合葬)を造るのであれば、交通の便がよい所にできるとよいが・・・現在の森林墓園は遠すぎ、さびしすぎる場所である。(女性 60代)
- 私の近くの共同墓地は墓じまいをしたほうがよいような、あるいは無縁墓となってしまったためか崩壊している区画が多く見受けられる。倒壊しそうな空き家ほどではないにしても危険を感じる。行政がもっと権限を多く(大きく)して片付け整理できるようにしたほうがよいと思う。(女性 60代)
- 市営の墓地に1度行った事があるが、整備されきれいでよい所だと思った。少し遠かった。(女性 60代)
- 市営は車の運転ができなくなったとき、不便だろうと最近思うようになって来た。(女性 60代)
- 私は、未だ車の運転をするので、1人でも森林墓園まで行こうと思えば行けるが、もっと高齢になった時のことを考えると、岩本山の上辺りにあったらな・・・と思うことがある。(女性 60代)
- 共同墓地に墓を持つ者だが、高齢の世帯が多くなり歩いていくのにも大変で管理が難しくなっている(私の住む所は田舎)。公営等でお墓で管理者がいてくれる所がふえるとよいかなと思っている(もちろん管理料負担であるにしても・・・)。(女性 60代)
- 市で樹木型墓地を作してほしい。(女性 60代)
- 公営墓地はますます人気が出てくると思うので、自治体申し込み資格の条件を緩やかにしていただきたいと希望する。(女性 60代)
- 森林墓園に法事もできる、又は、お坊さんがいてくれるとよいと思う。(女性 70歳以上)
- 子どもが結婚しなかったり遠くで所帯を持ったりと家族の型も変わってきた。それにつれ墓地への考えも変わってくる。富士市が積極的に考えて進んでほしい。(女性 70歳以上)
- 私共夫婦は年を重ねている。なるべく早いスパンで考えていただけると大変ありがたい。(女性 70歳以上)
- 最後に残った者がお墓参りをできなくなったら、お願いして合葬式に移していただけるとよいと思う(森林墓園を取得してあるので)。(女性 70歳以上)

## 費用の不安(49件)

---

- お金がかかる、大変なイメージ。(男性 30代)
- お寺さんに反感心はないが、お墓があるとタダでないので考えてしまう。日本に伝統文化ではあるが、永遠のことではないと思う。ずっと富士市にいるならよいが、転勤があったり他国への移住もあったりしたらお墓の存在が妨げになったり、お寺さんに迷惑を掛ける事になる。未来に向けた考えを議論してほしい。(男性 40代)
- 土地の価格墓石の価格、暴利を貪る坊主供。現実的に金が掛かり過ぎると思われる。これではそのうち誰も墓を建てない。結果的に合葬がよいのではと思う。(男性 40代)

- 寺院におさめる費用や墓の管理など、とにかくすべて費用がかかり過ぎて、墓地についてもなるべく負担を少なくしないと高齢になった時困難になると不安しかない。 (男性 50代)
- 墓地の管理費の見直しを寺院に考えて貰いたい。 (男性 50代)
- 私の先祖の墓地は由緒あるお寺にあるが、墓地もそうだが他の費用が高すぎて早く抜け出したいと思う事が多い。 (男性 50代)
- 管理費相当の世話をしてほしいと思っている。 (男性 60代)
- お金のかからないように。 (男性 60代)
- 墓地は墓石も高く、維持費も高いのでその辺が負担になっている。また、地震等による墓石の被害も甚大である。 (男性 60代)
- 寺は年会費 (35 万)、葬儀代 (70~90 万) が高額なので私の代で終わりにしたい。子どもには負担が大きすぎる。終わりにするにも寺にお金を支払うのは、おかしい。 (男性 60代)
- とにかく負担が大きくて墓地を持つことはつらい、金銭的にもお寺のつきあいは大変。 (男性 60代)
- 夫婦で購入した墓地 (富士市森林墓園) がある。購入費、維持費と費用がかかり返納するにあたっては、墓石の撤去費等がかかる。撤去費については市が墓石業者に働きかけ、できるだけ安い経費で処理してもらえればありがたいと思う。 (男性 60代)
- 大地震などで再建経費がかかる時、(又は想定し) 維持経費困難を考えると、共同墓地は必要。葬儀費用をおさえたあり方も進めていったらよいように思う。 (男性 70歳以上)
- 承継人はいるがお寺との付け届けなどが息子たちの負担になる。墓地の清掃。 (男性 70歳以上)
- 寺院の檀家として思うことは、維持、管理、そして改装時の寄付等を考えると、経費がかかり過ぎると思う。墓地の維持、管理、経費が年間 1 万円以内だったらありがたい。 (男性 70歳以上)
- 寺院に墓地を持つと、いろいろと経費がかかり、子どもたちには重荷になる。 (男性 70歳以上)
- 先祖代々の墓地があるが、維持費が 2 万円以上かかるので後々子どもの負担になるのが一番の心配。墓じまいをして他に移りたいが移転するのも多額の費用がかかるらしいので悩ましい。 (男性 70歳以上)
- お寺との年間のお付き合いが、高齢になり年金暮らしには大変になる。お金がかかりすぎるかな。 (男性 70歳以上)
- 墓地の維持費が高すぎる。私の代になったら無理。 (女性 30代)
- 祖母は“お墓の管理は当然”というような考えなのだが、私は兄弟も少ないし、自分のほうと主人のほうのお墓の管理に一体いくらかかるかも分からず、とても不安。子どもも 1 人っ子なので、自分の子にはあまり負担をかけたくないため、合葬式はよいと思う。 (女性 30代)
- 経済的に余裕のある人が墓を建てればよい。十分な貯蓄もない人は死ぬこともできない。 (女性 30代)
- 私は普通のお墓がほしいと思うが高いし、お寺さんとかついたらお布施とかで大変なのを親を見て知っているし、安いといっても余りに遠くでは意味がないと思うので、今は答えが出ない。 (女性 30代)
- 親が買った墓地を管理しているが、管理費がけっこうかかる。自分の墓はいらないと思っている。 (女性 30代)



- 墓地の管理費用など次世代への迷惑・負担になる事は避けたい。これから高齢化が進み、子世代の負担はなるべく軽くしたいと考える。 (女性 40代)
- 墓地の取得やその後の維持管理はとにかくお金がかかると聞く。供養するのは人としてとても大切な事と思うが、負担が大きすぎるように思う。 (女性 40代)
- お寺に墓地のある人は、管理費等を多く納めていると聞く。今後、子どもがなくなったご家族や経済的に大変になった方々が、墓地を維持できなくなる問題も出ると思う。ただ行政がどこまでこの問題に関わる必要があるのかはわからない。 (女性 40代)
- 少子化に伴い、後に残された人が金銭面に苦勞するような負担はさせたくないと思える。 (女性 40代)
- 墓地は代々守っていくべきものであると、あたりまえのように考えていた。しかし、費用を考えた時、子どもたちに負担をかけさせたくない気持ちもある。自分たちができるようなやり方で守っていくことが大切であるのではないかと思う。これから、私たちが守っていく番になっていくと思うので、みんなで考え、守っていきたいと思う。 (女性 40代)
- どれにおいても無料であるとよい。 (女性 40代)
- 寺によって管理費の差がある所。 (女性 40代)
- 日本にも長いしきたりがあるので寺院や仏閣に携わる方々の意見も大切にしたい部分もあるかと思う。ただ今の生活の中で墓地や葬儀の費用などかなりの維持費の負担も大きいのではないのだろうか。 (女性 50代)
- お寺の維持費がかかる。掃除や草とりなども出なくてはならない。合葬で子どもに負担をかけさせたくない。 (女性 50代)
- 檀家墓地でお墓があったが、33回忌法要を終えてから、そのお寺の永代供養塔にお願いした。お墓をこわし、土地をさら地にするお金、これからの永代供養代等、すごく費用がかかった(約100万円)。お墓をたてるときも祖母1人のお墓で名字が違うため、すごく費用がかかった(自分の家の代々のお墓もある)。 (女性 50代)
- 気にかかるのは費用・管理面で、特に維持できるかという事で、経済的に非常に負担がかかりそうで心配である。 (女性 50代)
- お盆、彼岸、また自分の心が弱っている時など先祖の墓が心のよりどころになる。とても大事とよくわかるが、葬儀、墓地、宗教にすごくお金がかかる。自分たちの負担また子孫の負担になる。考えものである。 (女性 50代)
- 子どもの数が減り、核家族や子どものいない世帯も多い現在、お墓の管理は高額で、守っていくのが大変。なぜ、こんなに購入だけでなく維持していくのにお金がかかるのだろうか？生きていくだけでなく死ぬことにもお金の心配があって、子どもたちに負担をかけないようにしたい。 (女性 50代)
- 友人が富士霊園を利用しているが、きれいに管理されていて、利用も簡便そう。宗教法人の墓地は高額すぎて、管理も本人がしなくてはならずとても不合理だ。宗教心とか、親や先祖に感謝するといった人間の本能を利用した悪徳商法だと感じているので、公営の簡便な墓地がベストだと思う。 (女性 60代)
- 年間の監理費や維持費が高いため、子どもが払っていくのは難しいと思っている。 (女性 60代)
- お寺の永代供養で義母が1人あたり60万払った。なにもかもがなぜこんなに高いのか(寺、葬儀会館)。死ぬことにお金がかかり過ぎだと思ふ。 (女性 60代)

- 墓じまいは高額と聞くが・・・。(女性 60代)
- 墓地を守っていく事は大変だと思うが承継人に負担をかけたくないと思っている。最終的に永代供養してもらう事が一番よい事なのかと。お金がかかるものだ。(女性 60代)
- 韓国ドラマで見かけたようなロッカー式の納骨施設も費用軽減になればよいかも・・・。(女性 60代)
- 費用の面では実家の墓地に入ってもよい。(女性 60代)
- 母と夫のために、墓地を持った。親戚も同じ寺にあり、参る時は各々の墓に手を合わせる。墓石は立てない。立派な墓を建てるより、先を生きる者のために僅かしか残せない資産を使ってほしいと望んでいる。(女性 60代)
- お寺の護持会費ちょっと高い気がする。お寺はなにかとお金がかかる。(女性 60代)
- 人が死亡すると葬式代から墓石まで高額になり、本当にびっくりする。墓石もシンプルな小型のものでよいように思う。お隣さんの墓石が小さかったのでホッとして見栄を張らずに済んだ。子どもが少ないので、結婚したら両家を見ることになるのだろうか・・・大変だ。(女性 60代)
- 墓地があるため、事ごとの法要、お寺の催し(お祭り等) その他お寺への寄付等で費用がかかるという事で承継をしたくないと言われている。(女性 70歳以上)
- 寺院の寄付が高すぎる(改装費等)。布施以外。(女性 70歳以上)
- 墓石、管理費用、その他いろいろと費用がかかり過ぎで嫌いだ。(性別不明 60代)

## 伝統やしきたり、寺とのつきあい等について(49件)

---

- 墓地そのものについては心配ないが、寺院への付届けや改築等などの費用がかさみ、寺離れが進むと思ひ、遠い将来が不安視される。(男性 30代)
- 住職が横柄な方だと、墓の管理がしづらくなる。(男性 30代)
- 昔ながらの日本人としての信仰心は失いたくないと思いつつも新しい考え、とらえ方としての合葬式墓地や散骨なども今後の選択肢の一つとして頭の片隅に置いておきたい。(男性 30代)
- 墓がなくなると、子孫の負担が少なくなるメリットはあるが、先祖を敬う大切な事が薄れると思うので、一年の中での行事などはWebとかでもできるように考えてあげるとよいと思う。(男性 40代)
- 長男として生まれ、跡取りとして家も継ぎ、代々の墓があるためそこに入るものだと考え、先祖供養は自分の務めだと思っている。(男性 40代)
- 昔からの墓で故人に会った気になるのでよい。ただしどの寺がよいか、自分の宗派等々よくわからない。高い維持費・購入費 etc で考える必要あり。(男性 40代)
- 人の世の一番根源である家族をも偲ぶ気持ちが薄れていくなら、集落・地区・地域の存続はあり得ないと思うし、そうあってもらいたくない。(男性 50代)
- だんだん家の概念が希薄になって、日本という社会がなくなってしまうのだろうか？(男性 50代)
- 寺と何十年も付き合っていく墓地には抵抗がある。(男性 50代)

- 檀家が減り、寺の維持や住職の後継者がいない寺があり、寺を守っていけない話をよく耳にする。 (男性 50代)
- 今のところ墓地をしっかりと管理しているので先のことまでは余り考えたくない。 (男性 50代)
- 先祖を守る事については大切なことで、守れるなら守りつづけてほしい。 (男性 50代)
- そもそも墓地放ったらかしで、これから死ぬ人は骨を拾わないようになるのではないかと。 (男性 60代)
- 宗教法人はいらない（本山のみでよい）。教員のように免許制度でよいと思う。 (男性 60代)
- 先祖代々の墓地は守るべきである。生きている人間として！ (男性 60代)
- 核家族がふえ、子どもたちがいても・・・先祖あつての自分たちなので先祖を子どもたちが何かちがう（墓地ではなく）大切にできる方法はないかなと思う。その人、その人の心の持ち方なのだが、それは伝えたいと考える。 (男性 60代)
- 墓地は故人（家族）を納骨してある場所のため、一番近くを感じる事ができる。手を合わせ”残された家族を見守ってほしい”とお願いをする場所でもある。 (男性 60代)
- 従来型の寺院で見られる伝統的なお墓について、寺と檀家の上下関係が煩わしく又金銭的にも不透明で個人的には活用を否定する。 (男性 60代)
- 祖母の葬儀の際に、住職さんと戒名の件でトラブルになり、高額な金額を要求され、院だの、居士だの、住職さんの言う通り高額な金額を払う事となった。実際もう墓地は必要ないとの時決心した。 (男性 60代)
- 先祖の墓地に入るから、合葬式墓地は必要ない。 (男性 70歳以上)
- 御先祖様と一緒に墓に入りたい。 (男性 70歳以上)
- お寺がある以上、お互いに関わりを持って生活していかなければならないと思う。 (男性 70歳以上)
- 墓地の石碑に刻む名字だが、それ以外の「想」、「夢」もついてはどうなのだろうか。 (女性 30代)
- 他の知らない人や、知っていて嫌な人などとはいくら亡くなった後だからとはいえ、同じお墓には入りたくないし、親族も他人と一緒に入れたくないのと、たとえ幅が狭かろうと小さかろうと、家々で墓は持ちたい。 (女性 30代)
- 昔は「檀家」という言葉が当たり前だったようだが、私のような世代からしたらそういう付き合いは面倒くさくて、管理費とか取られ、墓地にプラスなイメージがない。県外の墓地を見た事があるが、他県に比べると富士市の墓地は1区画が広いと思う。 (女性 30代)
- 私の実父も富士市松岡でひとり暮らし、実母はお墓に先に入った。私は、大淵に嫁に来たので、お墓の管理もできる範囲でやっていきたいと思っている。実家のお墓は、両親が入るだけ。 (女性 40代)
- 自分一人であれば、合葬式墓地を利用したいが、両親の遺骨を納めた墓地があるので、お世話になっているお寺に（永代供養の墓）入るのがよいかと今は考えている。 (女性 50代)
- 時代は変わっていくので、今までのお墓の形態が、そのまま、ずっと成りたっていくとは言えないと思う。気持ちの問題といえそうですが、現実的に（個人の要望も様々なので）考える時期なのかなと思う。 (女性 50代)

- 墓地がふえ続けるのは、賛成できない。今回、市で墓地の在り方をアンケートしていることは大いによいことだと思う。ただ日本の宗教としての寺院の在り方も見つめ直さなければ、墓地単独では、難しい面があると思う。(女性 50代)
- 現在同居の親が土地は購入してあったところに父が亡くなった際、姉妹の援助を受け墓石を建てた。お墓を継承していくことはとても大切なことだと思う。(女性 50代)
- 檀家墓地はお寺の住職の稼ぎのためみたいなどころがあり、個人的には好まない。(女性 50代)
- 墓地＝寺と考え、葬儀＝僧侶、現状の寺のあり方、僧侶のあり方について疑問を持つ。無縁仏がふえる中、墓の高騰についていけない自分がある。先祖とのつながりは、違う形でも維持しているのではないかと・・・。(女性 60代)
- 子どもの考えを聞くと、お墓にとの事なので、お墓もあるので散骨などは考えない事にした。手を合わす場所(お墓)がほしいそう。(女性 60代)
- ご先祖の入っているお墓はお参りすることで心が安らかになれるし、ご先祖様や亡くなられた人々に守ってもらっていると思えることは幸福だ。(女性 60代)
- 先祖との関わりがどのような形になるのか、それは心配。(女性 60代)
- なるべくなら自分の墓地に入りたい。(女性 60代)
- 管理が大変で、お寺とのつきあいもあるので考えてしまう。(女性 60代)
- 亡くなった方たちは一人ひとり人生を生きてきた。お墓がなくても、あっても人の気持ちさえしっかり持っていれば、先祖は必ず守ってくれる。(女性 60代)
- 沖縄の墓地のような形態がよいと思う。墓前で血縁者が集まり飲んだり食べたり、人間関係が希薄なご時世だからこそ必要だと思われるが、これからますます個々の時代になり、昔からのしきたりや近所付き合いのなくなる淋しい世の中になるのだろう。(女性 60代)
- 合葬式も良しと思う。が、自分が愛する人を亡くした時、寺の行事、寺での説教等で心がだんだんと落ち着いた事があった。寺と離れるのも少し考えてしまう。(女性 60代)
- 3年程前に、個人の寺で墓地購入、3月のお彼岸に付け届けに行くと、永代供養塔建設中だった。お寺にきくと「今は、このようなことをしないと寺の経営も難しくなる」とのこと。(女性 60代)
- 今後世代交替に伴い、お寺には申しわけないが少子化や承継人の問題、信仰心の欠如等々、お寺離れは避けられないと思う。宗教に関係のない共同墓地の需要は必ずふえていくと思う。(女性 60代)
- 私の家の墓は、父の代からのお寺だが、その墓地に入れるためには、そこのお寺の宗派の弟子にならなければならないというのが私の感覚になじまなくて、自分自身は他の墓には入れないが、市営の墓地、合葬式は宗教的制約がないのでよいなと思う。ちなみに私は一応先祖供養の宗教団体に所属している。(女性 60代)
- 人生の終りは、誰かが見届けてやるべきだと思うし、故人を敬う気持ちを大切にしたいので、墓地はあったほうがよいと思う。(女性 70歳以上)
- 子どものころから墓地があり、お彼岸、お盆、家族の命日にはお墓参りに行くという習慣があったので、自分の墓地に納まるのが一番よいと思う。(女性 70歳以上)
- 小さい時から母に連れられてよくお墓まいりをした。ご先祖様があって今の自分があるので大切にしたいと思う。(女性 70歳以上)

- 都会と田舎では、いろいろと事情が異なると思うが、故人を知る2～3世代位は、墓地に手を合わせ拜む習慣が必要と思う。合理性を迫るばかりでは人の心は育たず、最近の悲惨な犯罪を憂う。  
(女性 70 歳以上)
- 墓を守るという考え方がうすれている。地代が高いし新墓を持つのは大変。公営墓地は場所が不便。  
(女性 70 歳以上)
- 寺の丸もうけの墓地はいらない。  
(性別不明 60 代)

## 合葬式墓地に賛同(26 件)

- 管理できない墓は合葬式墓地に入れてもよい気がする。自分がそうなった場合納得できる需要があるなら家族が入る墓にその場所を譲ることもありだと思ふ。  
(男性 30 代)
- 父が急死したため、やむを得ず墓を作ったが、もっと早く合葬式墓地があったら、選択肢の一つになったと思う。  
(男性 30 代)
- 今後は無宗教な人や無関心な人が多いと思うので、合葬や散骨のように承継する必要がない選択肢が必要と思う。  
(男性 40 代)
- 当家系でも、代々続く墓守をしている。両親健在だが、日々の墓守は大変だと伺っており、子どもたちへの負担を考慮すると、合葬タイプがこれからはよいと考える。  
(男性 40 代)
- 合葬式墓地は時代が求めているもの。無縁仏もふえるし是非必要！  
(男性 50 代)
- 承継人がいないと墓地も荒れ、昔からのしきたりもできなくなるので、合葬式墓地もありだと思ふ。上人の権力も嫌い。  
(男性 50 代)
- 東海沖地震が来るというが、その時は墓石など散乱して、修理現状復帰などできないと思ふ。合葬式はその点でも理にかなっていると思ふ。  
(男性 60 代)
- 市の方で積極的に合葬墓地を進めてもらいたい。  
(男性 60 代)
- 散骨よりも、もっとドナー登録を認知させるべきだと思ふ。日本人は身体の美学が古いと思ふ。家族代々の普通墓地があるが、私は一人娘で結婚し、このまま離婚しなければ旦那の親が購入した墓に入る。子どもも現在は娘1人。信者、檀家墓地なので自分が信者でない寺院での管理が難しい。でもお墓の管理はしたい。現在の墓地から是非合葬式の墓地に変えてしまいたい。それが宗教的に又世間的に正しいのか分からない。  
(女性 30 代)
- 自分はこのまま普通にいけば、夫側の墓(先祖代々)に入るだろうが、自分の両親はまだ墓を購入しておらず、探している。だが、弟は未婚なので、この墓には3人しか入ることにならず、私の子どもが墓守りをしたとしても、その後は見込めない。わざわざ購入しなくても、合葬式ができるのなら入りたいたらうし(あまりこだわりのない両親なので)入ってほしい。  
(女性 40 代)
- 個人の自由になればと思ふ。それぞれの考えかたがあるかと思ふので正直代々守っていただく事ができれば必要かと思ふ。  
(女性 40 代)
- 今は、父親が森林墓地で眠っている。弟もいるが、今後を考え、合葬式墓地へとも思っている。20、30年後位には高齢化も進む、他市、他県への人口流出もある。合葬式、現実してほしい。  
(女性 40 代)
- 結婚しない子がふえていて、墓を守ってくれる人がいないので、合葬式墓地を市で作ってほしい。  
(女性 40 代)

- お墓について知らない事ばかりなのでよくわからないが、これからの時代いろいろな形のお墓があってよいと思う。 (女性 50代)
- 少子化が進み、人生の多様化が進む中、選択肢は多いのではないか？それを公営でやるか否かは別問題かもしれない。明確な宗教観のない日本人であればあるほど様々な型が望まれるのかもしれない。 (女性 50代)
- 今お墓があり、継承人がいたとしても、今後どのようになるかわからない世の中なので、たくさんのケースがあってもよいと思う。自分の遺骨の散骨は考えたことがない。 (女性 50代)
- なるべく質素でよいので合葬してほしい。 (女性 50代)
- 合葬式墓地でも、以前にテレビでやっていたが何年間かは夫婦単位で埋葬し、年数がたってから合葬のほうに移す墓地があったが、それもよいなと思った。 (女性 50代)
- 若い頃は全く考えもしなかったが義父母が高齢になり必要性を実感している。高額な墓地、僧侶に支払うお布施や年会費等を考えると、寺により金額の格差があるのも不安。子どもたちもまだ独身であるし“墓”を守って行けるのかも不安。市外の合葬墓地の広告がよく目にとまっていたので、早急に公営の合葬式の物を造っていただければ安心。早急に取り組んでいただければと思う。 (女性 50代)
- 合葬式墓地という選択肢があるならば、とてもありがたい。私は迷わず選択する。 (女性 50代)
- 古くからの考えもなかなか切り離す事は難しいと思うが、少子高齢化への負担軽減など利点も多いのではないだろうか。合葬式墓地に関して今後積極的な設置を希望する。 (女性 50代)
- 合葬式墓地など共同墓地でよいと思っている。 (女性 50代)
- 夫の両親と同居し、介護、見とりしたが、よい思い出がない。一緒の墓に入りたくない。また自分の子どもにも死後まで負担かけたくない。合葬式墓地がよいと思う。 (女性 60代)
- これからますます少子化になるので、このような合葬式墓地のあり方もよいと思う。 (女性 60代)
- 管理する人がなければ私は慰霊碑型合葬式墓地に入りたい。 (女性 70歳以上)
- 市森林墓園の中段のところに何人か入っているようだが、自分はそのような所には入りたくない。ちゃんとした合葬墓を造ってほしい。 (性別不明 60代)

## 立地・交通の便について(11件)

---

- 立地のよい所に探し求めたい。 (男性 60代)
- 市の墓地を買ったけど、遠いため、主人が運転しているけど、年をとると運転して行かれない。バスが年に3回くらい出ているけど不便が一番心配になる。 (男性 70歳以上)
- 交通の便利な所、近くが一番だと思う。 (男性 70歳以上)
- 今現在持っている墓地は遠すぎて買わなければよかったと思う。小さい墓地でいつでも行ける(気軽に)場所がよいと思う。近い、安い、雰囲気明るい…そんな所がよい！ (男性 70歳以上)
- 富士市に限ったことではないが、墓地が山間部や道の狭いところにあると、行きにくい。高齢者への負担、駐車スペースの問題があると思う。 (女性 30代)
- アクセスのよい場所に墓地があると、お墓参りの負担が減る。 (女性 30代)

- 墓地は近い方が、お参りをする人にとってはよいと思う。年齢を重ねなかなかお墓へ行くのも大変という声を周りで聞く。又、アップダウンのある所も難しい。墓地にもバリアフリーが必要。  
(女性 40代)
- 実家の墓は兄が守っているが山の中で坂も急で高齢になってくると墓参りもなかなか大変になってしまっている。交通の便がよいところへと思うがそうもいかないようだ。  
(女性 60代)
- 墓地はあるが、もっと家族で（息子とも）話すべきだった。遠いので、将来不安だ。  
(女性 60代)
- お墓までの交通が便利な事を望む（彼岸の時などは、特にお願いしたい）。  
(女性 60代)
- 思いつきで21年～22年前に求めたがこれでよかったか自問している。市内でも遠いので…。  
(女性 70歳以上)

### 永代供養について(10件)

---

- 家では最近排墓し、お寺の永代供養にした。  
(男性 30代)
- 檀家に永代供養塔があるので利用したい。  
(男性 40代)
- 今は私が生きている内に墓じまいし、お寺の永代供養墓に入る事を考えている。  
(男性 50代)
- お寺との付き合いは費用がかかり大変。又、お墓の管理も手がかかるので将来的には永代供養を考えている。  
(男性 60代)
- 先祖からの墓があれば、そこに入るのが望ましいとは思いますが、後々、管理する人がいないので、お墓を永代供養にしたいと考えている。  
(男性 60代)
- 永代供養墓建造を望む。  
(女性 60代)
- 永代供養にしたいと思う。  
(女性 60代)
- 永代供養も考えている。  
(女性 60代)
- 子どもと永代供養を話している。  
(女性 60代)
- 墓地を求め墓石を建てるのにお金がかかる。後も管理にお金がかかるから大変と思ったら永代供養をしてもらえばよい。  
(女性 70歳以上)

### これから考える(17件)

---

- 現状については、私自身がまだまだ意識が低いので、この機会に改めて検討しようと思った。  
(男性 40代)
- もう少し経ったら、子どもと相談したい。  
(男性 60代)
- 今回のアンケートは30代からの対象になっていたが30代の（未婚、子どもなし）私にはまだまだ自分の墓地のことは、ずっと先のことのように思えてしまい、回答が非常に難しかった。正直まだ、どこかで他人事のように思えてしまう。←こういう考えはよくないとは思いますが、このような調査はもう少し上の世代の方にしぼっていただいたほうがよいのではないかと。  
(女性 30代)
- 自分の実家や祖父母のお寺や墓地のことしか分からず、様々な問題があることも分かっているものの、今すぐ必要ではないと思っているため、いざという時、どうなるか不安がある。

(女性 30代)

- 年代的に考えたことがあまりない。現実的に墓地を管理する年代になれば、経済的なことと負担をあわせて考えて決めていきたい。(女性 30代)
- まだあまり考えた事がない。(女性 40代)
- まだ何も考えていなかったの、これを機に将来の事を考えたいと思った。(女性 40代)
- 今まで墓地について考えた事がなかったが、今回のアンケートで、いつか必ず死んだら残る骨の行先を考えようと思った。母子家庭で、子どもに負担をかけたくないので、合葬式もよいかなーと思ったり、私の父が建てた母の入っているお墓に入れるのかなーと考えたり…。(女性 40代)
- そろそろ終活をと考えているが、どこにどのようにしたらよいのかわからなく行っていない。(女性 40代)
- 自分の代以前からの墓地があるため他の身内と話し合う。(女性 40代)
- 亡くなってしまえば何もわからないだろうから、どうでもよいが、残った子どもたちに迷惑はかけたくないので、これからしっかり考えようと思う。(女性 50代)
- 各人の死後に対しての考えや思うことで墓地への希望が変わると思う。今現在、自分は死後に対しての考えが定まっていないので、はっきりとした希望はでない。(女性 50代)
- いつかは自分も先祖の墓に入るつもりでいるので、今のところは考えられないが、子どもにも相談してみたいと思う。(女性 50代)
- 今、私が健在な間は墓地の掃除ができるけれど、死後、墓地が荒れてしまうのはせつないと考えていた。今後の墓地について考えるよい機会になった。(女性 50代)
- いずれは必要だが、まだ真剣に考えた事がない。(女性 60代)
- 先祖代々の墓地があるので、他の墓地の事は考えたことがなかった。(女性 70歳以上)
- まだ深く考えたことがないので、なんとも言えない。(女性 70歳以上)

## その他(38件)

---

- もう少し年を重ねると考え方が変わるかもしれない。(男性 30代)
- 共同墓地では地区ごとにルールがちがうので、理解できる人が少ない事があると思うので、暗黙のルールなどは、ちゃんとルール化してもらいたい。(男性 30代)
- 無縁仏がふえて行くと思うので合葬式墓地より先に対策したほうがよい。(男性 40代)
- 合葬墓地を作るならば、各地区の大きな公園の記念碑周辺に作れば、周辺住民からもクレームなど来ないと思う。斎場の近くでもよいと思う。(男性 50代)
- 一番なじみがある。(男性 50代)
- 墓地購入済。(男性 60代)
- この年令になると先が短いため墓の事も考えるようになる。(男性 60代)
- 公共の墓地は遺骨を土に戻せないのか。突然継承人が事故等で死亡した場合の扱いは無縁墓地か？合葬墓地へ移動か？(男性 60代)



- その他が良く分からないが、もう少し気軽にというか墓地について興味を持ちやすい環境がふえればと思う。 (男性 60代)
- 私は普通墓所を探しているが、個人の崇拝する宗教や個人の考え方により、さまざまな墓地形態があると思う。時代の流れに添っても変化すると思う。どの墓地形態がよいかは判断できない。 (男性 60代)
- 人口が減少するためお骨は少なくしなければ、カロートがすぐ一杯になってしまうと思う。 (男性 60代)
- 墓地の要否は、個人の宗教観で異なるから、生前の個人との関わりの強いもの（遺体・遺骨・遺品等）の保管場所が墓地であるわけである。そのこだわりの強弱によって、個々に区画化された形態→合葬式墓地→散骨と多様化すると考える。 (男性 70歳以上)
- 樹木は10年で倍になる。50年したら管理ができなくなる。 (男性 70歳以上)
- 後継者がいなくても、親族はいる。人はプラスマイナス60年くらいはつながりがある。言い方を変えると“ひいじいさん”より上の先祖は知らない。つまり多くの人は自分を中心に考えると、上はおじいさんの代、下は孫の代までつながりが深く、おまいりしたいが、それ以上離れていると思い出はなくなる。→墓は不要となる。私は後継者がいない（娘のみ）のため、芝生墓地で（単独式）60年くらい管理費の安い公共式が望ましい。ひ孫の代になれば私の事は記憶がなくなるので、それまで墓地が管理されていればよい。墓は残された人のためにあるものと思っている。 (男性 70歳以上)
- 夫の両親と同居しているが、嫁の立場としてお墓のことは何も言えないので、義両親や夫の意見を聞く予定。 (女性 30代)
- ゴミ捨て場がないと困る。 (女性 30代)
- 今年の初めに突然母が亡くなり、近所のお寺にお世話になることになった。生前からお墓について家族と話す機会がなく、後々共同墓地などの話を聞く機会がふえた。もっといろんな話をしておく事が必要だなと思っている。 (女性 30代)
- 人様のお墓には興味ない。 (女性 40代)
- 死んでからは、残された人が思うようにしてくれればよいので、自分の意見はないと考える。 (女性 40代)
- 市外から越してきたので、生花ではなく造花がけっこう多いこと、塔婆がコンビニやスーパーなどで売られていることに大変おどろいた。 (女性 40代)
- 石碑は低い方がよいと思う。 (女性 50代)
- 人それぞれ。 (女性 50代)
- 墓じまいができるならしたい。費用がかかると聞いたがそれでもしたいと思う。 (女性 50代)
- 人それぞれなので、その人本人にまかせる。 (女性 50代)
- 寺であらかじめ墓石の会社が決められているのはおかしい。義父母が勝手に購入した墓地に義父が亡くなり墓石を建てる時、寺側で決められた会社が富士市で一番高い会社と言われ本当にショックだった。後、話はそれるが、「ミニ塔婆」とやらをなんとかしてほしい。寺で捨てさせてくれず金額は高いし、本当になんとかならないか。この地域だけなので・・・ (女性 50代)
- まだ元気なうちに自分が入る場所が決まったほうが安心感できる気がする。頭の片すみでいつも考えている。 (女性 50代)

- 人それぞれ価値観が違うから何とも言えないが、私は医学の役に立てればそれでよいと思う。  
(女性 50代)
- 合葬式墓地となるとお盆などたくさんの人が1ヶ所に集まることになるので相当広い駐車場がないと大変だと思う。  
(女性 50代)
- 納めた遺骨を取り出す可能性については、今の時点ではよくわからない。  
(女性 50代)
- 墓地については家族できちんと話し合うことが必要だと思う。  
(女性 50代)
- すでに墓地があるので自分の死後は次の家族の意向でよい。現在の寺への永代供養でよい。  
(女性 50代)
- お墓を守ることは、当たり前であり、大事なことだと思っている。しかし、昨今の諸事情を考えると、合葬式墓地の形態がよいと思い、利用される方々がふえそう。  
(女性 60代)
- 現在、寺の合葬墓に主人が入っている。自分も亡くなった場合、主人の隣にお骨を納める。子どもたちが管理・法要ができるうちは、納骨堂が墓と同じなので(マンションみたい)お参りができる。子どもたちができなくなれば納骨堂の地下にお骨を散骨することになり負担がなくなる。お寺には主人と二人分の使用料を払ってあり、墓地代・墓石代などを考えると安く済み、子どもたちの負担も少なく、墓地が荒れ果てることもなく、寺に対しても負担が少なくなると思う。(女性 60代)
- 亡くなってから慌てても遅いので、早いうちに計画を立てておく方がよいと思う。  
(女性 70歳以上)
- これからの大きな問題点だと思う。  
(女性 70歳以上)
- 生前のうちに墓地を確保したいが希望の墓地は死後でなければ売らないとのことで困っている。  
(女性 70歳以上)
- お寺さんが余りにも派手にやりすぎた結果のように感じるが、本当の意味のお弔いをしてほしいと思う。  
(女性 70歳以上)
- 子は親の背を見て育つという、そういう墓にしたいと思うので、常に墓参りができるような場所が近場に望ましい。  
(性別不明 70歳以上)